

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

[はじめに](#)

[インジケータ、メッセージ、およびコード](#)

[システム診断プログラムの実行](#)

[システムのトラブルシューティング](#)

[システム部品の取り付け](#)

[ドライブの取り付け](#)

[サービス技術者専用の部品交換手順](#)

[困ったときは](#)

[ジャンパ、スイッチ、コネクタ](#)

[I/O コネクタ](#)

メモ、注意、警告



メモ: コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

略語について

略語の説明は、『ユーザーズガイド』の「用語集」を参照してください。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。
©2005 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用されている商標について: Dell, DELL ロゴ, PowerEdge, PowerVault, Dell OpenManage, Dimension, Inspiron, OptiPlex, Latitude, Dell Precision, PowerApp, PowerConnect, および DellNet は Dell Inc. の商標です。EMC は EMC Corporation の登録商標です。

本書では、必要に応じて上記以外の商標や会社名が使用されている場合がありますが、これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

初版: 2005 年 6 月 30 日

[メモ、注意および警告](#)

ジャンパ、スイッチ、コネクタ

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [ジャンパー 概要](#)
- [システム基板のジャンパ](#)
- [システム基板のコネクタ](#)
- [SCSI バックプレーンコネクタ](#)
- [パスワードを忘れたとき](#)

本項では、システムジャンパについて説明します。また、ジャンパとスイッチについての基本的な情報を提供するとともに、システム内のさまざまな基板上的コネクタについても説明します。

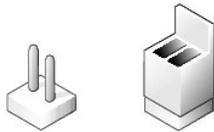
ジャンパー 概要

ジャンパを使うと、プリント回路基板の回路構成を簡単に変更できます。システムを再構成する場合、回路基板またはドライブのジャンパ設定の変更が必要になることがあります。

ジャンパ

ジャンパは回路基板上の小さなブロックで、2 本以上のピンが出ています。ピンにはワイヤを格納したプラスチック製のプラグが被せてあります。ワイヤはピン同士を接続して、回路を形成します。ジャンパの設定を変更するには、ピンからプラグ抜いて、指定のピンに注意深く差し込みます。[図 A-1](#) に、ジャンパの例を示します。

図 A-1 ジャンパの例



1 本のピンだけにプラグが被せてある場合やプラグが被せていない場合は、ジャンパがオープン状態、または「ジャンパなし」といいます。2 本のピンにまたがってプラグが被せてある場合は、「ジャンパあり」といいます。ジャンパ設定は、文中でしばしば 1-2 のような 2 つの数字によって示されます。回路基板上に三角マークとともにピン 1 を表す 1 という番号が印刷されています。各ピンはピン 1 の場所に基づいて識別できます。

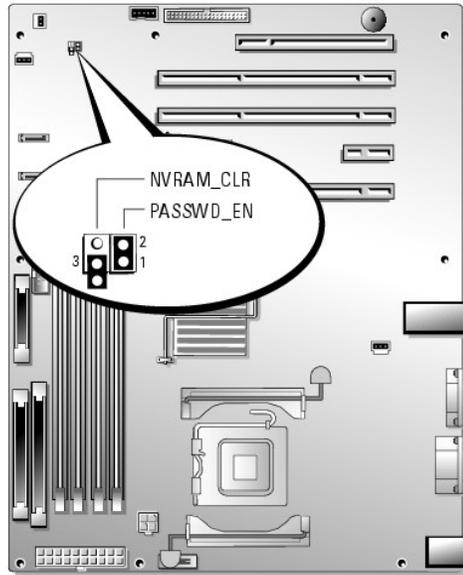
[図 A-2](#) に、サーバーモジュールのジャンパブロックの位置とデフォルトの設定値を示します。ジャンパの記号表示、デフォルト設定値、および機能については、[表 A-1](#) を参照してください。

システム基板のジャンパ

[図 A-2](#) に、システム基板上的設定ジャンパの位置を示します。また、[表 A-1](#) には、ジャンパ設定の一覧を示します。

メモ: ジャンパに手が届くようにするには、リリースラッチを押し上げてカバーをシステムの正面方向に引いて、メモリ冷却用エアフローカバーを取り外します。[図 5-1](#) を参照してください。

図 A-2 システム基板のジャンパ



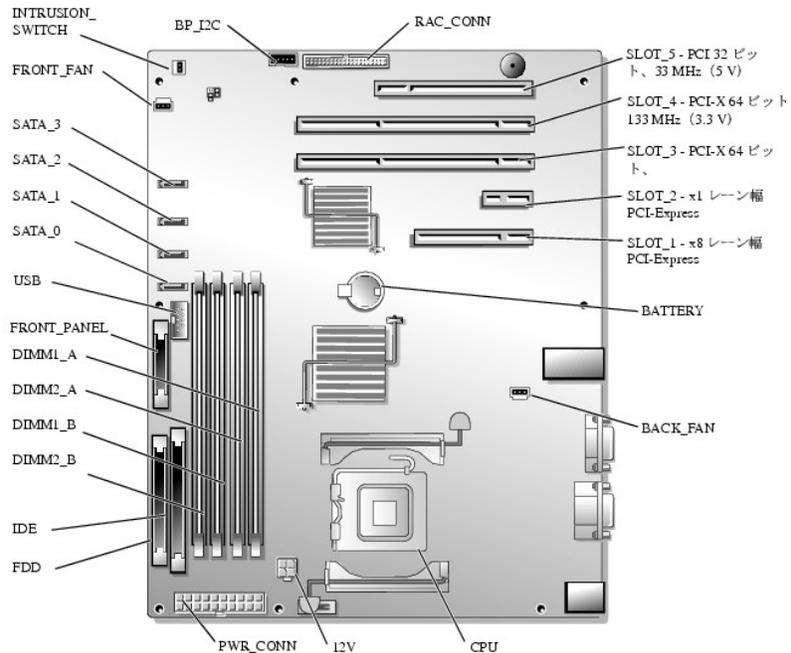
表A-1 システム基板のジャンパ設定

ジャンパ	設定	説明
PASSWD_EN	<input checked="" type="checkbox"/> (デフォルト)	パスワード機能は有効です。
	<input type="checkbox"/>	パスワード機能は無効です。
NVRAM_CLR	<input type="checkbox"/> (デフォルト)	NVRAM の設定がシステム起動時に保持されます。
	<input checked="" type="checkbox"/>	NVRAM の設定は、次のシステム起動時にクリアされます。

システム基板のコネクタ

システム基板のコネクタの位置と説明については、[図 A-3](#) および [表 A-2](#) を参照してください。

図A-3 システム基板のコネクタ



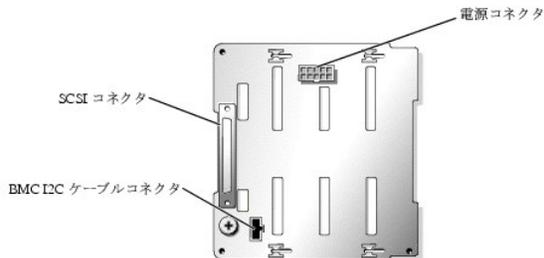
表A-2 システム基板のコネクタ

コネクタ	説明
12V	電源コネクタ
BACK_FAN	ファン電源コネクタ
BATTERY	3.0 V コイン型バッテリーのコネクタ
BP_I2C	オプションの SCSI バックプレーンに使用するベースボード管理コントローラ(BMC) Inter-IC(I2C)ケーブル用のコネクタ
CPU	プロセッサコネクタ
DIMM _n _x	メモリモジュールコネクタ(4)
FDD	ディスクドライブコネクタ
FRONT_FAN	ファン電源コネクタ
FRONT_PANEL	コントロールパネルコネクタ
IDE	IDE オプティカルデバイスコントローラ
SLOT _n	PCI 拡張スロットコネクタ
PWR_CONN	電源コネクタ
RAC_CONN	リモートアクセスコントローラ(RAC)のコネクタ
SATA _n	SATA ハードドライブコネクタ

SCSI バックプレーンコネクタ

オプションの SCSI バックプレーンボードの背面上にあるコネクタの位置と説明については、[図 A-4](#) を参照してください。

図A-4 SCSI バックプレーン背面のコネクタ



パスワードを忘れたとき

システムのソフトウェアセキュリティ機能には、システムパスワードとセットアップパスワードがあります。これらのパスワードについては、『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」で詳細に説明されています。パスワードジャンパを使って、これらのパスワード機能を有効または無効に設定できるので、現在どのようなパスワードが使用されていてもクリアすることができます。

警告： システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. リリースラッチを押し上げてカバーをシステムの正面方向に引いて、メモリ冷却カバーを取り外します。[図 5-1](#) を参照してください。

4. パスワードジャンパプラグを取り外します。

システム基板上のパスワードジャンパの位置については、[図 A-2](#) を参照してください。

5. メモリ冷却用エアフローカバーを取り付けます。
6. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
7. 電源ケーブルをコンセントに接続し、システムの電源を入れます。

既存のパスワードは、パスワードジャンパプラグを取り外した状態でシステムを再起動するまで無効化（消去）されません。ただし、新しいシステムパスワードとセットアップパスワードの両方またはどちらか一方を設定する前に、ジャンパプラグを取り付ける必要があります。

メモ： ジャンパプラグを取り外した状態のままシステムパスワードとセットアップパスワードの両方またはどちらか一方を設定すると、システムは次の起動時に新しいパスワードを無効にします。

8. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
9. システムカバーを開きます。
10. メモリ冷却用エアフローカバーを取り外します。
11. パスワードジャンパプラグをパスワード機能を有効にする元の位置に取り付けます。

12. メモリ冷却用エアフローカバーを取り付けます。

13. システムを閉じ、システムをコンセントに再接続して、システムの電源を入れます。

14. 新しいシステムパスワードとセットアップパスワードの両方またはそのどちらか一方を設定します。

セットアップユーティリティを使用して新しいパスワードを設定する方法については、『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。

[メモ、注意および警告](#)

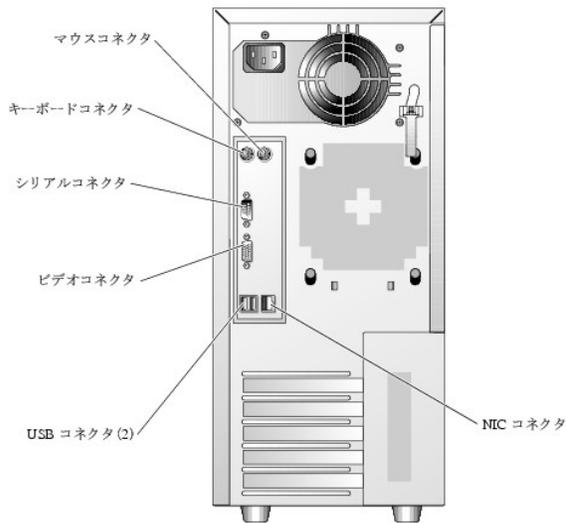
I/O コネクタ

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [シリアルコネクタ](#)
- [PS/2 互換キーボードおよびマウスコネクタ](#)
- [ビデオコネクタ](#)
- [USB コネクタ](#)
- [内蔵 NIC コネクタ](#)
- [ネットワークケーブルの要件](#)

I/O コネクタは、システムがキーボード、マウス、プリンタ、モニタなどの外付けデバイスとの通信に使用するゲートウェイです。本項では、ご使用のシステムに装備されている各種コネクタについて説明します。システムに接続しているハードウェアを再設定する場合、コネクタのピン番号や信号に関する情報が必要になることがあります。[図 B-1](#) に、システムの各コネクタを示します。

図B-1 I/O コネクタ



[表 B-1](#) は、システムの各コネクタを示すために貼付されているアイコンについての説明です。

表B-1 I/O コネクタのアイコン

アイコン	コネクタ
	シリアルコネクタ
	マウスコネクタ
	キーボードコネクタ
	ビデオコネクタ
	USB コネクタ
	NIC コネクタ

シリアルコネクタ

シリアルコネクタは、シリアルデータ転送を必要とする外付けのモデム、プリンタ、マウスなどのデバイスをサポートします。シリアルコネクタは BMC でシステムへのリモートアクセス機能を提供するためにも使用されます。シリアルコネクタには、9 ピン D サブミニコネクタが採用されています。

シリアルコネクタの自動設定

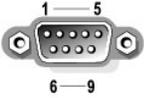
内蔵シリアルコネクタに割り当てられているデフォルト指定は COM1 です。内蔵コネクタと同じ指定のシリアルコネクタを持つ拡張カードを増設した場合、システムの自動設定機能によって、内蔵シリアルコネクタは次に利用可能なポート指定に再マップ(再割り当て)されます。新しい COM コネクタと再マップされた COM コネクタは、同じ IRQ 設定を共有します。COM1 と COM3 は IRQ4 を共有し、COM2 と COM4 は IRQ3 を共有します。

メモ: 2 つの COM コネクタが 1 つの IRQ 設定を共有している場合は、両方を同時に使用できない可能性があります。また、COM1 および COM3 に指定されているシリアルコネクタが装備された 1 つまたは複数の拡張カードを取り付けた場合、内蔵シリアルコネクタは無効になります。

COM コネクタを再マップするカードを追加する前に、ソフトウェアに付属のマニュアルを参照して、ソフトウェアに新しい COM コネクタ指定を組み込めることを確認してください。

図 B-2 に、シリアルコネクタのピン番号を示します。また、表 B-2 にはコネクタのピン番号割り当て定義を示します。

図B-2 シリアルコネクタのピン番号



表B-2 シリアルコネクタのピン番号割り当て

ピン	信号	I/O	定義
1	DCD	I	データキャリア検出
2	SIN	I	シリアル入力
3	SOUT	O	シリアル出力
4	DTR	O	データ端末準備完了
5	GND	なし	信号アース
6	DSR	I	データセット準備完了
7	RTS	O	送信要求
8	CTS	I	送信可
9	RI	I	リングインジケータ
シェル	なし	なし	シャーシアース

PS/2 互換キーボードおよびマウスコネクタ

PS/2 互換キーボードおよびマウスのケーブルは、6 ピンミニ DIN コネクタに接続します。図 B-3 はこれらのコネクタのピン番号を示し、表 B-3 はこれらのコネクタのピン番号の割り当て定義を示します。

図B-3 PS/2 互換キーボードおよびマウスのコネクタのピン番号



表B-3 キーボードおよびマウスのコネクタのピン番号割り当て

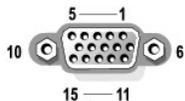
ピン	信号	I/O	定義
1	KBDATA または MDATA	I/O	キーボードデータまたはマウスデータ
2	NC	なし	接続なし
3	GND	なし	信号アース
4	FVcc	なし	ヒューズ付き供給電圧
5	KBCLK または MCLK	I/O	キーボードクロックまたはマウスクロック
6	NC	なし	接続なし
シェル	なし	なし	シャーシアース

ビデオコネクタ

システムの正面パネルまたは背面パネルにある 15 ピン高集積 D サブミニコネクタを使用して、VGA 互換モニタをシステムに内蔵のビデオコントローラに接続することができます。図 B-4 に、ビデオコネクタのピン番号を示します。また、表 B-4 にはコネクタのピン番号の割り当て定義を示します。

 **メモ:** ビデオカードを取り付けると、システム内蔵のビデオコントローラが自動的に無効になります。

図B-4 ビデオコネクタのピン番号



表B-4 ビデオコネクタのピン番号割り当て

ピン	信号	I/O	定義
1	RED	O	赤色ビデオ
2	GREEN	O	緑色ビデオ
3	BLUE	O	青色ビデオ
4	NC	なし	接続なし
5~8、10	GND	なし	信号アース
9	VCC	なし	供給電圧
11	NC	なし	接続なし
12	DDC データ出力	O	モニタ検出データ
13	HSYNC	O	水平同期
14	VSYNC	O	垂直同期
15	DDC CLK	I/O	モニタがクロックを検出

USB コネクタ

システムの USB コネクタは、キーボード、マウス、およびプリンタなどの USB 対応周辺機器やディスクドライブおよび光学ドライブなどの USB 対応デバイスを接続することができます。[図 B-5](#) には USB コネクタのピン番号を示し、[表 B-5](#) にはコネクタのピン番号の割り当て定義を示します。

 **注意:** チャンネル 1 つ当たりの最大消費電流が 500 mA、または電圧が +5 V を超える USB デバイスおよび USB デバイスの組み合わせは接続しないでください。この限界値を超えるデバイスを接続すると、USB コネクタがシャットダウンすることがあります。USB デバイスの最大電流値については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

図B-5 USB コネクタのピン番号



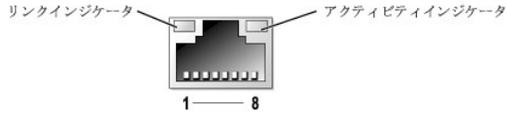
表B-5 USB コネクタのピン番号割り当て

ピン	信号	I/O	定義
1	Vcc	なし	供給電圧
2	DATA	I	データ入力
3	+DATA	O	データ出力
4	GND	なし	信号アース

内蔵 NIC コネクタ

システム内蔵の NIC は、独立したネットワーク拡張カードとして機能し、サーバーとワークステーション間的高速通信を提供します。[図 B-6](#) には NIC コネクタのピン番号を示します。また、[表 B-6](#) にはコネクタのピン番号割り当ての定義を示します。

図B-6 NIC コネクタ



表B-6 NICコネクタのピン番号
割り当て

ピン	番号	I/O	定義
1	TD+	O	データ出力(+)
2	TD-	O	データ出力(-)
3	RD+	I	データ入力(+)
4	NC	なし	接続なし
5	NC	なし	接続なし
6	RD-	I	データ入力(-)
7	NC	なし	接続なし
8	NC	なし	接続なし

ネットワークケーブルの要件

NIC は、標準の RJ45 互換プラグが付いた UTP Ethernet ケーブルをサポートします。

ケーブル配線時には、次の制限事項を守ってください。

注意: 回線の障害を防止するため、音声およびデータ回線は別のシースで保護する必要があります。

- 1 カテゴリ 5 以上のワイヤおよびコネクタを使用します。
- 1 ケーブルは(ワークステーションからハブまで)100 m を超えないようにします。

ネットワーク操作の詳細なガイドラインについては、IEEE 802.3 標準の「Systems Considerations of Multi-Segment Networks」を参照してください。

[メモ、注意および警告](#)

はじめに

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

● その他の情報

ご使用のシステムには、以下のサービスとアップグレード機能が備わっています。

- 1 組み込み型サーバー管理ハードウェアは、システム全体の温度と電圧を監視します。
- 1 システム診断プログラムは、ハードウェアの問題を検査します(システムが起動可能な場合)。

システムのアップグレードには、以下のオプションが含まれます。

- 1 プロセッサ
- 1 追加のシステムメモリ
- 1 多様な PCI、PCI-X、および PCIe 拡張カードオプション(SCSI および SATA RAID コントローラカードなど)
- 1 リモートシステム管理用のオプションのリモートアクセスカード
- 1 テープバックアップ装置
- 1 ディスケットドライブ
- 1 追加の SATA または SCSI ハードドライブ
- 1 EasyExchange ホットプラグ非対応 SCSI ハードドライブ(SCSI コントローラが必要)、またはホットプラグ対応 SCSI ドライブ(オプションの SCSI RAID コントローラが必要)を 4 台までサポートするオプションの SCSI バックプレーンベイ

その他の情報

 『製品情報ガイド』には、安全および認可機能に関する情報が記載されています。保証に関する情報については、『サービス & サポートのご案内』を参照してください。

- 1 『はじめに』では、最初にシステムをセットアップする場合の概要を説明しています。
- 1 『ユーザーズガイド』では、システムの機能および仕様について説明しています。
- 1 システム管理ソフトウェアのマニュアルでは、システム管理ソフトウェアの機能、動作要件、インストール、および基本操作について説明しています。
- 1 オペレーティングシステムのマニュアルでは、オペレーティングシステムソフトウェアのインストール手順(必要な場合)や設定方法、および使い方について説明しています。
- 1 システムとは別に購入したコンポーネントのマニュアルでは、購入したオプション装置の取り付けや設定について説明しています。
- 1 システム、ソフトウェア、またはマニュアルの変更に關して記載されたアップデート情報がシステムに付属していることがあります。

 **メモ:** アップデートには他の文書の内容を差し替える情報が含まれている場合がよくありますので、support.dell.com でアップデートがないかどうかを常に確認し、初めにお読みください。

- 1 リリースノートまたは readme ファイルには、システムまたはマニュアルの最新のアップデート情報や、専門知識をお持ちのユーザーや技術者のための高度な技術情報が記載されています。

インジケータ、メッセージ、およびコード

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [正面パネルインジケータおよびその機能](#)
- [背面パネルの機能およびインジケータ](#)
- [SCSI ハードドライブインジケータコード](#)
- [電源インジケータコード](#)
- [NIC インジケータコード](#)
- [診断インジケータコード](#)
- [システムメッセージ](#)
- [システムビーブコード](#)
- [警告メッセージ](#)
- [診断メッセージ](#)
- [アラートメッセージ](#)
- [ベースボード管理コントローラのメッセージ](#)

ご使用のシステム、アプリケーション、およびオペレーティングシステムには、問題を識別して警告を通知する機能があります。システムが正常に機能していない場合、以下のいずれかの方法で通知されます。

- 1 システムインジケータ
- 1 システムメッセージ
- 1 ビープコード
- 1 警告メッセージ
- 1 診断メッセージ
- 1 アラートメッセージ

本項では、上記の各タイプのメッセージについて説明し、考えられる原因と、メッセージに示された問題を解決するための処置についても説明します。また、システムのインジケータおよびその機能について図を使って説明します。

正面パネルインジケータおよびその機能

システムステータスインジケータ

システムの正面パネルには、青色と黄色のシステムステータスインジケータが組み込まれています。青色インジケータは、システムが正常に動作している場合に点灯します。黄色のインジケータは、電源装置、ファン、システムの温度、またはハードドライブに問題が発生して注意が必要な場合に点灯します。

表 2-1 に、システムインジケータのパターンの一覧を示します。システムでイベントが発生すると、さまざまなパターンで表示されます。

表 2-1 システムステータスインジケータのパターン

青色および黄色のシステムステータスインジケータ	説明
消灯	システムに電源が供給されていません。
黄色のインジケータが点滅。	システムがエラーを検出しました。詳細については、「 システムメッセージ 」および「 システムのトラブルシューティング 」を参照してください。
青色のインジケータが点灯。黄色のインジケータが消灯。	電源がオンで、システムは動作状態です。

図 2-1 には、システム正面パネルのオプションのベゼルの背面にあるボタン、インジケータ、およびコネクタを示します。表 2-1 では、正面パネルの機能について説明します。

図 2-1 正面パネルの機能およびインジケータ

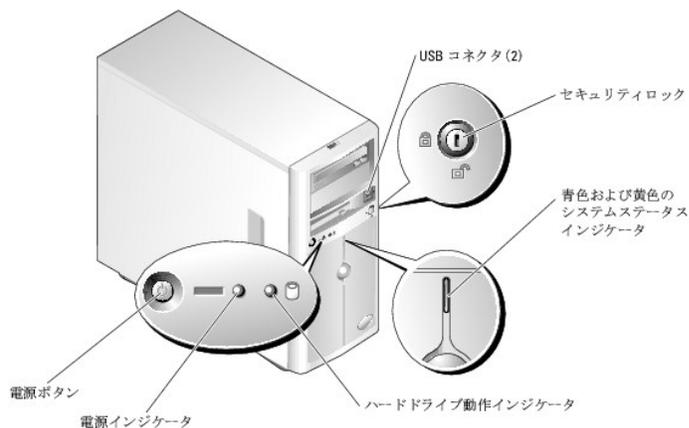


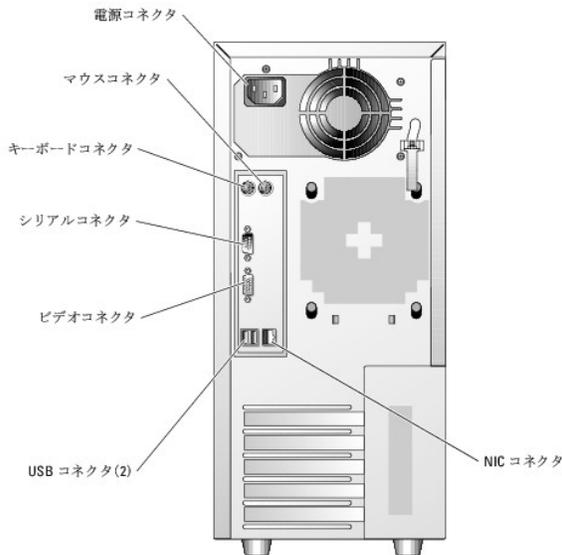
表2-2 正面パネルのインジケータ、ボタン、およびコネクタ

インジケータ、ボタン、またはコネクタ	アイコン	説明
青色のシステムステータスインジケータ		青色のシステムステータスインジケータは、通常のシステム動作中に点灯します。
黄色のシステムステータスインジケータ		黄色のシステムステータスインジケータは、電源装置、ファン、システムの温度、またはホットプラグハードドライブに問題が発生して注意が必要な場合に点灯します。 メモ: システムが AC 電源に接続されている状態でエラーが検出されると、黄色のシステムステータスインジケータはシステムの電源がオンになっていなくても点滅します。
電源ボタン、電源インジケータ		電源ボタンは、システムの電源を切ったり入れたりするのに使用します。 注意: 電源ボタンを使用してシステムの電源を切る際に、ACPI 対応のオペレーティングシステムを実行している場合、システムは電源が切れる前に正常なシャットダウンを実行することができます。電源ボタンを 4 秒以上押し続けると、現在のオペレーティングシステムの状態に関係なくシステムの電源が切れます。システムが ACPI 対応のオペレーティングシステムを実行していない場合は、電源ボタンを押すとただちに電源が切れます。 電源ボタンは、セットアップユーティリティで有効になっています。無効に設定すると、システムの電源を入れる場合にのみボタンを使用できます。詳細については、『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。 電源インジケータは点灯または点滅して、システムの電源の状態を示します。 1 電源インジケータは、システムに電源が入っている場合に点灯します。 1 電源がオフで、システムが電源に接続されていない場合、インジケータは消灯します。 1 電源がオフでもシステムが電源に接続されている場合、インジケータは点滅します。
ハードドライブ動作インジケータ		内蔵ドライブコントローラに接続された内蔵 SATA ハードドライブとの間でデータの読み書きを実行している間は点滅します。
USB コネクタ		USB 2.0 対応デバイスをシステムに接続するときに使用します。

背面パネルの機能およびインジケータ

図 2-2 には、システム背面パネルにあるボタン、インジケータ、およびコネクタを示します。

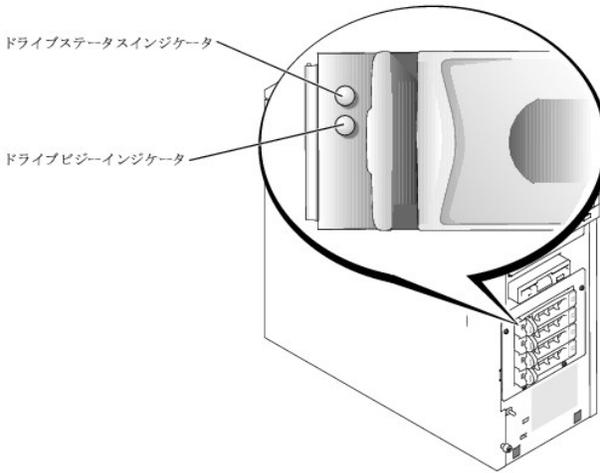
図 2-2 背面パネルの機能およびインジケータ



SCSI ハードドライブインジケータコード

システムにオプションの SCSI RAID コントローラが取り付けられている場合、各ハードドライブキャリアに 2 つずつ設けられたインジケータが SCSI ハードドライブの状態に関する情報を表示します。[図 2-3](#) および [表 2-3](#) を参照してください。SCSI バックプレーンファームウェアは、ドライブの電源オン / 障害インジケータを制御します。

図 2-3 SCSI ハードドライブインジケータ



[表 2-3](#) に、ドライブインジケータの 패턴の一覧を示します。システムでドライブイベントが発生すると、さまざまなパターンで表示されます。たとえば、ハードドライブが故障すると、「ドライブ障害」の图案が表示されます。取り外しのためにドライブを選択した後、「ドライブ取り外し準備中」の图案が表示され、その後、「ドライブの挿入または取り外し可」の图案が表示されます。交換用ドライブの取り付け後、「ドライブの動作準備中」を示す图案が表示され、次に「ドライブオンライン」を示す图案が表示されます。

メモ: RAID コントローラが装備されていない場合は、「ドライブオンライン」を示す图案だけがインジケータに表示されます。ドライブ動作インジケータは、ドライブへのアクセス中にも点滅します。

表 2-3 ハードドライブインジケータの图案

状態	インジケータ图案
ドライブの識別	緑色の電源オン / 障害インジケータが 1 秒間に 4 回点滅します。
ドライブ取り外し準備中	緑色の電源オン / 障害インジケータが 1 秒間に 2 回点滅します。
ドライブの挿入または取り外し可	両方のドライブインジケータが消灯します。
ドライブの動作準備中	緑色の電源オン / 障害インジケータが点灯します。
ドライブ障害の予測	電源オン / 障害インジケータがゆっくり緑色、黄色の順に点滅してから消えます。
ドライブに障害発生	黄色の電源オン / 障害インジケータが 1 秒間に 4 回点滅します。
ドライブ再構築中	緑色の電源オン / 障害インジケータがゆっくり点滅します。
ドライブオンライン状態	緑色の電源オン / 障害インジケータが点灯します。

電源インジケータコード

正面パネルの電源ボタンは、システムの電源装置への電源入力を制御します。電源ボタンのインジケータは、電源の状態に関する情報を提供します ([図 2-1](#) 参照)。[表 2-4](#) に電源ボタンインジケータのコードが表示内容を示します。

表 2-4 電源ボタンインジケータ

インジケータ	機能
点灯	システムに電力が供給されており、システムが操作可能であることを示します。
消灯	システムに電力が供給されていないことを示します。
点滅	システムに電力が供給されている状態で、システムの電源がオフであることを示します。

NIC インジケータコード

図 2-4 NIC インジケータ

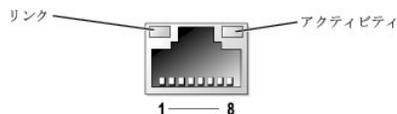


表2-5 NIC インジケータ

リンクインジケータ	アクティビティインジケータ	説明
消灯	消灯	NIC はネットワークに接続していないか、セットアップユーティリティ画面で無効に設定されています。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
緑色	消灯	ネットワークアダプタはネットワーク上の有効なリンクパートナーに接続されているものの、データの送受信が現在行われていないことを示します。
緑色	黄色に点滅	ネットワークデータを送信中または受信中であることを示します。

診断インジケータコード

システムの正面パネルにある 4 つの診断インジケータには、システム起動時にエラーコードが表示されます。表 2-6 に、診断インジケータコードと関連のある状態の詳細を示します。

表 2-6 診断インジケータコード

コード	原因	対応処置
 A B C D	プロセッサに問題が発生した可能性があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 プロセッサのトラブルシューティング 」を参照してください。
 A B C D	メモリ障害。	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。
 A B C D	拡張カードに問題が発生している可能性があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。
 A B C D	ビデオカードに障害が発生している可能性があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。
 A B C D	ディスク障害またはハードドライブ障害。	ディスクドライブおよびハードドライブが正しく取り付けられていることを確認します。ご使用のシステムに取り付けられているドライブについては、「 ドライブの取り付け 」を参照してください。
 A B C D	USB に障害が発生している可能性があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 USB デバイスのトラブルシューティング 」を参照してください。
 A B C D	メモリモジュールが検出されません。	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。
 A B C D	システム基板の障害。	「 困ったときは 」を参照してください。
 A B C D	メモリの構成エラー。	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。

	システム基板リソースおよびシステム基板ハードウェアのどちらかまたは両方に障害がある可能性があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 I/O 割り当てコンフリクトのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
	拡張カードに障害が発生している可能性があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。
	その他の障害。	ディスクドライブ、光学ドライブ、およびハードドライブが正しく取り付けられていることを確認します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「 システムのトラブルシューティング 」を参照してください。 問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
	POST 後、システムが正常に動作しています。	情報表示のみです。
<ul style="list-style-type: none"> = 黄色 = 緑色 = 消灯 		

システムメッセージ

システムに問題がある可能性が検出されると、システムメッセージが画面に表示されます。表 2-7 に、システムメッセージとその考えられる原因および対応処置の一覧を示します。

メモ: 表示されたシステムメッセージが表 2-7 に記載されていない場合、メッセージが表示されたときに実行していたアプリケーションのマニュアルや、オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、メッセージの説明と推奨されている処置を確認してください。

表 2-7 システムメッセージ

メッセージ	原因	対応処置
Amount of available memory limited to 256MB	OS Install Mode がセットアップユーティリティで有効になっています。	セットアップユーティリティの OS Install Mode を無効にします。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
Attempting to update Remote Configuration. Please wait....	リモートで設定操作中です。	操作が完了するまで待ちます。
BIOS Update Attempt Failed	リモートでの BIOS のアップデートに失敗しました。	アップデートを再試行します。
Caution! NVRAM_CLR jumper is installed on system board.	NVRAM_CLR ジャンパが設定されています。	NVRAM_CLR ジャンパを取り外します。ジャンパの位置については、 図 A-2 を参照してください。
Data error	ディスク、ディスクドライブ、光学ドライブ、またはハードドライブに障害があります。	ディスクを交換します。ディスクドライブ、光学ドライブ、およびハードドライブのケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「システムのトラブルシューティング」の「 ディスクドライブのトラブルシューティング 」、「 光学ドライブのトラブルシューティング 」、または「 SCSI ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
Decreasing available memory	メモリモジュールに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	すべてのメモリモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。
Diskette drive 0 seek failure	セットアップユーティリティの設定が間違っています。 ディスクドライブに障害があるか、または正しく取り付けられていません。あるいはディスクドライブまたは光学ドライブのインタフェースケーブルまたは電源ケーブルの接続に緩みがあります。	セットアップユーティリティを実行し、設定を修正します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。 ディスクを交換します。ディスクおよび光学ドライブケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 ディスクドライブのトラブルシューティング 」および「 光学ドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
Diskette read failure	ディスクに障害があるか、または正しく挿入されていません。	ディスクを交換します。
Diskette subsystem reset failed	ディスクドライブまたは光学ドライブのコントローラに障害があります。	ディスクおよび光学ドライブケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 ディスクドライブのトラブルシューティング 」および「 光学ドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Drive not ready	ディスクがディスクドライブにないか、正しく挿入されていません。	ディスクを挿入しなおすか、交換します。
Error: Incorrect memory configuration. Ensure memory in slots DIMM1_A and DIMM1_B, DIMM2_A and DIMM2_B match identically in size, speed, and rank.	仕様の異なるメモリモジュールのペアが取り付けられています。	同一仕様のメモリモジュールのペアを取り付けるか、またはソケット DIMM1_B のメモリモジュールを取り外します。「システム部品の取り付け」の「 メモリモジュール取り付けガイドライン 」を参照してください。
Error: Remote Access Card initialization failure.	RAC に障害があるか、または正しく取り付けられていません。	RAC が正しく取り付けられていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」、または「システム部品の取り付け」の「 RAC カードの取り付け 」を参照してください。

Error 8602: Auxiliary device failure. Verify that the mouse and keyboard are securely attached to correct connectors.	マウスまたはキーボードケーブルに緩みがあるか、正しく接続されていません。マウスまたはキーボードに障害があります。	マウスを交換します。それでも問題が解決しない場合は、キーボードを交換します。
Gate A20 failure	キーボードコントローラ(システム基板)に障害があります。	「 困ったときは 」を参照してください。
General failure	オペレーティングシステムが壊れているか、正しくインストールされていません。	オペレーティングシステムを再インストールします。
IDE Primary drive x not found	オプティカルドライブまたはテープバックアップ装置が正しく接続されていないか、取り付けられていません。	ドライブのケーブルが正しく接続されていることを確認します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「 システムのトラブルシューティング 」を参照してください。 ドライブを取り付けていない場合は、IDE コントローラを無効にします。『ユーザーズガイド』の「 セットアップユーティリティの使い方 」を参照してください。
Invalid memory configuration detected. Potential for data corruption exists!	サポートされていない DIMM がシステムに取り付けられているか、またはメモリ構成が正しくありません。	DIMM の交換または再構成を行います。メモリ構成のガイドライン、サポートされている DIMM の一覧、およびサポートされているメモリ構成については、「システム部品の取り付け」の「 システムメモリ 」を参照してください。
Keyboard controller failure	キーボードコントローラ(システム基板)に障害があります。	「 困ったときは 」を参照してください。
Keyboard data line failure	キーボードケーブルが緩んでいるか、正しく接続されていません。キーボードに障害があります。キーボードコントローラに障害があります。	キーボードが正しく取り付けられていることを確認します。問題が解決しない場合は、キーボードを交換します。それでも問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Keyboard failure		
Keyboard stuck key failure		
Keyboard fuse has failed.	キーボードのヒューズが故障です。	キーボードを交換します。システム基板に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。
Manufacturing mode detected	システムの設定が正しくありません。	NVRAM_CLR ジャンパを取り付け、システムを再起動します。ジャンパの位置については、 図 A-2 を参照してください。
Memory address line failure at address, read value expecting value	メモリモジュールに障害があるか、または正しく取り付けられていません。またはシステム基板に障害があります。	すべてのメモリモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Memory double word logic failure at address, read value expecting value		
Memory odd/even logic failure at address, read value expecting value		
Memory write/read failure at address, read value expecting value		
Memory tests terminated by keystroke	POST 実行中にスペースバーが押されてメモリテストが終了しました。	情報表示のみです。
No boot device available	ディスクドライブ、オプティカルドライブ、またはハードドライブに障害があるか、または取り付けられていません。	セットアップユーティリティの Integrated Devices で設定を確認します。『ユーザーズガイド』の「 セットアップユーティリティの使い方 」を参照してください。SATA Controller、Diskette Controller、または IDE Controller が有効になっていることを確認します。システムを SCSI コントローラから起動している場合、コントローラが正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、ドライブを交換します。「 ドライブの取り付け 」を参照してください。
No boot sector on hard-disk drive	ハードドライブにオペレーティングシステムが存在しません。	セットアップユーティリティでハードドライブの設定を確認します。『ユーザーズガイド』の「 セットアップユーティリティの使い方 」を参照してください。
No timer tick interrupt	システム基板に障害があります。	「 困ったときは 」を参照してください。
Not a boot diskette	起動用ディスクではありません。	起動用ディスクを使用します。
PCI BIOS failed to install	拡張カードのケーブル接続に緩みがあります。拡張カードに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	適切なケーブルがすべてしっかりと拡張カードに接続されていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。
PCIe Degraded Link Width Error: Embedded Bus#nn/Dev#nn/Funcn	PCIe カードに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	PCIe カードを装着しなおします。「 拡張カード 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Expected Link Width is n		
Actual Link Width is n		
PCIe Degraded Link Width Error: Slot n	表示されているスロット番号の PCIe カードに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	該当するスロット番号の PCIe カードを装着しなおします。「 拡張カード 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Expected Link Width is n		
Actual Link Width is n		
PCIe Training Error: Embedded Bus#nn/Dev#nn/Funcn	PCIe カードに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	PCIe カードを装着しなおします。「 拡張カード 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
PCIe Training Error: Slot n	表示されているスロット番号の PCIe カードに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	該当するスロット番号の PCIe カードを装着しなおします。「 拡張カード 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Plug & Play Configuration Error	PCI デバイスの初期化中にエラーが発生しました。システム基板に障害があります。	NVRAM_CLR ジャンパを取り付け、システムを再起動します。ジャンパの位置については、 図 A-2 を参照してください。BIOS のアップデートを確認します。問題が解決しない場合は、「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。それでも問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Primary drive n configuration error	ハードディスクドライブに障害があります。	ハードディスクドライブを交換します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「システムのトラブルシューティング」の「 SATA ハードドライブのトラブルシューティング 」、または「 SCSI ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
Primary drive l failure		

Read fault Requested sector not found	ディスク、ディスクドライブ、オプティカルドライブ、またはハードドライブに障害があります。	ディスクを交換します。ディスク、オプティカル、およびハードドライブのケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「システムのトラブルシューティング」の「 ディスクドライブのトラブルシューティング 」、「 オプティカルドライブのトラブルシューティング 」、「 SATA ハードドライブのトラブルシューティング 」、または「 SCSI ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
Remote Configuration update attempt failed	システムがリモート設定リクエストを実行できませんでした。	リモート設定を再試行します。
ROM bad checksum = address	拡張カードに障害があるか、または正しく取り付けられていません。	拡張カードを取り外して装着しなおします。「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。
SATA Port n hard disk drive configuration error SATA Port n hard disk drive failure SATA Port n hard disk drive auto-sensing error	SATA ハードドライブに障害があります。	ハードディスクドライブを交換します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「システムのトラブルシューティング」の「 SATA ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
SATA Port n hard disk not found	SATA ハードドライブがポート n に接続されていません。	ハードドライブのケーブルが正しく接続されていることを確認します。「ドライブの取り付け」の「 ケーブル接続された SATA および SCSI ハードドライブ 」を参照してください。 ポート n にドライブが接続されていない場合は、セットアップユーティリティで SATA ポートが無効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
Sector not found Seek error Seek operation failed	ディスクまたはハードドライブに障害があります。	ディスクを交換します。問題が解決しない場合は、システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「システムのトラブルシューティング」の「 SATA ハードドライブのトラブルシューティング 」または「 SCSI ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
Shutdown failure	シャットダウンテストエラーです。	すべてのメモリモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
The amount of system memory has changed.	メモリモジュールに障害があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
	メモリ構成を変更した場合は、情報表示のみです。	
The amount of tested memory is below the minimum system configuration. System halted!	メモリの構成が無効です。	「システム部品の取り付け」の「 メモリモジュール取り付けガイドライン 」を参照してください。
	メモリモジュールに障害があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Time-of-day clock stopped	バッテリーに障害があります。システム基板上に障害があります。	「システムのトラブルシューティング」の「 システムバッテリーのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Time-of-day not set - please run SETUP program	Time または Date が正しく設定されていません。システムバッテリーに障害があります。	Time および Date の設定を確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。問題が解決しない場合は、「システムのトラブルシューティング」の「 システムバッテリーのトラブルシューティング 」を参照してください。
Timer chip counter 2 failed	システム基板上に障害があります。	「 困ったときは 」を参照してください。
Unexpected interrupt in protected mode	メモリモジュールに障害があるか、正しく取り付けられていません。または、システム基板上に障害があります。	すべてのメモリモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「 メモリモジュール取り付けガイドライン 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。それでも問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。
Utility partition not available	POST 中に <F10> が押されましたが、起動ハードドライブにユーティリティパーティションが存在しません。	起動ハードドライブにユーティリティパーティションを作成します。システムに付属の CD を参照してください。
Warning!No microcode update loaded for processor n	サポートされていないプロセッサです。	デルサポートサイト support.dell.com からプログラムをダウンロードして、BIOS ファームウェアをアップデートします。
Write fault Write fault on selected drive	ディスク、ディスクドライブ、オプティカルドライブ、またはハードドライブに障害があります。	ディスクを交換します。ディスクドライブ、オプティカルドライブ、およびハードドライブのケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。システムに取り付けたドライブの種類に応じて、「システムのトラブルシューティング」の「 ディスクドライブのトラブルシューティング 」、「 オプティカルドライブのトラブルシューティング 」、または「 SCSI ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。

システムビーブコード

POST 実行中に、画面に表示できないエラーが発生すると、システムが問題を識別するための連続ビーブ音を鳴らすことがあります。

 **メモ:** システムにキーボード、マウス、またはモニタを取り付けずに起動しても、システムはこれらの周辺機器に関連したビーブ音を鳴らしません。

連続してビーブ音が鳴った場合は、そのビーブコードを書き留め、[表 2-8](#) を参照して、その意味を確認します。ビーブコードの意味を調べても問題を解決できない場合は、システム診断プログラムを使用して原因を識別してください。それでも問題を解決できない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

表 2-8 システムビーブコード

コード	原因	対応処置
1-1-2	CPU レジスタテストエラー	「システムのトラブルシューティング」の「 プロセッサのトラブルシューティング 」を参照してください。
1-1-3	CMOS の読み取り / 書き込みエラー、システム基板の障害	システム基板上に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。

1-1-4	BIOS エラー	BIOS をリフラッシュします。	
1-2-1	プログラム可能インターバルタイマーエラー、システム基板の障害	システム基板に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。	
1-2-2	DMA 初期化エラー	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。	
1-2-3	DMA ページレジスタ読み / 書きエラー		
1-3-1	メインメモリリフレッシュ検証エラー		
1-3-2	メモリが取り付けられていない		
1-3-3	メインメモリの最初の 64 KB でのチップまたはデータラインのエラー		
1-3-4	メインメモリの最初の 64 KB での奇数 / 偶数論理エラー		
1-4-1	メインメモリの最初の 64 KB でのアドレスラインエラー		
1-4-2	メインメモリの最初の 64 KB でのパリティエラー		
1-4-3	フェールセーフタイマーテストエラー		
1-4-4	ソフトウェア NMI ポートテストエラー		
2-1-1~2-4-4	メインメモリの最初の 64 KB でのビットエラー		
3-1-1	スレーブ DMA レジスタエラー		システム基板に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。
3-1-2	マスター DMA レジスタエラー		
3-1-3	マスター割り込みマスクレジスタエラー		
3-1-4	スレーブ割り込みマスクレジスタエラー		
3-2-2	割り込みベクトルロードエラー		
3-2-4	キーボードコントローラテストエラー		
3-3-1	CMOS エラー		
3-3-2	システム設定チェックエラー		
3-3-3	キーボードコントローラが検出されない		
3-3-4	ビデオメモリテストエラー		
3-4-1	画面の初期化エラー		
3-4-2	画面のリトレーステストエラー		
3-4-3	ビデオ ROM 検索エラー		
4-2-1	タイマー動作なし	システム基板に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。	
4-2-2	シャットダウンテストエラー		
4-2-3	ゲート A20 のエラー		
4-2-4	プロテクトモードで予期しない割り込み発生	「システムのトラブルシューティング」の「 拡張カードのトラブルシューティング 」を参照してください。	
4-3-1	メモリモジュールに障害があるか、または取り付けが正しくない	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。	
4-3-2	最初のメモリモジュールコネクタにメモリモジュールが取り付けられていない	メモリモジュールを最初のメモリモジュールコネクタに取り付けます。「システム部品の取り付け」の「 システムメモリ 」を参照してください。	
4-3-3	システム基板の障害	システム基板に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。	
4-3-4	内部時計作動停止	「システムのトラブルシューティング」の「 システムメモリのトラブルシューティング 」を参照してください。問題が解決しない場合は、「 困ったときは 」を参照してください。	
4-4-1	スーパー I/O チップエラー、システム基板の障害	システム基板に障害があります。「 困ったときは 」を参照してください。	
4-4-4	キャッシュテストエラー、プロセッサの障害	「システムのトラブルシューティング」の「 プロセッサのトラブルシューティング 」を参照してください。	

警告メッセージ

警告メッセージは、問題発生の可能性のあることを知らせ、作業を続行する前に対応策をとるよう求めます。たとえば、ディスクをフォーマットする前に、ディスク上のすべてのデータが失われるおそれがあることを警告するメッセージが表示されることがあります。警告メッセージは、通常、処理を中断して、y(はい)またはn(いいえ)を入力して応答することを要求します。

 **メモ:** 警告メッセージは、アプリケーションプログラムまたはオペレーティングシステムによって生成されます。詳細については、オペレーティングシステムまたはアプリケーションプログラムに付属のマニュアルを参照してください。

診断メッセージ

システム診断プログラムを実行すると、エラーメッセージが表示されることがあります。診断エラーメッセージは、本項には記載されていません。「[困ったときは](#)」の診断チェックリストのコピーにメッセージを記録してから、該当する項を参照して、テクニカルサポートにお問い合わせください。

アラートメッセージ

システム管理ソフトウェアは、システムのアラートメッセージを生成します。アラートメッセージには、ドライブ、温度、ファン、および電源の状態についての情報、ステータス、警告、およびエラーメッセージが含まれます。詳細については、システム管理ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

ベースボード管理コントローラのメッセージ

ベースボード管理コントローラ(BMC)を使うと、システムの設定、監視、回復をリモートで行うことができます。BMC ではシステムのシリアルポートと内蔵 NIC1 を使用して障害のログファイル作成と SNMP アラートをサポートします。

 **メモ:** 内蔵ネットワークコントローラが Ether Channel チームまたはリンクアグリゲーションチームで使用されている場合、BMC 管理トラフィックは正しく機能しません。ネットワークチームの詳細については、ネットワークコントローラのマニュアルを参照してください。

BMC の使い方の詳細については、BMC とシステム管理アプリケーションのマニュアルを参照してください。

[メモ、注意および警告](#)

[メモ、注意および警告](#)

システム診断プログラムの実行

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)
- [システム診断プログラムの機能](#)
- [システム診断プログラムの実行が必要な場合](#)
- [システム診断プログラムの実行](#)
- [システム診断プログラムのテストオプション](#)
- [カスタムテストオプションの使い方](#)

システムに問題が発生した場合、テクニカルサポートに電話される前に診断プログラムを実行してください。診断プログラムを使うと、特別な装置を使用せずにシステムのハードウェアをテストでき、データが失われる心配もありません。ご自身で問題を解決できない場合でも、サービスおよびサポート担当者が診断プログラムのテスト結果を使って問題解決の手助けを行うことができます。

Server Administrator 診断プログラムの使い方

システムの問題を分析するには、オンライン Server Administrator 診断プログラムを最初に使用します。問題を識別できない場合は、システム診断プログラムを使用します。

オンラインの診断プログラムにアクセスするには、Server Administrator のホームページへログインし、Diagnostics タブをクリックします。診断プログラムの使い方については、オンラインヘルプを参照してください。詳細については、『Server Administrator ユーザーズガイド』を参照してください。

システム診断プログラムの機能

システム診断プログラムは、特定のデバイスグループや各デバイス用の一連のテストメニューとオプションで構成されています。システム診断プログラムのメニューとオプションを使って、以下のことが行えます。

- 1 テストを個別または全体的に実行する。
- 1 テストの順番を制御する。
- 1 テストを繰り返す。
- 1 テスト結果を表示、印刷、または保存する。
- 1 エラーが検出された場合にテストを一時的に中断、またはユーザーが指定する最大エラー数に達したときにテストを終了する。
- 1 各テストとそのパラメータを簡潔に説明するヘルプメッセージを表示する。
- 1 テストが問題なく終了したかどうかを知らせるステータスメッセージを表示する。
- 1 テスト中に発生した問題を通知するエラーメッセージを表示する。

システム診断プログラムの実行が必要な場合

システム内の主要コンポーネントまたはデバイスが正しく動作していない場合、コンポーネントの障害が表示されることがあります。プロセッサとシステムの I/O デバイス(モニタ、キーボード、およびディスクドライブ)が動作していれば、問題の識別にシステム診断プログラムを使用することができます。

システム診断プログラムの実行

システム診断プログラムは、ハードドライブのユーティリティパーティションから実行されます。

- **注意:** システム診断プログラムは、お使いのシステムをテストする場合にのみ使用してください。このプログラムを他のシステムで使用すると、無効な結果やエラーメッセージが発生する場合があります。また、お使いのシステムに付属のプログラム(またはそのプログラムのアップデートバージョン)のみを使用してください。

- 1 システム起動時の POST 実行中に <F10> を押します。
- 2 ユーティリティパーティションのメインメニューで、Run System Diagnostics を選択します。または、メモリのトラブルシューティングを行う場合は、Run Memory Diagnostics を選択します。

システム診断プログラムを起動すると、診断プログラムの初期化中であることを知らせるメッセージが表示されます。次に、Diagnostics メニューが表示されます。このメニューは、特定の診断テストまたはすべての診断テストの実行や、システム診断プログラムの終了の際に使用します。

 **メモ:** 以下の説明は、実際にシステム診断プログラムを起動し、内容を画面で確認しながらお読みください。

システム診断プログラムのテストオプション

Main Menu ウィンドウでテストオプションをクリックします。[表 3-1](#) にテストオプションの簡単な説明を示します。

表 3-1 システム診断プログラムのテストオプション

テストオプション	機能
Express Test	システムのクイックチェックを実行します。このオプションでは、ユーザーの応答を必要としないデバイステストを実行します。このオプションは、問題の原因をすばやく識別したいときに使用します。
Extended Test	システムを詳細にチェックします。このテストの実行には 1 時間以上かかる場合もあります。
Custom Test	特定のデバイスをテストします。
Information	テスト結果を表示します。

カスタムテストオプションの使い方

Main Menu ウィンドウで Custom Test を選択すると、Customize ウィンドウが表示されてテストするデバイスを選択できるようになります。希望のテストオプションを選択して、テスト結果を表示します。

テストするデバイスの選択

Customize ウィンドウの左側にはテスト可能なデバイスの一覧が表示されます。デバイスは、選択するオプションに応じて、デバイスタイプ別またはモジュール別にまとまっています。デバイスまたはモジュールの横にある (+) をクリックすると、各コンポーネントが表示されます。各コンポーネントの横にある (+) をクリックすると、利用可能なテストが表示されます。コンポーネントではなくデバイスをクリックすると、テストするデバイスのすべてのコンポーネントが選択できます。

診断オプションの選択

Diagnostics Options 領域で、デバイスをテストする方法が選択できます。以下のオプションが選択可能です。

- 1 Non-Interactive Tests Only — このオプションを選択すると、ユーザーの操作を必要としないテストだけが実行されます。
- 1 Quick Tests Only — このオプションを選択すると、デバイスのクイックテストだけが実行されます。このオプションでは詳細なテストは実行されません。
- 1 Show Ending Timestamp — このオプションを選択すると、テストの記録に時刻が記載されます。
- 1 Test Iterations — テストの実行回数を選択することができます。
- 1 Log output file pathname — このオプションを選択すると、テストを記録したログファイルの保存場所を指定することができます。

情報および結果の表示

Customize ウィンドウのタブを使って、テストとテスト結果についての情報を表示することができます。以下のタブが利用できます。

- 1 Results — 実行されたテストとその結果を表示します。
- 1 Errors — テスト中に起こったエラーを表示します。
- 1 Help — 現在選択されているデバイス、コンポーネント、またはテストに関する情報を表示します。
- 1 Configuration — 現在選択されているデバイスの基本設定に関する情報を表示します。
- 1 Parameters — 該当する場合、そのテストで設定可能なパラメータを表示します。

[メモ、注意および警告](#)

システムのトラブルシューティング

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [作業にあたっての注意](#)
- [起動ルーチン](#)
- [基本的な電源問題のチェック](#)
- [周辺機器のチェック](#)
- [基本的な I/O 機能のトラブルシューティング](#)
- [NIC のトラブルシューティング](#)
- [システム管理ソフトウェアのアラートメッセージへの応答](#)
- [システムカバーの取り外し](#)
- [システムカバーの取り付け](#)
- [システムの内部](#)
- [システムが濡れた場合のトラブルシューティング](#)
- [システムが損傷した場合のトラブルシューティング](#)
- [システムバッテリーのトラブルシューティング](#)
- [電源装置のトラブルシューティング](#)
- [システム冷却問題のトラブルシューティング](#)
- [システムメモリのトラブルシューティング](#)
- [ディスクドライブのトラブルシューティング](#)
- [オプティカルドライブのトラブルシューティング](#)
- [SCSI テープドライブのトラブルシューティング](#)
- [SCSI ハードドライブのトラブルシューティング](#)
- [SATA ハードドライブのトラブルシューティング](#)
- [RAID コントローラカードのトラブルシューティング](#)
- [拡張カードのトラブルシューティング](#)
- [プロセッサのトラブルシューティング](#)

作業にあたっての注意

本書に記載されている手順の一部では、システムカバーを取り外してシステム内部の作業を行う必要があります。システム内部の作業中は、本書およびシステムマニュアルで説明されている以外の作業を行わないでください。

警告： システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

起動ルーチン

システムの起動ルーチン中に目と耳を使って確認する事項を、[表 4-1](#) に示します。

表 4-1 起動ルーチンインジケータ

目と耳による確認内容	対応処置
モニタに表示されるエラーメッセージ	「インジケータ、メッセージ、およびコード」の「 システムメッセージ 」を参照してください。
システムが鳴らす一連のビープ音	「インジケータ、メッセージ、およびコード」の「 システムビープコード 」を参照してください。
システム管理ソフトウェアからのアラートメッセージ	システム管理ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
モニタの電源インジケータ	「 ビデオサブシステムのトラブルシューティング 」を参照してください。
キーボードインジケータ	「 キーボードのトラブルシューティング 」を参照してください。
ディスクドライブ動作インジケータ	「 ディスクドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
オプティカルドライブ動作インジケータ	「 オプティカルドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
ハードドライブ動作インジケータ	「 SCSI ハードドライブのトラブルシューティング 」を参照してください。
ドライブアクセス中に聞こえる聞き慣れない一定したこずるような音	「 困ったときは 」を参照してください。

基本的な電源問題のチェック

1. システムの正面パネルまたは電源装置の電源インジケータが、システムに電源が供給されていないことを示している場合は、電源ケーブルが電源装置にしっかりと接続されていることを確認してください。
2. システムが PDU または UPS に接続されている場合は、PDU または UPS をいったんオフにして、再びオンにします。
3. PDU または UPS に電力が供給されていない場合は、プラグを別のコンセントに差し込みます。それでも電力が供給されない場合は、別の PDU または UPS を試します。
4. システムを直接電源コンセントに接続し、システムの電源を入れます。

それでもシステムが正常に起動しない場合は、「[電源装置のトラブルシューティング](#)」を参照してください。

周辺機器のチェック

本項では、システムに接続する外付けデバイス(モニタ、キーボード、マウスなど)のトラブルシューティング手順について説明します。手順を実行する前に、「[外部接続のトラブルシューティング](#)」を参照してください。

IRQ 割り当てコンフリクトのトラブルシューティング

ほとんどの PCI デバイスは IRQ を共有できますが、同じ IRQ を同時に使用することはできません。このようなコンフリクトを回避するには、特定の IRQ 要件について各 PCI デバイスのマニュアルを参照してください。

表 4-2 デフォルトの IRQ 割り当て

IRQ ライン	割り当て
IRQ0	システムタイマー
IRQ1	キーボードコントローラ
IRQ2	IRQ8~IRQ15 を有効にする割り込みコントローラ 1
IRQ3	使用可能
IRQ4	シリアルポート 1 (COM1 および COM3)
IRQ5	使用可能
IRQ6	ディスクドライブコントローラ
IRQ7	使用可能
IRQ8	リアルタイムクロック
IRQ9	ACPI 機能(電源管理で使用)
IRQ10	使用可能
IRQ11	使用可能
IRQ12	PS/2 マウスポート(セットアップユーティリティでマウスの設定が無効になっている場合を除く)
IRQ13	数値演算コプロセッサ
IRQ14	IDE オプティカルドライブコントローラ
IRQ15	使用可能

外部接続のトラブルシューティング

システム、モニタ、その他の周辺機器(プリンタ、キーボード、マウス、またはその他の外付けデバイスなど)の問題のほとんどは、ケーブルの緩みや接続の誤りが原因で起こります。すべての外部ケーブルがシステムの外部コネクタにしっかりと接続されていることを確認します。システムの正面および背面パネルのコネクタについては、[図 2-1](#) および [図 2-2](#) を参照してください。

ビデオサブシステムのトラブルシューティング

問題

- 1 モニタが正常に動作していない。
- 1 ビデオメモリに障害がある。

対応処置

1. モニタとシステム、およびモニタと電源の接続を確認します。
2. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
テストが正常に終了したら、問題はビデオハードウェアに関連するものではありません。
テストが失敗した場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

キーボードのトラブルシューティング

問題

- 1 システムメッセージがキーボードに問題があることを示している。
- 1 キーボードが正常に機能していない。

対応処置

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
2. キーボードおよびキーボードケーブルに損傷がないか調べます。
3. 障害のあるキーボードを動作確認済みのキーボードと取り替えます。
これで問題が解決した場合は、障害のあるキーボードを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
4. キーボードが USB タイプの場合は、セットアップユーティリティを起動し、USB ポートが有効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

マウスのトラブルシューティング

問題

- 1 システムメッセージがマウスに問題があることを示している。
- 1 マウスが正常に機能していない。

対応処置

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。
テストが失敗した場合は、次の手順に進みます。
2. マウスおよびマウスケーブルに損傷がないか調べます。
マウスに損傷がない場合は、[手順 4](#)に進みます。
マウスに損傷がある場合は、次の手順に進みます。
3. 障害のあるマウスを動作確認済みのマウスと取り替えます。
これで問題が解決した場合は、障害のあるマウスを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
4. マウスが USB タイプの場合は、セットアップユーティリティを起動し、USB ポートが有効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

基本的な I/O 機能のトラブルシューティング

問題

- 1 エラーメッセージが、シリアルポートに問題があることを示している。
- 1 シリアルポートに接続されたデバイスが正しく動作していない。

対応処置

1. セットアップユーティリティを起動し、シリアルポートが有効、コンソールリダイレクションが無効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
2. 問題が特定のアプリケーションだけで発生する場合は、そのアプリケーションのマニュアルを参照して、そのプログラムに必要な特定のポート設定を確認します。
3. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。

テストが正常に実行されるのに、問題が解決しない場合は、「[シリアル I/O デバイスのトラブルシューティング](#)」を参照してください。

シリアル I/O デバイスのトラブルシューティング

問題

- 1 シリアルポートに接続されたデバイスが正しく動作していない。

対応処置

1. システムおよびシリアルポートに接続された周辺機器すべての電源を切ります。
2. シリアルインタフェースケーブルを動作確認済みのケーブルと取り替え、システムとシリアルデバイスの電源を入れます。
これで問題が解決した場合は、インタフェースケーブルを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
3. システムとシリアルデバイスの電源を切り、デバイスを同じタイプのデバイスと取り替えます。
4. システムとシリアルデバイスの電源を入れます。
これで問題が解決した場合は、シリアルデバイスを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

USB デバイスのトラブルシューティング

問題

- 1 システムメッセージが USB デバイスに問題があることを示している。
- 1 USB ポートに接続されたデバイスが正しく動作していない。

対応処置

1. セットアップユーティリティを起動し、USB ポートが有効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
2. システムとすべての USB デバイスの電源を切ります。
3. USB デバイスを取り外し、誤動作しているデバイスを別の USB コネクタに接続します。
4. システムおよび再接続したデバイスの電源を入れます。
これで問題が解決した場合は、USB コネクタが不良である可能性があります。「[困ったときは](#)」を参照してください。
5. インタフェースケーブルを正常なケーブルと取り替えます。
これで問題が解決した場合は、インタフェースケーブルを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
6. システムと USB デバイスの電源を切り、デバイスを同種のデバイスと取り替えます。
7. システムと USB デバイスの電源を入れます。
これで問題が解決した場合は、USB デバイスを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

NIC のトラブルシューティング

問題

- 1 NIC がネットワークと通信できない。

対応処置

- 1 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
- 2 NIC コネクタの該当するインジケータを確認します。「インジケータ、メッセージ、およびコード」の「[NIC インジケータコード](#)」を参照してください。
 - 1 リンクインジケータが点灯しない場合は、すべてのケーブル接続を確認します。
 - 1 アクティビティインジケータが点灯しない場合は、ネットワークドライバファイルが損傷しているか、削除された可能性があります。
該当するドライバを削除してから、再インストールします。NIC のマニュアルを参照してください。
 - 1 可能であれば、オートネゴシエーション設定を変更します。
 - 1 スイッチまたはハブの別のコネクタを使用します。

内蔵 NIC の代わりに NIC カードを使用している場合は、NIC カードのマニュアルを参照してください。
- 3 適切なドライバがインストールされ、プロトコルが組み込まれていることを確認します。NIC のマニュアルを参照してください。
- 4 セットアップユーティリティを起動し、NIC が有効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
- 5 ネットワーク上の NIC、ハブ、およびスイッチが、すべて同じデータ転送速度に設定されていることを確認します。ネットワーク装置のマニュアルを参照してください。
- 6 すべてのネットワークケーブルのタイプが適切で、最大長を超えていないことを確認します。『ユーザーズガイド』の「ネットワークケーブルの要件」を参照してください。

システム管理ソフトウェアのアラートメッセージへの応答

システム管理ソフトウェアは、システムの限界電圧と限界温度、ファン、およびシステム内のハードドライブの状態を監視します。アラートメッセージは Alert Log ウィンドウに表示されます。Alert Log ウィンドウについては、システム管理ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

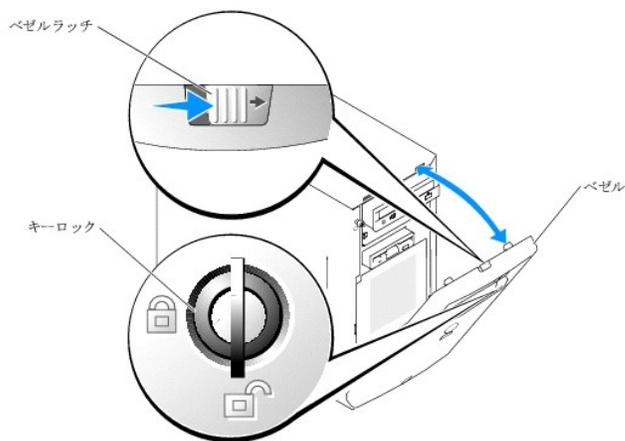
システムカバーの取り外し

ベゼルの取り外し

システムのカバーを取り外すには、ベゼルを取り外す必要があります。

- 1 システムキーを使用して、ベゼルのロックを解除します。[図 4-1](#) を参照してください。
- 2 ベゼルラッチをシステムの右側へスライドさせます。
- 3 ベゼルの上部を開きます。ベゼルの下にあるフックを外し、ベゼ尔を持ち上げてシステムから取り外します。

図 4-1 ベゼルの取り外し



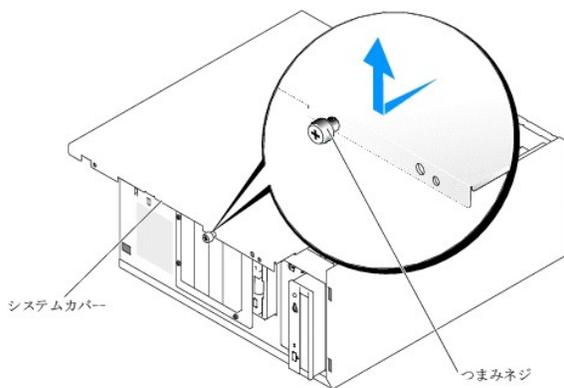
カバーの取り外し

システムのアップグレードまたはトラブルシューティングを行うには、システムカバーを取り外し内部コンポーネントに触れることができるようにします。

警告： システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. ベゼルを取り外します。「[ベゼルの取り外し](#)」を参照してください。
3. 右側を下にしてシステムを置きます。
4. システム前面のつまみネジを緩めます。[図 4-2](#) を参照してください。
5. カバーを前方へスライドさせ、カバーの両端をつかみます。
6. カバーの前端を 2.5cm 上げ、カバーをシステムの上側にスライドさせてシステムから外します。

図4-2 カバーの取り外し



システムカバーの取り付け

カバーの取り付け

1. すべてのケーブルが確実に接続され、ケーブルが邪魔にならないように束ねられていることを確認します。

2. システム内部に工具や部品が残っていないことを確認します。
3. システム側面に被さるようにカバーを取り付け、後方へスライドさせます。
4. カバーのつまみネジをしっかりと締めてカバーを固定します。

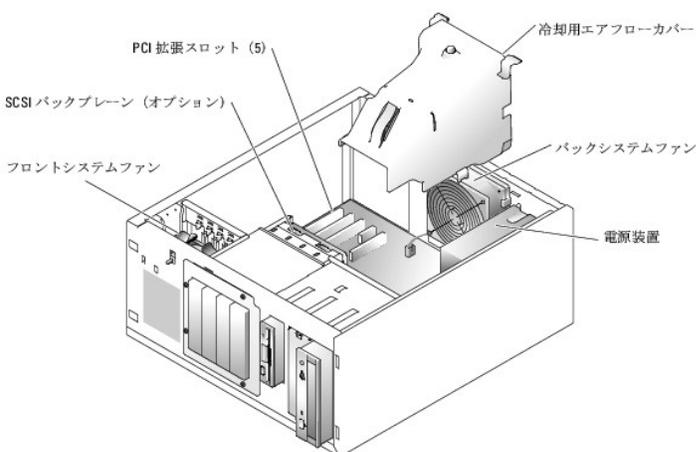
ベゼルの取り付け

ベゼルを取り付けるには、ベゼルの下のフックを合わせ、ベゼルの上部をシステムの方へ動かし、ベゼルがカチッと所定の位置に収まるまでシステム側へ押し込みます。システムキーを使用して、ベゼルをロックします。

システムの内部

図 4-3 は、システムカバーおよびベゼルが取り外された状態のシステムの内部配置図です。

図4-3 システムの内部



システム基板には、システムの制御回路やその他の電子部品が搭載されています。プロセッサとメモリは直接システム基板に取り付けてあります。システムには拡張カードを5枚まで取り付けることができます。

システムにはSCSIまたはSATAハードドライブを4台まで取り付けることができます。周辺機器ベイには、オプションのディスクドライブおよび光学ドライブを1台取り付けることができます。

システムが濡れた場合のトラブルシューティング

問題

- 1 システムに液体をこぼした。
- 1 湿度が高すぎる。

対応処置

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. システムに取り付けられている拡張カードをすべて取り外します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り外し](#)」を参照してください。
4. システムに取り付けられているメモリモジュールをすべて取り外します。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュールの取り外し](#)」を参照してください。

5. プロセッサをシステムから取り外します。「システム部品の取り付け」の「[プロセッサの取り外し](#)」を参照してください。
6. システムを完全に乾燥させます(少なくとも 24 時間)。
7. プロセッサ、メモリモジュール、および拡張カードを取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[プロセッサの取り付け](#)」、「[メモリモジュールの取り付け](#)」、および「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
8. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
9. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
システムが正常に起動しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。
10. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
テストが失敗した場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

システムが損傷した場合のトラブルシューティング

問題

- 1 システムを落下させた、または損傷を与えた。

対応処置

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
2. 以下のコンポーネントが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 拡張カード
 - 1 メモリモジュール
 - 1 プロセッサ
 - 1 電源装置
 - 1 ファン
 - 1 ハードドライブ
3. すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します。
4. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
5. システム診断プログラムでシステム基板のテストを実行します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。
テストが失敗した場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

システムバッテリーのトラブルシューティング

問題

- 1 システムメッセージがバッテリーに問題があることを示している。
- 1 セットアップユーティリティからシステム設定情報が消える。
- 1 システムの日時が正しく維持できない。

メモ: 長い期間(数週間から数か月)システムの電源が切られていた場合、NVRAM からシステム設定情報が失われる可能性があります。これはバッテリーの消耗が原因です。

対応処置

1. セットアップユーティリティで時刻と日付を再入力します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
2. システムの電源を切り、少なくとも 1 時間は電源ケーブルをコンセントから抜いておきます。
3. 電源ケーブルをコンセントに接続し、システムの電源を入れます。
4. セットアップユーティリティを起動します。

セットアップユーティリティの日付と時刻が正しくない場合は、バッテリーを交換します。「システム部品の取り付け」の「[システムバッテリー](#)」を参照してください。

バッテリーを交換しても問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

 **メモ:** 一部のソフトウェアには、システムの時刻を進めたり遅らせたりするものがあります。セットアップユーティリティ内に保持されている時刻以外はシステムが正常に動作している場合、問題の原因はバッテリーの不良ではなく、ソフトウェアにあると考えられます。

電源装置のトラブルシューティング

問題

1. システムに電力が供給されていない。
1. 正面パネルの電源インジケータが点灯していない。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
 2. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
 3. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 4. 電源ケーブルがシステム基板とバックプレーン(取り付けられている場合)の電源コネクタに正しく接続されていることを確認します。システム基板の電源コネクタを識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
 5. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
 6. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。
-

システム冷却問題のトラブルシューティング

問題

1. 冷却ファンが正しく動作していない。
1. システムステータスインジケータが黄色に点灯した。
1. システム管理ソフトウェアが、ファンに関連するエラーメッセージを発している。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。

2. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
3. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. システム管理ソフトウェアまたは診断プログラムが示す障害のあるファンを特定します。
各ファンの相対的な位置については、[図 A-3](#) を参照してください。
5. 障害のあるファンの電源ケーブルがファンの電源コネクタに確実に接続されていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[システムファン](#)」を参照してください。
6. ケーブルがシステム内部の空気の流れを遮断していないことを確認します。
7. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
8. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
9. 問題が解決しない場合は、新しいファンを取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[システムファン](#)」を参照してください。
交換したファンが動作しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

システムメモリのトラブルシューティング

問題

1. メモリモジュールに障害がある。
1. システム基板に障害がある。
1. システムステータスインジケータが黄色に点灯した。
1. システムビーブコードがメモリに問題があることを示している。
1. システム管理ソフトウェアがメモリに関するメッセージを発している。

対応処置

システム起動時にメモリに関連するビーブコードが鳴動した。

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. メモリバンクにメモリモジュールが正しく装着されていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュール取り付けガイドライン](#)」を参照してください。
メモリモジュールが正しく装着されている場合は、次の手順に進みます。
4. 各メモリモジュールをソケットに装着しなおします。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュールの取り付け](#)」を参照してください。
5. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
メモリに関連するビーブコードが鳴動しなければ問題は解決しています。
7. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
 - a. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 - b. システムからメモリモジュールをすべて取り外します。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュールの取り外し](#)」を参照してください。
 - c. メモリモジュールの 1 つをソケット DIMM1_A に取り付けます。
 - d. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。

- e. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
 - f. メモリに関連するビーブコードが鳴動しなければメモリモジュールは正常です。
ビーブコードが再び鳴動する場合はメモリモジュールに障害があり、交換が必要です。
8. 以下の手順を実行します。
- a. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
 - b. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 - c. 取り付けられていた各メモリモジュールについて、[手順 7 の手順 c](#)～[手順 f](#)を繰り返します。
9. すべてのメモリモジュールをテストしても問題が解決しないか、またはどのメモリモジュールでもビーブコードが鳴動する場合は、システム基板上に障害があります。「[困ったときは](#)」を参照してください。

システムは正常に起動するが、メモリに関連するエラーメッセージが発生する。

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. メモリバンクにメモリが正しく装着されていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュール取り付けガイドライン](#)」を参照してください。
メモリモジュールが正しく装着されている場合は、次の手順に進みます。
4. 各メモリモジュールをソケットに装着しなおします。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュールの取り付け](#)」を参照してください。
5. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
メモリに関連するエラーメッセージが表示されなければ問題は解決しています。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

SEL にメモリに関連するエラーメッセージが表示される。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
2. 診断プログラムで特定されたメモリモジュールを交換します。「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュールの取り付け](#)」を参照してください。
3. システムを再起動します。それでも SEL にメモリに関連するエラーが表示される場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

ディスクドライブのトラブルシューティング

問題

1. エラーメッセージがオプションのディスクドライブに問題があることを示している。

対応処置

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. セットアップユーティリティを起動し、ディスクコントローラが有効に設定され、ディスクドライブが正しく設定されていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
2. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。

3. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切って、システムを電源コンセントから外します。
4. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
5. ディスケットドライブインタフェースケーブルが、ドライブとシステム基板に正しく接続されていることを確認します。システム基板上のコネクタの位置を識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
6. 電源ケーブルがドライブに確実に接続されていることを確認します。
7. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
8. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
9. 適切なオンライン診断テストを実行して、ディスクドライブが正常に動作するかどうかを確認します。
テストが失敗した場合は、次の手順に進みます。
10. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
11. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
12. システムに取り付けられている拡張カードをすべて取り外します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り外し](#)」を参照してください。
13. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
14. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
15. 適切なオンライン診断テストを実行して、ディスクドライブが正常に動作するかどうかを確認します。
テストが正常に実行される場合は、拡張カードがディスクドライブロジックとコンフリクトを起こしているか、拡張カードに障害がある可能性があります。次の手順に進みます。
テストが失敗した場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。
16. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切って、システムを電源コンセントから外します。
17. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
18. [手順 12](#) で取り外した拡張カードの 1 つを取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
19. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
20. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
21. 適切なディスクドライブのオンライン診断テストを実行して、ディスクドライブが正常に動作するかどうかを確認します。
22. すべての拡張カードの再取り付けが完了するか、いずれかの拡張カードのテストでエラーが発生するまで、[手順 16](#) から [手順 21](#) を繰り返します。
23. 可能であれば、[手順 22](#) のテストに失敗する拡張カードを別の IRQ に再設定するか、拡張カードに障害がある場合は拡張カードを交換します。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

オプティカルドライブのトラブルシューティング

問題

- 1 システムが CD からデータを読み取れない。
- 1 起動中にオプティカルドライブのインジケータが点滅しない。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 動作確認済みの別の CD で試してみます。
2. セットアップユーティリティを起動し、ドライブの IDE コントローラが有効になっていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
3. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
4. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
5. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
6. オプティカルドライブのインタフェースケーブルが、ドライブとシステム基板上に正しく接続されていることを確認します。システム基板上のコネクタの位置を識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
7. 電源ケーブルがドライブに確実に接続されていることを確認します。
8. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
9. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

SCSI テープドライブのトラブルシューティング

問題

1. テープドライブの不良。
1. テープカートリッジの不良。
1. テープバックアップソフトウェアまたはテープドライブのデバイスドライバがないか、壊れている。
1. SCSI コントローラカードの不良。

対応処置

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. セットアップユーティリティを起動し、セカンダリ SCSI チャンネルが有効で、SCSI に設定されていることを確認します。
『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
2. 障害発生時に使用していたテープカートリッジを取り外し、動作確認済みのテープカートリッジを挿入します。
3. テープドライブ用の SCSI デバイスドライバがインストールされ、正しく設定されていることを確認します。
4. テープバックアップソフトウェアのマニュアルの説明に従って、テープバックアップソフトウェアを再インストールします。
5. テープドライブのインタフェースケーブルがテープドライブと SCSI コントローラカードに接続されていることを確認します。
6. テープドライブに一意の SCSI ID 番号が割り当てられていること、また、ドライブを接続しているインタフェースケーブルに応じて、テープドライブのターミネータが正しく設定されていることを確認します。
SCSI ID 番号の選択とターミネータの有効 / 無効の設定については、テープドライブのマニュアルを参照してください。
7. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
8. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
9. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
10. SCSI コントローラカードがコネクタに確実に装着されていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
11. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。

- 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、テードライブのマニュアルを参照して、その他のトラブルシューティングの指示がないか確認します。
- それでも問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照して、テクニカルサポートにお問い合わせください。

SCSI ハードドライブのトラブルシューティング

ホットプラグ対応または EasyExchange(ホットプラグ非対応)の SCSI ハードドライブのトラブルシューティング

問題

- デバイスドライバのエラー。
- システムがハードドライブを認識しない。

対応処置

 **注意:** 以下の手順を実行すると、ハードドライブに保存されたデータが損傷する場合があります。手順を行う前に、ハードドライブ上のすべてのファイルをバックアップしてください。

- 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。

テストが失敗した場合は、次の手順に進みます。

- システム診断プログラムで SCSI コントローラのテストとハードドライブのテストを実行します。「システム診断プログラムの実行」を参照してください。

コントローラのテストについては、コントローラのマニュアルを参照してください。

テストが失敗した場合は、次の手順に進みます。

- SCSI ハードドライブが RAID アレイで設定されている場合は、システムを再起動し、RAID 設定ユーティリティを起動します。

 **メモ:** ユーティリティを起動するには、使用するユーティリティに応じて <Ctrl><h>、<Ctrl><a>、または <Ctrl><m> を押します。設定ユーティリティの詳細については、コントローラに付属のマニュアルを参照してください。

- プライマリ SCSI チャンネルが有効に設定されていることを確認し、システムを再起動します。

- デバイスドライバのインストールと設定が正しく行われていることを確認します。オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。

- ベゼルを取り外します。「ベゼルの取り外し」を参照してください。

- ハードドライブを取り外します。

- ハードドライブが RAID アレイで設定されていない場合は、システムをシャットダウンし、ハードドライブを取り外して別のドライブベイに取り付けます。「ドライブの取り付け」の「[EasyExchange SCSI ハードドライブ \(ホットプラグ非対応\)](#)」を参照してください。
- ハードドライブがハードドライブ 4 台の RAID アレイで設定されている場合は、新しいハードドライブを取り付けます。「ドライブの取り付け」の「[ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)」を参照してください。
- ハードドライブがハードドライブ 3 台までの RAID アレイで設定されている場合は、ハードドライブを取り外して空のドライブベイに取り付けます。「ドライブの取り付け」の「[ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)」を参照してください。

 **注意:** ハードドライブ 4 台の RAID 構成に使用されているハードドライブを入れ替えないでください。入れ替えると、両方のハードドライブのデータが破損する可能性があります。

- システムがハードドライブを認識する場合、ハードドライブを元のベイに再度取り付けます。「ドライブの取り付け」の「[ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)」または「[EasyExchange SCSI ハードドライブ \(ホットプラグ非対応\)](#)」を参照してください。

元のベイでハードドライブが正常に機能する場合は、ドライブキャリアに断続的な問題があることが想定されます。ドライブキャリアを交換します。「ドライブの取り付け」の「[ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)」または「[EasyExchange SCSI ハードドライブ \(ホットプラグ非対応\)](#)」を参照してください。

問題が解決しない場合は、SCSI バックプレーンボードのコネクタに欠陥があります。「[困ったときは](#)」を参照してください。

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に「[製品情報ガイド](#)」を参照してください。

9. システム内部の SCSI ケーブルの接続を確認します。
 - a. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
 - b. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 - c. SCSI ケーブルがコントローラカードと SCSI バックプレーンに確実に接続されていることを確認します。
 - d. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
 - e. システムを通常の状態に起こします。
10. ベゼルを取り付けます。「[ベゼルの取り付け](#)」を参照してください。
11. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。

問題が解決しない場合は、次の手順に進みます。
12. ハードドライブのフォーマットとパーティション分割を行います。オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。
13. 可能な場合は、ファイルをドライブに復元します。

問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

ケーブル接続された SCSI ハードドライブのトラブルシューティング

問題

1. デバイスドライバのエラー。
1. システムがハードドライブを認識しない。

対応処置

 **注意:** 以下の手順を実行すると、ハードドライブに保存されたデータが損傷する場合があります。手順を行う前に、ハードドライブ上のすべてのファイルをバックアップしてください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。

テストが失敗した場合は、次の手順に進みます。

2. システム診断プログラムで SCSI コントローラのテストとハードドライブのテストを実行します。「システム診断プログラムの実行」を参照してください。

コントローラのテストについては、SCSI または RAID コントローラカードのマニュアルを参照してください。

テストが失敗した場合は、次の手順に進みます。

3. システムを再起動し、設定ユーティリティを起動します。

 **メモ:** ユーティリティを起動するには、使用するユーティリティに応じて <Ctrl><h>、<Ctrl><a>、または <Ctrl><m> を押します。設定ユーティリティの詳細については、コントローラに付属のマニュアルを参照してください。

4. プライマリ SCSI チャネルが有効に設定されていることを確認し、システムを再起動します。コントローラカードのマニュアルを参照してください。
5. 必要なデバイスドライバがインストールされ、正しく設定されていることを確認します。『Dell OpenManage Server Assistant CD』を参照してください。

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

6. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
7. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
8. ハードドライブインタフェースケーブルが、ドライブとコントローラカード間で正しく接続されていることを確認します。コントローラカードのマニュアルを参照してください。
9. ハードドライブが起動ドライブの場合は、ドライブの接続と設定が正しいことを確認します。「ドライブの取り付け」の「[起動ドライブの設定](#)」を参照してください。

- 電源ケーブルがドライブに正しく接続されていることを確認します。
- コントローラカードが正しく取り付けられていることを確認します。
- ハードドライブに固有の SCSI ID 番号が割り当てられていること、またドライブのターミネータが正しく設定されていることを確認します。ハードドライブのマニュアルを参照してください。
- システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
- システムを通常の状態に戻します。
- ベゼルを取り付けます。「[ベゼルの取り付け](#)」を参照してください。
- 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
問題が解決しない場合は、次の手順に進みます。
- ハードドライブのフォーマットとパーティション分割を行います。オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。
- 可能な場合は、ファイルをドライブに復元します。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

SATA ハードドライブのトラブルシューティング

SATA ハードドライブのトラブルシューティング

問題

- ハードドライブの障害。
- ハードドライブケーブルが損傷しているか、正しく接続されていない。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

 **注意:** このトラブルシューティング手順を実行すると、ハードドライブに保存されたデータが損傷する場合があります。以下の手順を実施する前に、ハードドライブ上のすべてのファイルをバックアップしてください。

 **メモ:** ハードドライブがオプションの RAID 構成で使用されている場合は、「[RAID 構成における SATA ハードドライブのトラブルシューティング](#)」を参照してください。

- 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
- セットアップユーティリティを起動し、システムが正しく設定されていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
- システムの電源を切り、システムに接続されている周辺機器の電源を切って、電源コンセントから抜きます。
- システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- ハードドライブインタフェースケーブルがドライブとシステム基板上に確実に接続されていることを確認します。
システム基板のコネクタを識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
- ハードドライブが起動ドライブの場合は、ドライブの接続と設定が正しいことを確認します。「ドライブの取り付け」の「[起動ドライブの設定](#)」を参照してください。
- 電源ケーブルがドライブに正しく接続されていることを確認します。
- システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
- 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
問題が解決しない場合は、次の手順に進みます。

10. ハードドライブのフォーマットとパーティション分割を行います。オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。
11. 可能な場合は、ファイルをドライブに復元します。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

RAID 構成における SATA ハードドライブのトラブルシューティング

問題

1. デバイスドライバのエラー。
1. ハードドライブケーブルが損傷しているか、正しく接続されていない。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

 **注意:** このトラブルシューティング手順を実行すると、ハードドライブに保存されたデータが損傷する場合があります。以下の手順を実施する前に、ハードドライブ上のすべてのファイルをバックアップしてください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
2. システムを再起動し、RAID 設定ユーティリティを起動します。RAID コントローラのマニュアルを参照してください。
3. 必要なデバイスドライバがインストールされ、正しく設定されていることを確認します。『Dell OpenManage Server Assistant CD』および RAID コントローラのマニュアルを参照してください。
4. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
5. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
6. ハードドライブインタフェースケーブルが、ドライブとコントローラカードに正しく接続されていることを確認します。コントローラカードに付属のマニュアルを参照してください。
7. ハードドライブが起動ドライブの場合は、ドライブの接続と設定が正しいことを確認します。「ドライブの取り付け」の「[起動ドライブの設定](#)」を参照してください。
8. 電源ケーブルがドライブに正しく接続されていることを確認します。
9. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
10. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

RAID コントローラカードのトラブルシューティング

 **メモ:** RAID コントローラカードのトラブルシューティングを行う際には、オペレーティングシステムのマニュアルと RAID コントローラのマニュアルも参照してください。

問題

1. エラーメッセージが RAID コントローラに問題があることを示している。
1. RAID コントローラの動作が正常ではない、またはまったく動作しない。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。

2. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
 3. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 4. コントローラカードがコネクタに確実に装着されていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
 5. 適切なケーブルが、コントローラカード上の対応するコネクタと SCSI バックプレーンに確実に接続されていることを確認します。
 6. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
 7. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、RAID コントローラのマニュアルでトラブルシューティングの詳細を参照してください。

拡張カードのトラブルシューティング

 **メモ:** 拡張カードのトラブルシューティングを行う際には、オペレーティングシステムと拡張カードのマニュアルを参照してください。

問題

1. エラーメッセージが拡張カードに問題があることを示している。
1. 拡張カードの動作が正常でない、またはまったく動作しない。

対応処置

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『[製品情報ガイド](#)』を参照してください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
 2. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
 3. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 4. 各拡張カードがコネクタに確実に装着されていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
 5. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
 6. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、次の手順に進みます。
7. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切って、システムを電源コンセントから外します。
 8. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 9. システムに取り付けられている拡張カードをすべて取り外します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り外し](#)」を参照してください。
 10. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
 11. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
 12. 適切なオンライン診断テストを実行します。
- テストが失敗した場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。
13. [手順 9](#) で取り外した各拡張カードについて、次の手順を実行します。
 - a. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
 - b. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 - c. 拡張カードの 1 つを取り付け直します。「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
 - d. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。

- e. 適切な診断テストを実行します。

テストが失敗した場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

プロセッサのトラブルシューティング

問題

- 1 エラーメッセージがプロセッサに問題があることを示している。

対応処置

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 適切なオンライン診断テストを実行します。「システム診断プログラムの実行」の「[Server Administrator 診断プログラムの使い方](#)」を参照してください。
2. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
3. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. プロセッサとヒートシンクが正しく取り付けられていることを確認します。「システム部品の取り付け」の「[プロセッサ](#)」を参照してください。
5. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、システムと周辺機器の電源を入れます。
7. 適切なオンライン診断テストを実行します。
テストが失敗した場合や問題が解決しない場合は、次の手順に進みます。
8. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
9. システムカバーを開きます。「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
10. プロセッサを同じ仕様の別のプロセッサと取り替えます。「システム部品の取り付け」の「[プロセッサ](#)」を参照してください。
11. システムカバーを閉じます。「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
12. 適切なオンライン診断テストを実行します。
テストが正常に完了した場合は、障害のあるプロセッサを交換します。「[困ったときは](#)」を参照してください。
問題が解決しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

[メモ、注意および警告](#)

システム部品の取り付け

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [冷却用エアフローカバー](#)
- [システムファン](#)
- [電源装置](#)
- [拡張カード](#)
- [システムメモリ](#)
- [プロセッサ](#)
- [RAC カードの取り付け](#)
- [システムバッテリー](#)

本項では、以下のシステム部品を取り付ける方法について説明します。

- 1 冷却用エアフローカバー
- 1 システムファン
- 1 電源装置
- 1 メモリモジュール
- 1 プロセッサ
- 1 拡張カード
- 1 システムバッテリー

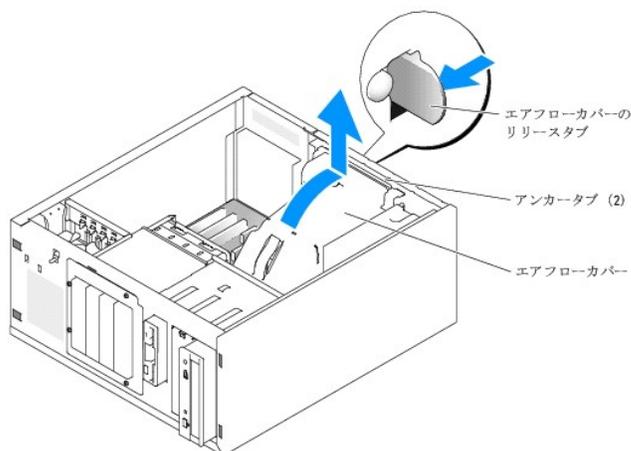
冷却用エアフローカバー

冷却用エアフローカバーの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. SCSI バックプレーン(該当する場合)またはハードドライブから、電源ケーブルとハードドライブインタフェースケーブルのコネクタを外します。
4. エアフローカバーのケーブルクリップからケーブルを外します。
5. 背面パネルにあるエアフローカバーのリリースタブを電源装置の方向に押します。[図 5-1](#) を参照してください。
6. 冷却用エアフローカバーを持ち上げてシャーシから取り外します。[図 5-1](#) を参照してください。

図5-1 冷却用エアフローカバーの取り外し



冷却用エアフローカバーの取り付け

1. システム内部に工具や部品が残っていないことを確認します。
2. 冷却用エアフローカバーのアンカータブを、システムシャーシの穴に合わせます。
3. SCSI ケーブルと電源ケーブルをメモリモジュールの邪魔にならないよう、また冷却用エアフローカバーの取り付けの邪魔にならないように移動します。
4. 冷却用エアフローカバーを静かに下げ、背面パネルのエアフローカバーのリリースタブをしっかりとめめます。
5. ケーブルをエアフローカバーのケーブルクリップに挿入します。
6. 電源ケーブルを SCSI バックプレーン (該当する場合) またはハードドライブに接続します。

システムファン

システムには、以下の冷却ファンが搭載されています。

- 1 フロントシステムファン
- 1 バックシステムファン

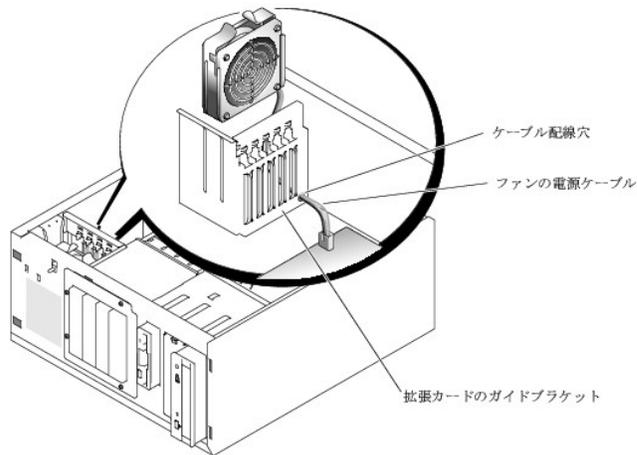
フロントシステムファンの取り外し

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

図 5-2 に、システム内のフロントシステムファンと、拡張カードのガイドブラケットにあるファンケーブルの配線穴を示します。

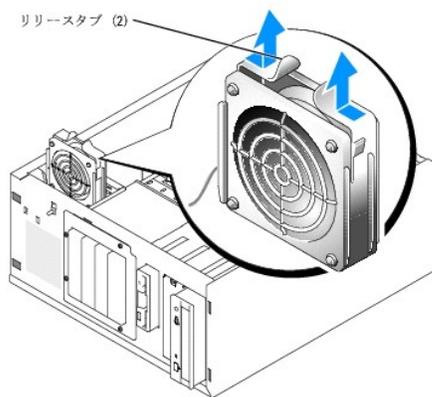
1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. システム基板の FRONT_FAN コネクタからファンの電源ケーブルを取り外します。図 5-2 を参照してください。

図 5-2 フロントシステムファンの電源ケーブル



4. ファンアセンブリの上部にある 2 つのリリースタブを両端から挟むように押し、ファンアセンブリを持ち上げてシステムから取り出します。[図 5-3](#) を参照してください。

図 5-3 フロントシステムファンの取り外しと取り付け



フロントシステムファンの取り付け

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

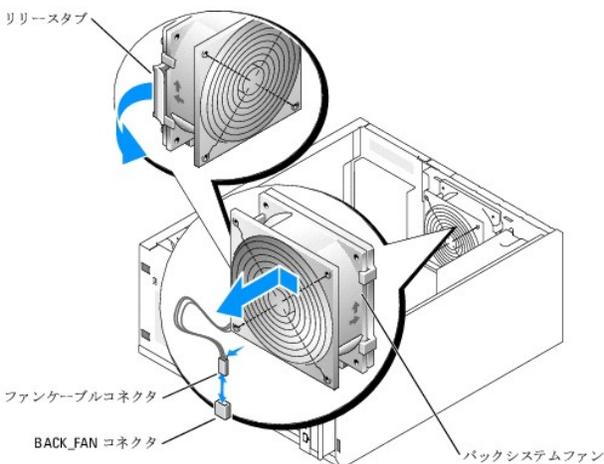
1. 拡張カードのガイドブラケットの配線穴にファン電源ケーブルを通します。[図 5-2](#) を参照してください。
2. ファンアセンブリをシャーシのスロットに合わせ、下ろします。[図 5-3](#) を参照してください。
3. 拡張カードのガイドブラケットの配線穴を通したファンケーブルを引き出します。[図 5-2](#) を参照してください。
4. ファンケーブルコネクタをシステム基板の FRONT_FAN コネクタに接続します。
5. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. システムを通常の状態に起こします。
7. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

バックシステムファンの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. システム基板の BACK_FAN コネクタからファンケーブルを取り外します。システム基板のコネクタを識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
5. ファンアセンブリのリリースタブを背面パネルから引き上げ、ファンアセンブリを拡張カードスロットの方向に約 0.63cm スライドさせます。[図 5-4](#) を参照してください。
6. ファンアセンブリを前に引き出し、システムから持ち上げて取り外します。[図 5-4](#) を参照してください。

図5-4 バックシステムファンの取り外し



バックシステムファンの取り付け

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. ファンブラケットのタブを背面パネルの取り付け穴に合わせ、ファンブラケットリリースタブがカチッと所定の位置に収まるまで、ファンアセンブリを電源装置の方向に約 0.63 cm スライドさせます。[図 5-4](#) を参照してください。
2. ファンケーブルをシステム基板の BACK_FAN コネクタに接続します。
システム基板のコネクタを識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
3. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
4. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
5. システムを通常の状態に起こします。
6. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

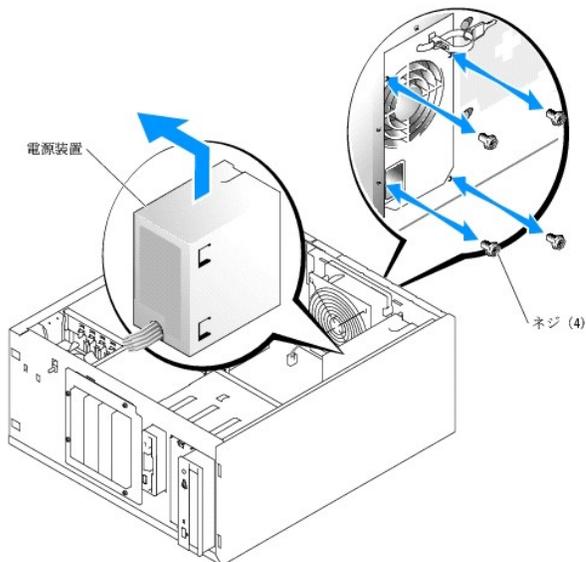
電源装置

電源装置の取り外し

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. DC 電源ケーブルを以下のコンポーネントから取り外します。
 - 1 バックプレーンボード上の POWER CONN コネクタ(該当する場合)
 - 1 システム基板上の PWR_CONN コネクタおよび 12V コネクタ
 - 1 ハードドライブ
 - 1 ディスケットドライブ(該当する場合)
 - 1 オプティカルドライブ(該当する場合)
 - 1 バックアップ用テープドライブ(該当する場合)
4. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
5. 電源装置を背面パネルに固定している 4 本のネジを取り外します。[図 5-5](#) を参照してください。

図5-5 電源装置の取り外し



6. 電源装置をシステムの前面方向へ引き出してから、持ち上げてシステムから取り出します。

電源装置の交換

1. 電源装置をシステム内に置き、電源装置の取り付け穴と背面パネルの取り付け穴の位置を合わせます。
2. 電源装置を背面パネルに固定する 4 本のネジを取り付けます。
3. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
4. DC 電源ケーブルを以下のコンポーネントに接続します。
 - 1 バックプレーンボード上の POWER CONN コネクタ(該当する場合)
 - 1 システム基板上の PWR_CONN コネクタおよび 12V コネクタ
 - 1 ハードドライブまたは SCSI バックプレーン
 - 1 ディスケットドライブ(該当する場合)
 - 1 オプティカルドライブ(該当する場合)
 - 1 バックアップ用テープドライブ(該当する場合)

5. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. システムを通常の状態に起こします。
7. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

拡張カード

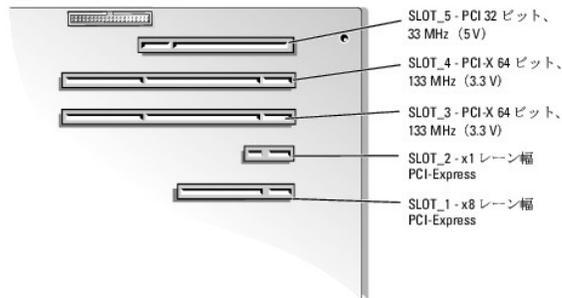
システムにはフルレンジ拡張カードを 5 枚まで取り付けることができます。カードはライザーカードのコネクタに装着します。拡張スロットは、以下のように構成されます。

- スロット 1 は x8 レーン幅 PCI-Express 拡張スロット。
- スロット 2 は x1 レーン幅 PCI-Express 拡張スロット。
- スロット 3 および 4 は、3.3 V、64 ビット、133 MHz PCI-X 拡張スロット。
- スロット 5 は 5 V、32 ビット、33 MHz レガシー PCI 拡張スロット。

図 5-6 は、拡張カードスロットの相対的な位置を示したものです。

注意： RAC カードを取り付ける場合は、PCI スロット SLOT_5 に取り付けてください。

図5-6 拡張スロット



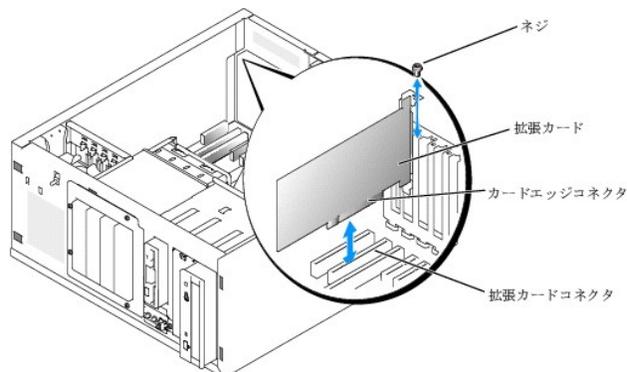
拡張カードの取り付け

警告： システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 拡張カードを箱から出し、取り付けの準備をします。
手順については、カードに付属のマニュアルを参照してください。
2. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
3. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. フィラーブラケットを拡張スロットから取り外します。
5. 拡張カードを取り付けます。図 5-7 を参照してください。
 - a. 拡張カードの端のコネクタを、システム基板の拡張カードコネクタに合わせます。
 - b. カードエッジコネクタを拡張カードコネクタにしっかりと挿入し、カードを固定します。
 - c. 背面パネルに拡張カードブラケットを固定するネジを取り付けます。
6. 必要なすべてのケーブルをカードに接続します。
ケーブルの接続については、拡張カードに付属のマニュアルを参照してください。
7. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
8. システムを通常の状態に起こします。

- システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
- カードのマニュアルに従って、必要なすべてのデバイスドライバをインストールします。

図5-7 拡張カードの取り外しと取り付け



拡張カードの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

- システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
- システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- カードに接続されているケーブルをすべて取り外します。
- 拡張カードを取り外します([図 5-7](#) を参照)。
 - 背面パネルに拡張カードブラケットを固定しているネジを取り外します。
 - 拡張カードの上の角をつまんで、注意深く拡張カードコネクタから取り外します。

注意: Federal Communications Commission (FCC) 認可規格にシステムを準拠させるには、空の拡張スロットにフィルターブラケットを取り付ける必要があります。ブラケットには、システム内へのごみやほこりの侵入を防いだり、システム内部の正常な冷却と換気を助ける働きもあります。

- 拡張カードを取り外したままにする場合、空の拡張スロットの開口部に金属製のフィルターブラケットを取り付け、拡張カードラッチを閉じます。
- システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
- システムを通常の状態に起こします。
- システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

システムメモリ

256 MB、512 MB、1 GB、および 2 GB のバッファなし ECC PC-3200(DDR2 533)メモリモジュールを組み合わせて、システムメモリを最大 4 GB までアップグレードできます。システムメモリは、システム基板上の電源装置ベイに隣接した部分にあります。[図 A-3](#) を参照してください。メモリモジュールソケットは、2 つのチャネル(A および B)上の 2 つのバンクで構成されています。メモリモジュールのバンクは、次のように識別されます。

- バンク 1: DIMM1_A および DIMM1_B
- バンク 2: DIMM2_A および DIMM2_B

メモリモジュール取り付けガイドライン

- メモリモジュールを 1 つだけ取り付ける場合は、DIMM1_A に取り付けてください。
- 2 つ以上のメモリモジュールを取り付ける場合は、メモリ容量、速度、技術が同じメモリをペアで取り付ける必要があります。

表 5-1 に、メモリ構成の例を示します。

表5-1 メモリ構成の例

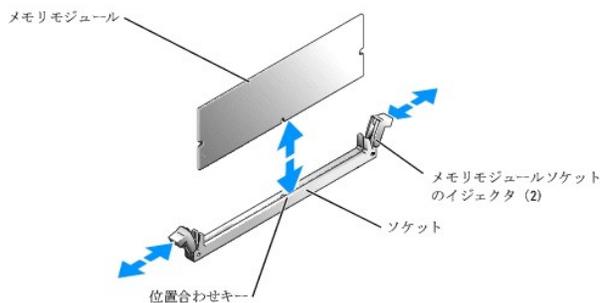
メモリ合計	DIMM1_A	DIMM2_A	DIMM1_B	DIMM2_B	メモリモード
256 MB	256 MB	なし	なし	なし	シングルチャネル
512 MB	256 MB	なし	256 MB	なし	デュアルチャネル、インタリーブあり
512 MB	512 MB	なし	なし	なし	シングルチャネル
1 GB	256 MB	256 MB	256 MB	256 MB	デュアルチャネル、インタリーブあり
1 GB	512 MB	なし	512 MB	なし	デュアルチャネル、インタリーブあり
1 GB	1 GB	なし	なし	なし	シングルチャネル
1.5 GB	512 MB	256 MB	512 MB	256 MB	デュアルチャネル、インタリーブあり
2 GB	512 MB	512 MB	512 MB	512 MB	デュアルチャネル、インタリーブあり
2 GB	1 GB	なし	1 GB	なし	デュアルチャネル、インタリーブあり
3 GB	1 GB	512 MB	1 GB	512 MB	デュアルチャネル、インタリーブあり
4 GB	1 GB	1 GB	1 GB	1 GB	デュアルチャネル、インタリーブあり
8 GB	2 GB	2 GB	2 GB	2 GB	デュアルチャネル、インタリーブあり

メモリモジュールの取り付け

⚠ 警告： システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「システムカバーの取り外し」を参照してください。
3. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「冷却用エアフローカバーの取り外し」を参照してください。
4. メモリモジュールソケットの位置を確認します。図 A-3 を参照してください。
5. 図 5-8 に示すように、メモリモジュールソケットのイジェクトを押し開くと、ソケットにメモリモジュールを挿入できます。

図5-8 メモリモジュールの取り付けと取り外し



6. メモリモジュールソケットの位置合わせキーにメモリモジュールのエッジコネクタを合わせ、ソケットにメモリモジュールを差し込みます。

🔍 メモ： メモリモジュールソケットには位置合わせキーがあるため、メモリモジュールは必ず正しい向きに取り付けることができます。

7. 人差し指でイジェクトを引き上げながら、親指でメモリモジュールを押し下げて、メモリモジュールをソケットにしっかりとめ込みます。

メモリモジュールがソケットに正しく取り付けられると、メモリモジュールソケットのイジェクトがメモリモジュールが装着されている別のソケットのイジェクトと同じ位置に揃います。

8. 手順 4～手順 7 を繰り返して、残りのメモリモジュールを取り付けます。メモリ構成の例については、表 5-1 を参照してください。
9. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「冷却用エアフローカバーの取り付け」を参照してください。

10. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
11. システムを通常の状態に起こします。
12. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
13. (オプション) <F2> を押してセットアップユーティリティを起動し、セットアップのメイン画面で **System Memory** 設定を確認します。
システムは新しく増設したメモリを認識して値を変更しているはずですが。
14. 値が正しくない場合、1 つまたは複数のメモリモジュールが正しく取り付けられていない可能性があります。[手順 1](#) ~ [手順 13](#) を繰り返し、メモリモジュールがソケットにしっかり装着されていることを確認します。
15. システム診断プログラムのシステムメモリのテストを実行します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

メモリモジュールの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、[手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。](#)

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. メモリモジュールソケットの位置を確認します。[図 A-3](#) を参照してください。
5. メモリモジュールがソケットから飛び出して外れるまで、ソケットの両側にあるイジェクタを押し開きます。[図 5-8](#) を参照してください。
6. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
7. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
8. システムを通常の状態に起こします。

プロセッサ

システムプロセッサは、将来速度と機能が向上したプロセッサに交換して、アップグレードできます。

プロセッサアップグレードキットの内容は次のとおりです。

1. プロセッサ
1. サーマルグリースパケットと交換用のヒートシンクの両方またはどちらか一方

キットに交換用のヒートシンクが含まれていない場合は、現在使用中のプロセッサヒートシンクを再利用する必要があります。

注意: アップグレードキットにサーマルグリースパケットが含まれている場合は、プロセッサが正常に動作できる温度条件を保つために、サーマルグリースを指示どおりに使用してください。サーマルグリースを正しく使用しないとシステムに損傷を招きます。

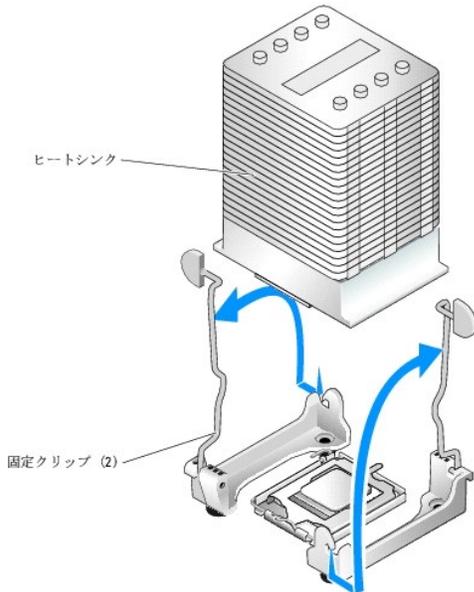
プロセッサの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、[手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。](#)

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
 2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
 3. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- 注意:** プロセッサを取り外す以外の目的で、ヒートシンクをプロセッサから取り外さないでください。ヒートシンクは適切な温度条件を保つために必要な部品です。

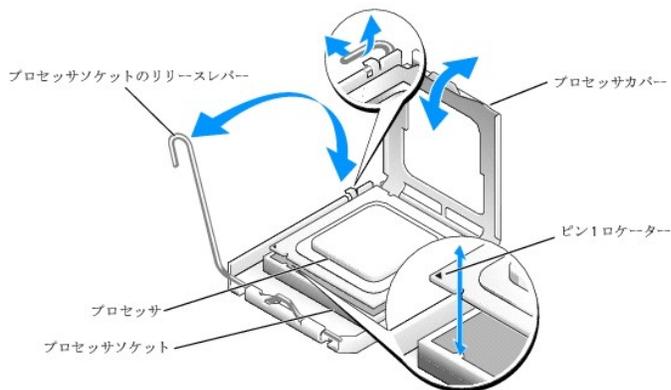
4. ヒートシンクを取り外します。図 5-9 を参照してください。
 - a. 一方の固定クリップの端を押し下げて保持モジュールの固定タブから外し、次に起こします。これで固定クリップが開きます。
 - b. もう 1 つの固定クリップについても手順 a を繰り返します。
 - c. ヒートシンクを少し回転させ、プロセッサからヒートシンクを持ち上げます。プロセッサをヒートシンクから無理に外そうとしないでください。
 - d. 新しいプロセッサを取り付ける際に現在のヒートシンクを再利用する場合は、ヒートシンクの接触面をきれいにして取っておきます。

図5-9 ヒートシンクの取り外し



5. プロセッサソケットのリリースレバーを押し下げた後に、完全に開いた位置まで起こします。図 5-10 を参照してください。
6. プロセッサカバーを開きます。図 5-10 を参照してください。
7. プロセッサをまっすぐに持ち上げてソケットから取り出します。ソケットに新しいプロセッサをすぐに取り付けることができるように、プロセッサカバーとリリースレバーは開いたままの状態にしておきます。図 5-10 を参照してください。

図5-10 プロセッサの取り外しと取り付け



プロセッサの取り付け

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. 新しいプロセッサとヒートシンクをパッケージから取り出します。
2. プロセッサソケットのリリースレバーが、完全に開いた状態であることを確認します。
3. プロセッサとソケットの 1 番ピンの角を合わせます。図 5-10 を参照してください。

 **注意:** システムの電源投入時にプロセッサとシステム基板に損傷を与えないように、プロセッサをソケットに正しく装着してください。ソケットのピンに触れたり、ピンを曲げたりしないように注意してください。

4. プロセッサをソケットにわずかに差し込み、プロセッサがソケット内で水平になっていることを確認します。プロセッサが所定の位置に正しくセットされていれば、軽く押すとソケットに収まります。
5. プロセッサカバーを閉じます。
6. 所定の位置にカチッと収まるまでリリースレバーを倒して、プロセッサを固定します。

 **注意:** ヒートシンクが取り付けられていない状態でシステムを動作させないでください。ヒートシンクは適切な温度条件を保つために必要な部品です。

7. ヒートシンクを取り付ける準備をします。
 1. 以前のプロセッサから取り外したヒートシンクを再利用する場合は、ヒートシンクの接触面(底)がきれいな状態であることを確認し、サーマルグリースパケットを開き、サーマルグリースをヒートシンクの底に塗布します。
 1. 交換用のヒートシンクがある場合は、ヒートシンクの底にあらかじめ塗布されているサーマルグリース面から保護シートを剥がします。
8. ヒートシンクをプロセッサの上に置きます。図 5-9 を参照してください。
9. ヒートシンクを保持モジュールに固定します。
 - a. ヒートシンクを静かに押し下げ、固定クリップの 1 つを押して固定します。
 - b. もう 1 つの固定クリップについても手順 a を繰り返します。
10. 背面ファンコネクタがシステム基板の BACK_FAN コネクタに接続されていることを確認します。図 A-3 を参照してください。

11. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。

12. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。

13. システムを通常の状態に起こします。

14. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

15. セットアップユーティリティを起動し、プロセッサのオプションが新しいシステム設定と一致していることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。

システムが起動すると、新しいプロセッサの存在を検知し、セットアップユーティリティのシステム設定情報を自動的に変更します。次のようなメッセージが表示されます。

```
One 2.53 GHz Processor, Processor Bus:533 MHz, L2 cache 256 KB Advanced
```

16. セットアップユーティリティのシステムデータ領域の一番上の行で、取り付けられたプロセッサが正しく認識されていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。

17. セットアップユーティリティを終了します。

18. システムで最新バージョンの BIOS を実行していることを確認します。

最新バージョンの BIOS は、デルサポートサイト support.dell.com からダウンロードできます。

19. システム診断プログラムを実行し、新しいプロセッサが正しく動作することを確認してください。

診断プログラムの実行、および起こり得る問題のトラブルシューティングの詳細については、「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

RAC カードの取り付け

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。

2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. RAC カードを PCI 拡張スロット SLOT_5 に取り付けます。
カードの取り付け方法については、「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
4. RAC カードに接続されているケーブルをシステム基板上のコネクタ RAC_CONN に接続します。[図 A-3](#) を参照してください。
5. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. システムを通常の状態に起こします。
7. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
8. セットアップユーティリティを起動し、RAC カードの設定が変更され、カードが認識されていることを確認します。『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。

RAC カードの設定と使い方については、RAC カードのマニュアルを参照してください。

システムバッテリー

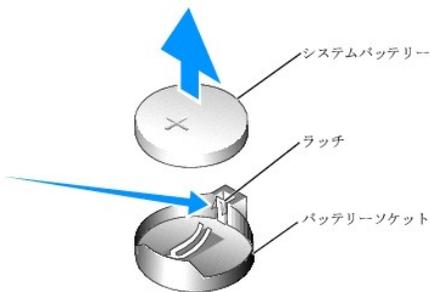
システムバッテリーの交換

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. セットアップユーティリティを起動して、セットアップ画面でオプションの設定を記録します。
『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照してください。
2. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
3. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. システムバッテリーを取り外します。システム基板上のバッテリーソケットの位置については、[図 A-3](#) を参照してください。
 - a. ラッチをバッテリーから外します。[図 5-11](#) を参照してください。
 - b. バッテリーを持ち上げ、バッテリーソケットから取り出します。

🔔 注意: 新しいシステムバッテリーを、「+」の側が上になるように取り付けてください。[図 5-11](#) を参照してください。

図5-11 システムバッテリーの取り外し



5. 新しいシステムバッテリーを取り付けるには、「+」の側を上に向けて持ち、バッテリーの端にラッチがカチッと固定されるまで、バッテリーをバッテリーソケットにまっすぐ押し込みます。[図 5-11](#) を参照してください。
6. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
7. システムを通常の状態に起こします。
8. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

9. セットアップユーティリティを起動して、バッテリーが正常に動作していることを確認します。
 10. メイン画面で **System Time** を選択し、正しい時刻と日付を入力します。
 11. セットアップ画面に表示されなくなったシステム設定情報を再入力してから、セットアップユーティリティを終了します。
 12. 新しく取り付けたバッテリーのテスト方法については、「システムのトラブルシューティング」の「[システムバッテリーのトラブルシューティング](#)」を参照してください。
-

[メモ、注意および警告](#)

ドライブの取り付け

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [ドライブの接続](#)
- [ドライブベイクバー](#)
- [ディスクドライブ](#)
- [5.25 インチドライブ](#)
- [ハードドライブ](#)
- [ケーブル接続された SATA および SCSI ハードドライブ](#)
- [EasyExchange SCSI ハードドライブ\(ホットプラグ非対応\)](#)
- [ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)
- [オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け](#)

ご使用のシステムでは、次のドライブをサポートしています。

- 1 5.25 インチフロントドライブ(通常オプティカルおよびテープバックアップドライブ)が最大 2 台。オプティカルドライブは通常 1 番目のフロントドライブベイに取り付けられています。テープバックアップデバイスは、2 番目のフロントドライブベイに取り付けることができます。
- 1 3.5 インチフロントディスクドライブ
- 1 1 インチ SATA または SCSI ハードドライブが最大 4 台。ハードドライブの構成は次の 4 種類が可能です。
 - ケーブル接続された SATA ドライブ。「[ケーブル接続された SATA および SCSI ハードドライブ](#)」を参照してください。
 - ケーブル接続された SCSI ドライブ(オプションの SCSI コントローラカードが必要)。「[ケーブル接続された SATA および SCSI ハードドライブ](#)」を参照してください。
 - EasyExchange(ホットプラグ非対応)SCSI ドライブ(オプションの SCSI バックプレーンおよびオプションの SCSI コントローラカードが必要)。「[EasyExchange SCSI ハードドライブ\(ホットプラグ非対応\)](#)」および「[オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け](#)」を参照してください。
 - ホットプラグ対応 SCSI ドライブ(オプションの SCSI バックプレーンおよびオプションの SCSI RAID コントローラが必要)。「[ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)」、「[EasyExchange SCSI ハードドライブ\(ホットプラグ非対応\)](#)」および「[オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け](#)」を参照してください。

 **メモ:** SATA および SCSI ハードドライブの両方を 1 つのシステムに取り付けることはできません。

ドライブの接続

インタフェースケーブル

ほとんどのインタフェースコネクタには、正しく挿入するための仕組みがあります。ケーブルの 1 番ピンワイヤがケーブル両端のコネクタの 1 番ピンに誤りなく接続されます。インタフェースケーブルを取り外す場合は、ケーブルを引っ張らずに、コネクタの部分をつかんで抜いてください。

ドライブケーブルの設定

ご使用のシステムは、特定のケーブル要件のあるさまざまなドライブ構成に対応できます。[表 6-1](#) に、通常のドライブ構成用のケーブル要件を示します。

表 6-1 ドライブケーブルの設定

ドライブ	必要なケーブル	ケーブル接続
IDE オプティカルドライブ、IDE および SCSI テープドライブ(図 6-4 を参照)。	80 ピン IDE 2 ドロップケーブルまたは SCSI 1 ドロップケーブル(終端)	システム基板上の IDE ドライブおよびプライマリ IDE コネクタまたは SCSI テープデバイスと SCSI コントローラカード
ケーブル接続された SATA ハードドライブが最大 4 台(図 6-7 を参照)	7 ピン SATA ハードドライブケーブル(ドライブごとにケーブル 1 本)	システム基板上または RAID コントローラカード上の SATA ハードドライブと SATA ポートコネクタ
ケーブル接続されたホットプラグ非対応 SCSI ハードドライブが最大 4 台(図 6-9 を参照)	66 cm SCSI 4 ドロップケーブル(終端)	SCSI ハードドライブと SCSI RAID コントローラまたは SCSI コントローラカード
SCSI バックプレーンに接続された EasyExchange またはホットプラグ対応 SCSI ハードドライブが最大 4 台(図 6-12 を参照)。	38 cm 68 ピン SCSI 1 ドロップケーブル(非終端)	SCSI バックプレーンと SCSI コントローラカード

DC 電源ケーブル

各ドライブはシステム電源装置からの DC 電源ケーブルに接続する必要があります。これらの電源ケーブルは、3.5 インチディスクドライブ、5.25 インチデバイス、およびハードドライブで使用されます。

 **注意:** 内部のシステムコンポーネントに電気的な損傷を与えないように、ハードドライブ電源ケーブルの使用しないコネクタにはカバーコネクタを取り付けてください。

ドライブベイカバー

システムをほこりや汚れから保護するために、ベゼル内のプラスチック製のカバーが空のフロントドライブベイを覆っています。さらに、FCC(Federal Communications Commission)認可規格にシステムを準拠させるため、それぞれの空のフロントドライブベイは金属製のカバーで覆われています。

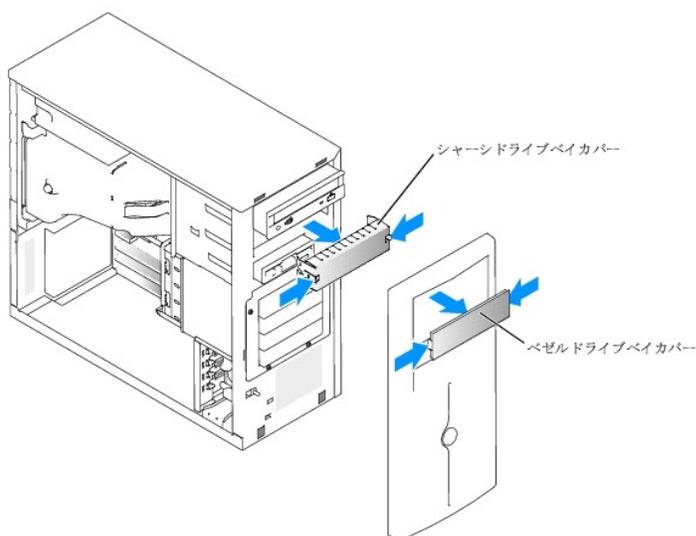
空のフロントドライブベイに 5.25 インチドライブを取り付ける前に、両方のドライブベイカバーを取り外す必要があります。5.25 インチドライブを取り外したままにする場合は、両方のカバーを取り付ける必要があります。

ドライブベイカバーの取り外し

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. ベゼルを取り外します。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り外し](#)」を参照してください。
3. ベゼルドライブベイカバーを取り外します([図 6-1](#) を参照)。
 - a. 前面ベゼルの内側から親指でカバーの中央を外側に押して、カバーの両側のタブを緩めます。
 - b. カバーをベゼルから引き出します。
4. シャーシドライブベイカバーを取り外します([図 6-1](#) を参照)。
 - a. カバーの両側を押して、カバーのタブを緩めます。
 - b. カバーをシャーシから引き出します。

図 6-1 ドライブベイカバーの取り外し



ドライブベイカバーの取り付け

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

ⓘ 注意: FCC(Federal Communications Commission)認可規格にシステムを準拠させるには、空の 5.25 インチドライブベイに両方のカバーを取り付ける必要があります。また、カバーを装着すれば、システムをほこりや汚れから保護できます。

1. シャーシドライブベイカバー側面のタブがカチッと所定の位置に収まるまでカバーをシャーシに押し込んで、カバーを取り付けます。 [図 6-1](#) を参照してください。
2. ベゼルドライブベイカバー側面のタブがカチッと所定の位置に収まるまでカバーをベゼルに押し込んで、カバーを取り付けます。 [図 6-1](#) を参照してください。
3. ベゼルを取り付けます。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り付け](#)」を参照してください。

4. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
-

ディスクドライブ

ディスクドライブの取り外し

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

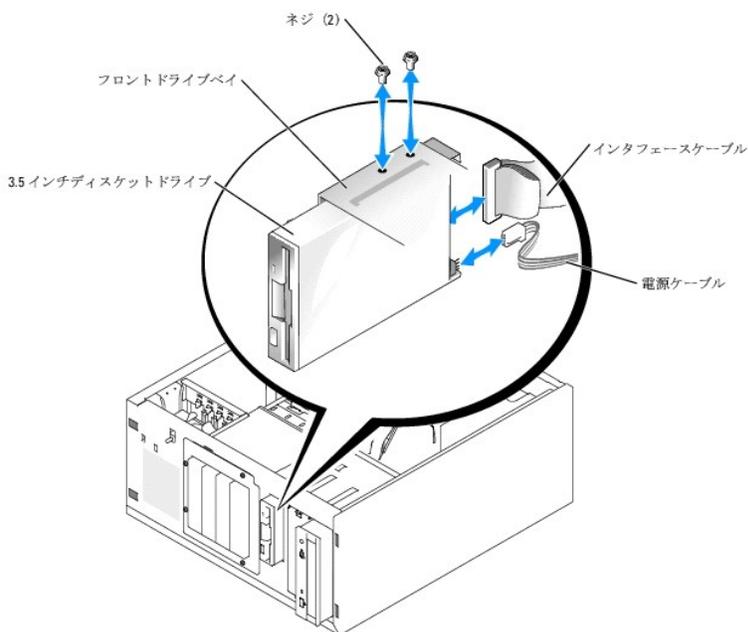
1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. 電源ケーブルおよびインタフェースケーブルをディスクドライブから取り外します。[図 6-2](#) を参照してください。
4. フロントドライブベイにディスクドライブを固定している 2 本のネジを取り外します。[図 6-2](#) を参照してください。
5. ディスクドライブを前方へ引き出し、ドライブベイから取り出します。

ディスクドライブの取り付け

⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. ドライブをパッケージから出して、取り付けの準備をします。
手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
2. ディスクドライブをフロントドライブベイに挿入します。
3. 2 本のネジを取り付けてドライブをドライブベイに固定します。[図 6-2](#) を参照してください。
4. 電源ケーブルおよびインタフェースケーブルをディスクドライブに接続します。[図 6-2](#) を参照してください。
5. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. システムを通常の状態に起こします。
7. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

図6-2 ディスクドライブの取り外しと取り付け



5.25 インチドライブ

光学ドライブは、通常 1 番目のフロントドライブベイに取り付けられています。追加の IDE または SCSI テープバックアップデバイスは、2 番目のフロントドライブベイに取り付けることができます。これらのドライブは、システム基板またはオプションのコントローラカードのいずれかに接続します。

メモ: 追加の光学ドライブを 2 番目のフロントドライブベイに取り付けることはできません。

5.25 インチドライブの取り付け

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

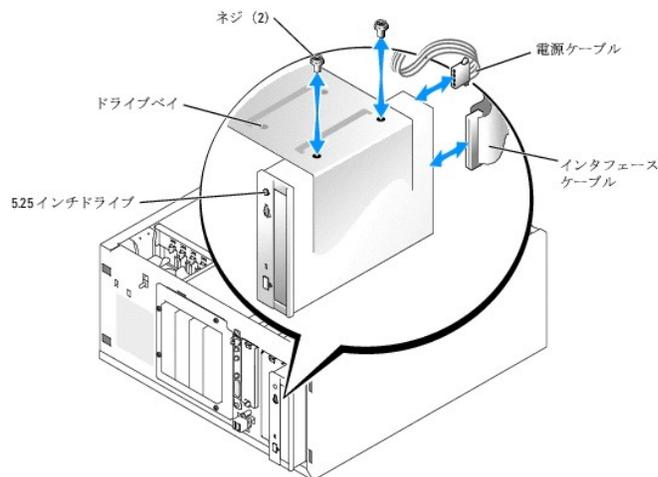
1. ドライブ (該当する場合、コントローラカードも) をパッケージから取り出し、ドライブ取り付けの準備をします。

手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。

メモ: SCSI テープドライブを取り付ける場合は、Ultra 3 SCSI コントローラカードを取り付ける必要があります。オプションの SCSI RAID コントローラカードは SCSI テープドライブをサポートしていません。

2. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
3. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「システム部品の取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
5. 空のフロントドライブベイからドライブベイカバーを取り外します。「[ドライブベイカバーの取り外し](#)」を参照してください。
6. ドライブをフロントドライブベイに挿入します。
7. ドライブをドライブベイに固定するネジを取り付けます。[図 6-3](#) を参照してください。

図 6-3 5.25 インチドライブの取り付けと取り外し



8. ドライブにコントローラカードが付属している場合は、コントローラカードを拡張スロット 3、4、または 5 に取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
9. 電源ケーブルをドライブに接続します。[図 6-3](#) を参照してください。
10. インタフェースケーブルを、ドライブと、システム基板またはコントローラカードの適切なコネクタに接続します (該当する場合)。

メモ: 詳細については、コントローラカードに付属のマニュアルを参照してください。

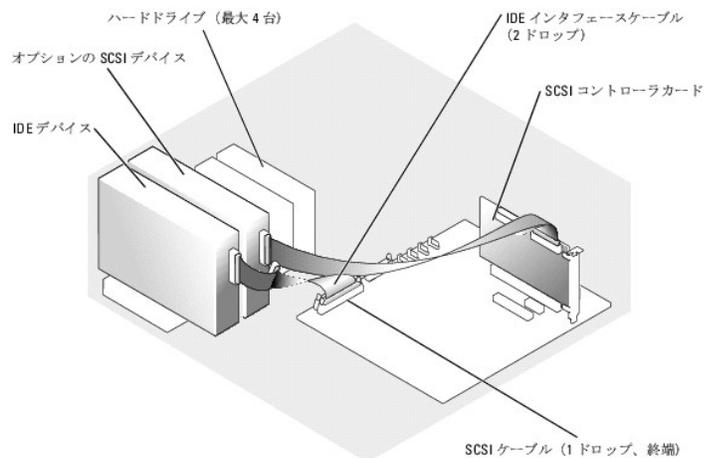
光学ドライブなどの IDE デバイスを取り付ける場合は、インタフェースケーブルを IDE デバイスと、システム基板上の IDE コネクタに接続します。[図 6-4](#) を参照してください。

テープバックアップデバイスなどの SCSI デバイスを 2 番目のドライブベイに取り付ける場合は、インタフェースケーブルをデバイスと SCSI コントローラカードのチャンネル A に接続します。[図 6-4](#) を参照してください。

システム基板のコネクタについては、[図 A-3](#) を参照してください。

メモ: SCSI コントローラカードに接続された SCSI デバイスと、システム基板に接続された IDE デバイスは、[図 6-4](#) に示すように一緒に取り付けすることができます。

図6-4 テープドライブの SCSI コントローラカードへの接続



11. すべてのケーブルが確実に接続され、コンピュータカバーに引っかかったりシステム内部の空気の流れを妨げたりしないように配線されていることを確認します。
12. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
13. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
14. システムを通常の状態に起こします。

- システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
- ドライブをテストします。

IDE デバイスを取り付けた場合は、システム診断プログラムの IDE デバイステストを実行し、デバイスが正常に動作するかどうかを確認します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

SCSI デバイスを取り付けた場合は、システム診断プログラムの SCSI コントローラテストを実行します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

テープドライブを取り付けた場合は、テープドライブソフトウェアのマニュアルを参照して、バックアップと確認テストを実行します。

ハードドライブ

ご使用のシステムには、オプションのリムーバブルハードドライブベイに 1 インチハイトの SATA または SCSI ハードドライブを 4 台まで取り付けることができます([図 6-5](#) を参照)。これらのドライブは、システム基板またはオプションのコントローラカードのいずれかに接続します。

一般的な取り付けガイドライン

ハードドライブを取り付ける際は、次のガイドラインに従います。

- システムの製造元によってテストおよび認可されたドライブのみをお使いください。
- SATA ハードドライブと SCSI ハードドライブの両方を取り付けることはできません。すべてのハードドライブを SCSI ドライブまたは SATA ドライブで揃えてください。
- ハードドライブを分割し、フォーマットするには、オペレーティングシステムに付属しているプログラムとは異なるプログラムを使用しなければならない場合があります。ドライブのセットアップ方法については、ハードドライブのマニュアルを参照してください。
- 大容量のハードドライブをフォーマットする場合は、フォーマットの完了までに十分な時間の余裕をみておいてください。通常、これらのドライブのフォーマットには長い時間がかかります。たとえば、大きなドライブはフォーマットに 1 時間以上かかることがあります。
- ドライブのフォーマット中にシステムの電源を切ったり、再起動を行ったりしないでください。ドライブの故障の原因となります。

 **メモ:** ハードドライブ動作インジケータは、SATA ハードドライブがシステム基板の SATA ポートコネクタに直接接続されている場合のみ動作します。インジケータは、SCSI ドライブや、RAID コントローラカードに接続された SATA ドライブでは動作しません。インジケータを識別するには、[図 2-1](#) を参照してください。

起動ドライブの設定

システムがどのドライブやデバイスから起動するかは、セットアップユーティリティで指定する起動順序によって決まります(『ユーザーズガイド』の「セットアップユーティリティの使い方」を参照)。システムをハードドライブまたはドライブアレイから起動するには、ドライブを適切なコントローラに接続する必要があります。

- 単一の SATA ハードドライブから起動する場合は、マスタードライブ(ドライブ 0)をシステム基板の SATA_0 コネクタに接続する必要があります。システム基板のコネクタを識別するには、[図 A-3](#) を参照してください。
- 単一の SCSI ハードドライブから起動する場合は、ドライブを SCSI コントローラカードに接続する必要があります。コントローラカードに付属のマニュアルを参照してください。

ケーブル接続された SATA および SCSI ハードドライブ

ケーブル接続されたハードドライブの取り外し

 **警告:** システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

- システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
- システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- 冷却用エアフローカバーを取り外します。「システム部品の取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- ドライブベイにあるハードドライブのインタフェースケーブルと電源ケーブルを取り外します。
- ハードドライブベイを取り外します。[図 6-5](#) および [図 6-6](#) を参照してください。
 - ドライブベイをシステムに固定している 4 本のネジを取り外します。
 - ハードドライブベイをシステムから引き出します。
- ドライブをドライブベイから取り外します。[図 6-5](#) および [図 6-6](#) を参照してください。
 - ドライブをハードドライブベイに固定しているネジを取り外します。

- b. ドライブをドライブベイから引き出します。

図6-5 SATA ハードドライブの取り付けと取り外し

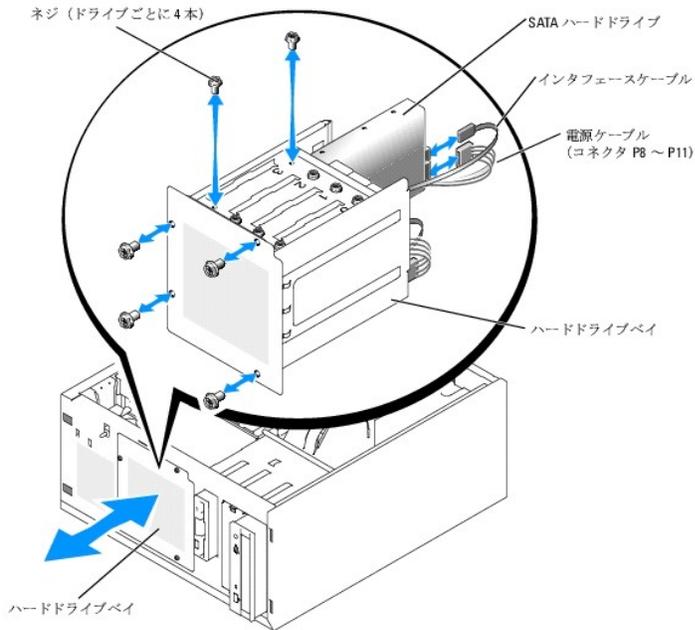
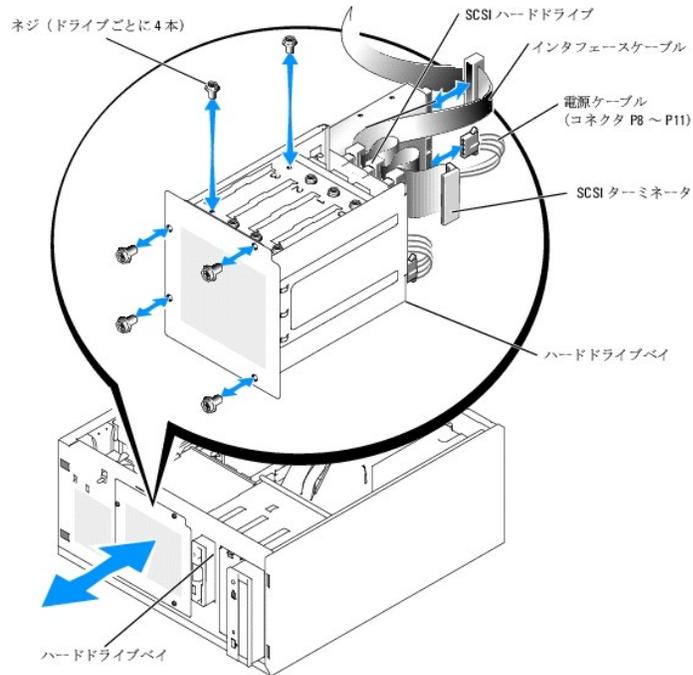


図6-6 ケーブル接続された SCSI ハードドライブの取り付けと取り外し



ケーブル接続されたハードドライブの取り付け

1. ドライブ (該当する場合、コントローラカードも) をパッケージから取り出し、ドライブ取り付けの準備をします。
手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。

2. ハードドライブベイにハードドライブを取り付けます。
 - a. ドライブの背面をドライブベイの背面に向けた状態で、ドライブをドライブベイに押し込みます。
 - b. ドライブをドライブベイに固定するネジを取り付けます。
3. ハードドライブベイを取り付けます([図 6-5](#) および [図 6-6](#) を参照)。
 - a. ドライブベイがシステムに接触するまで押し込みます。
 - b. 4本のネジを取り付けてドライブベイをシステムに固定します。

注意: 内部のシステムコンポーネントを損傷から守るために、ハードドライブに接続されていない電源コネクタには必ずコネクタキャップを取り付けてください。

4. 各ハードドライブに電源ケーブルを接続します。 [図 6-5](#) および [図 6-6](#) を参照してください。
5. 各ハードドライブにハードドライブインタフェースケーブルを接続します。
 - SATA ハードドライブを取り付ける場合は、SATA インタフェースケーブルをハードドライブとシステム基板上または SATA RAID コントローラボード(利用可能な場合)([図 6-8](#) を参照)上の SATA ポート([図 6-7](#) を参照)に接続します。
 - ケーブル接続された SCSI ドライブを取り付ける場合は、SCSI インタフェースケーブルをハードドライブと SCSI コントローラカードに接続します。 [図 6-9](#) を参照してください。

図6-7 SATA ハードドライブから内蔵ドライブコントローラへの接続

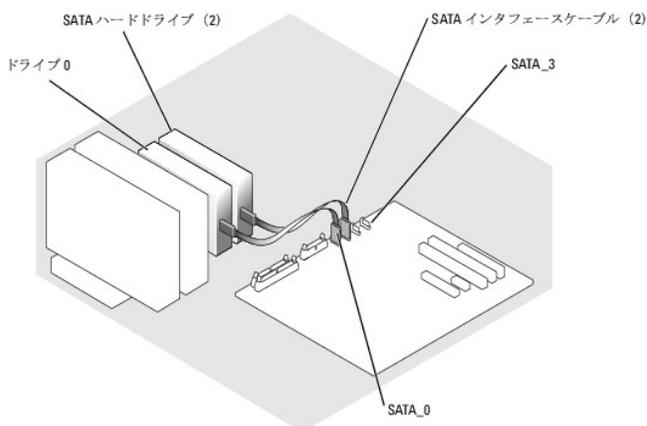


図6-8 SATA ドライブと SATA RAID コントローラカードの接続

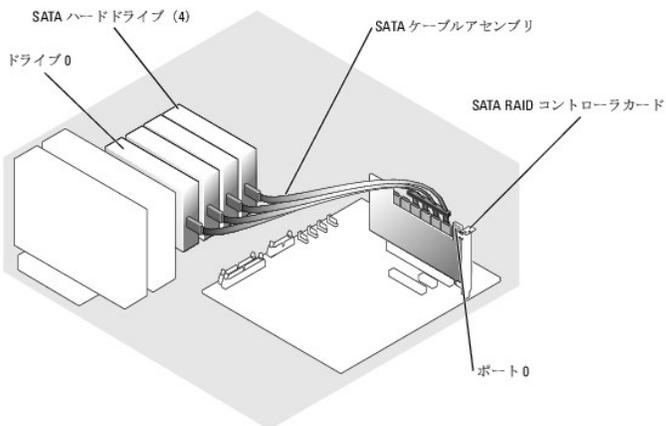
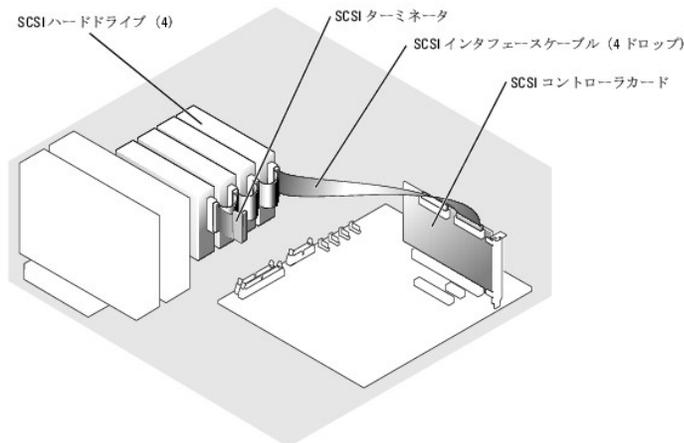


図6-9 4台の SCSI ハードドライブから SCSI コントローラカードへのケーブル接続



6. すべてのケーブルが確実に接続され、コンピュータカバーに引っかかったりシステム内部の空気の流れを妨げたりしないように配線されていることを確認します。
7. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
8. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
9. システムを通常の状態に起こします。
10. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
11. ハードドライブのパーティション分割と論理フォーマットを行います。詳細については、オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。
12. 必要なデバイスドライバをインストールします。
13. システム診断プログラムのハードドライブのテストを実行し、ドライブが正常に動作するかどうかを確認します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

ドライブが SATA RAID コントローラカードに接続されている場合は、RAID コントローラカードのマニュアルを参照してコントローラをテストしてください。

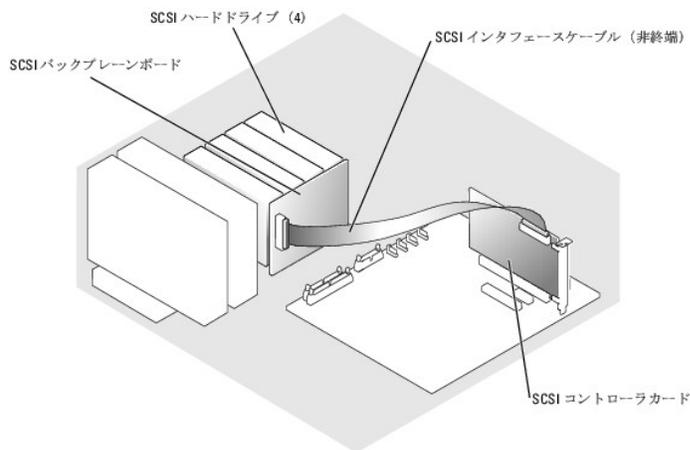
ドライブが SCSI コントローラカードに接続されている場合は、システム診断プログラムの SCSI コントローラテストとハードドライブテストを実行してください。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

ハードドライブのテスト結果に問題がある場合や正常に動作しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

EasyExchange SCSI ハードドライブ(ホットプラグ非対応)

オプションの SCSI バックプレーンボードとオプションの非 RAID SCSI コントローラカードを搭載したシステムのドライブベイには、EasyExchange SCSI ハードドライブを 4 台まで取り付けるスペースがあります。ハードドライブは、コントローラカードに接続されている SCSI バックプレーンボードに接続します。[図 6-10](#) を参照してください。オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け手順については、「[オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け](#)」を参照してください。

図 6-10 SCSI コントローラカードに接続された SCSI ハードドライブ

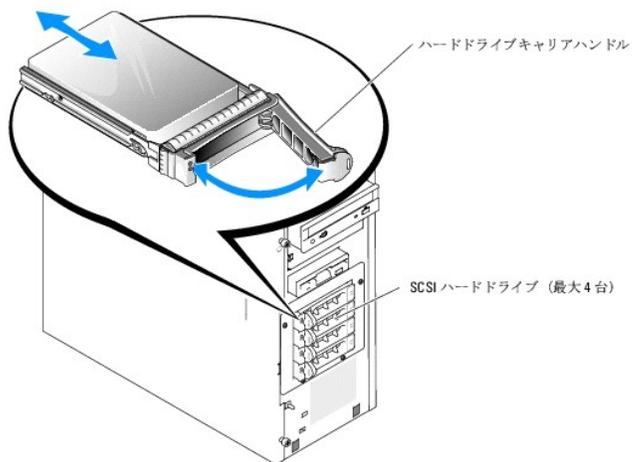


EasyExchange SCSI ハードドライブ(ホットプラグ非対応)の取り外し

⚠ **注意:** SCSI バックプレーンに SCSI RAID コントローラが接続されていない限り、データの損失を防ぐには、SCSI ドライブキャリアを取り外す前にシステムをシャットダウンする必要があります。ホットプラグ対応ドライブの要件と操作方法については、「[ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ](#)」を参照してください。

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. ベゼルを取り外します。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り外し](#)」を参照してください。
3. ハードドライブキャリアハンドルを開いて、ドライブを取り出せるようにします。図 6-11 を参照してください。
4. ドライブベイから外れるまで、ハードドライブを手前に引き出します。

図6-11 SCSI ハードドライブキャリアの取り外しと取り付け



EasyExchange SCSI ハードドライブ(ホットプラグ非対応)の取り付け

1. システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
2. ベゼルを取り外します。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り外し](#)」を参照してください。
3. ハードドライブキャリアハンドルを開きます。図 6-11 を参照してください。

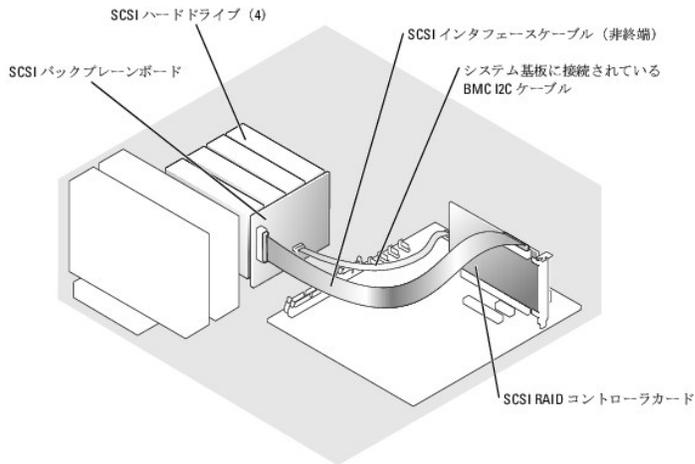
⚠ **注意:** ハードドライブキャリアを挿入し、そのハンドルを完全に装着されていないキャリアの隣にロックしないでください。ロックすると、完全に装着されていないキャリアのシールドのパネが損傷し、使用できなくなるおそれがあります。隣接するキャリアが完全に装着されていることを確認します。

- ハードドライブキャリアをドライブベイに挿入します。[図 6-11](#) を参照してください。
- ハードドライブキャリアハンドルを開いて、所定の位置にロックします。
- ベゼルを取り付けます。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り付け](#)」を参照してください。
- システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
- 必要な SCSI デバイスドライバをインストールします。
- システム診断プログラムで SCSI コントローラのテストとハードドライブのテストを実行します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。
ハードドライブのテスト結果に問題がある場合や正常に動作しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ

オプションの SCSI バックプレーンボードとオプションの SCSI RAID コントローラカードを搭載したシステムは、ホットプラグ対応ハードドライブを 4 台までサポートします。ハードドライブは、オプションの SCSI RAID コントローラカードのチャンネル A に接続されている SCSI バックプレーンボードに接続します。[図 6-12](#) を参照してください。オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け手順については、「[オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け](#)」を参照してください。

図 6-12 SCSI RAID コントローラカードに接続されたホットプラグ対応 SCSI ハードドライブ



ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブの取り外し

注意: ホットプラグ対応ドライブの取り付けをサポートしていないオペレーティングシステムもあります。オペレーティングシステムのマニュアルを参照し、この機能をサポートしていることを確認します。

- ベゼルを取り外します。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り外し](#)」を参照してください。
- ハードドライブをオフラインにして、ドライブキャリアのハードドライブインジケータコードが、ドライブを取り外しても安全であるという信号を発するまで待ちます。[表 2-3](#) に、ハードドライブインジケータコードの一覧を示します。

ドライブがオンラインの場合、ドライブステータスインジケータは、ドライブの電源が切れる間、1 秒に 2 回緑色に点滅します。すべてのインジケータが消えたら、ドライブを安全に取り外すことができます。

ハードドライブをオフラインにする作業の詳細については、オペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。
- ハードドライブキャリアハンドルを開いて、ドライブを取り出せるようにします。[図 6-11](#) を参照してください。
- ドライブベイから外れるまで、ハードドライブを手前に引き出します。

ホットプラグ対応 SCSI ハードドライブの取り付け

- ベゼルを取り外します。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り外し](#)」を参照してください。

- ハードドライブキャリアハンドルを開きます。[図 6-11](#) を参照してください。

注意: ハードドライブキャリアを挿入し、そのハンドルを完全に装着されていないキャリアの隣にロックしないでください。ロックすると、完全に装着されていないキャリアのシールドのハネが損傷し、使用できなくなるおそれがあります。隣接するキャリアが完全に装着されていることを確認します。

- ハードドライブキャリアをドライブベイに挿入します。[図 6-11](#) を参照してください。
- ハードドライブキャリアハンドルを開けて、所定の位置にロックします。
- ベゼルを取り付けます。「システムのトラブルシューティング」の「[ベゼルの取り付け](#)」を参照してください。
- 必要な SCSI デバイスドライバをインストールします。
- システム診断プログラムで SCSI コントローラのテストとハードドライブのテストを実行します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。
ハードドライブのテスト結果に問題がある場合や正常に動作しない場合は、「[困ったときは](#)」を参照してください。

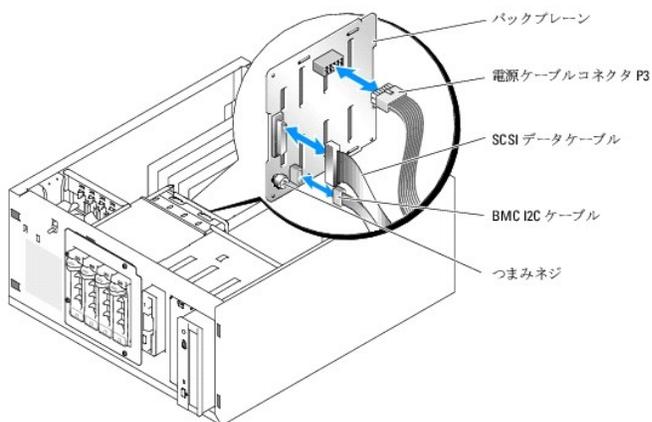
オプションの SCSI バックプレーンボードの取り付け

オプションの SCSI バックプレーンボードは、EasyExchange SCSI ドライブ(システムにオプションの SCSI コントローラカードが取り付けられている場合)またはホットプラグ対応 SCSI ドライブ(システムにオプションの RAID コントローラカードが取り付けられている場合)をサポートしています。SCSI バックプレーンには新しいドライブベイが付属しています。

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に「[製品情報ガイド](#)」を参照してください。

- システムおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切り、電源コンセントから外します。
- システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- SATA または SCSI インタフェースケーブルをハードドライブから取り外します。
- ワイヤーハーネスを電源ケーブルコネクタ P3 から取り外します。
- ハードドライブベイをシステムから取り外します。[図 6-6](#) を参照してください。
 - ドライブベイをシステムに固定している 4 本のネジを取り外します。
新しいドライブベイを取り付けるときに使用するので、取り外したネジは取っておきます。
 - ハードドライブベイをシステムから引き出します。
- 冷却用エアフローカバーを取り外します。「システム部品の取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り外し](#)」を参照してください。
- 新しいドライブベイをシステムに押し込み、[手順 5](#) で取り外した 4 本のネジで固定します。
- 次の手順で SCSI バックプレーンを取り付けます。
 - バックプレーンをシステムの中に入れ、ドライブベイの保持フックに合わせます。次に、バックプレーンを保持フックに差し込みます。
 - バックプレーンボードをフロントファンの方に約 12 mm スライドさせます。
 - バックプレーンをつまみネジで固定します。[図 6-13](#) を参照してください。

図 6-13 SCSI バックプレーンボードの取り付け



9. 電源ケーブルコネクタ P3 を SCSI バックプレーン上の電源コネクタに接続します。[図 6-13](#) を参照してください。
10. ベースボード管理コントローラ(BMC)Inter-IC(I2C)ケーブルを SCSI バックプレーンに接続します。[図 6-13](#) を参照してください。
11. BMC I2C ケーブルのもう一方の端をシステム基板上のコネクタ BP_I2C に接続します。[図 A-3](#) を参照してください。
12. SCSI コントローラカードを取り付けます。
カードの取り付けについては、「システム部品の取り付け」の[「拡張カードの取り付け」](#)を参照してください。
13. SCSI データケーブルを SCSI コントローラカードと、バックプレーン上の SCSI インタフェースコネクタに接続します。[図 6-12](#) および [図 6-13](#) を参照してください。
14. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「システム部品の取り付け」の[「冷却用エアフローカバーの取り付け」](#)を参照してください。
15. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の[「システムカバーの取り付け」](#)を参照してください。
16. システムを通常の状態に起こします。
17. ハードドライブベイに SCSI ドライブを取り付けます。[図 6-11](#) を参照してください。
18. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
19. 必要な SCSI デバイスドライバをインストールします。
20. システム診断プログラムで SCSI コントローラのテストとハードドライブのテストを実行します。「[システム診断プログラムの実行](#)」を参照してください。

[メモ、注意および警告](#)

サービス技術者専用の部品交換手順

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [推奨する工具](#)
- [コントロールパネルアセンブリ](#)
- [シャーシインテリジェンススイッチ](#)
- [システム基板](#)

推奨する工具

本項の手順を実行するには、以下のアイテムが必要です。

- 1 システムキーロックのキー
- 1 静電気防止用リストバンド
- 1 #2 プラスドライバ

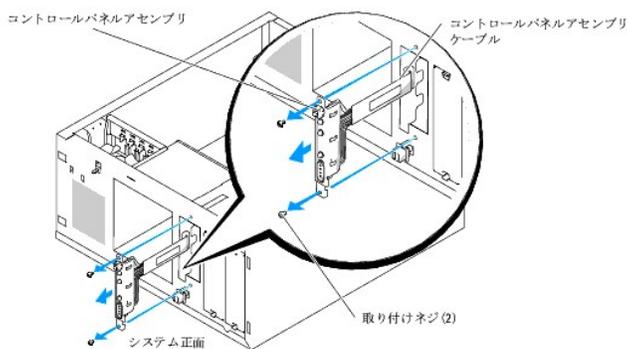
コントロールパネルアセンブリ

コントロールパネルアセンブリの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. システム基板の FRONT_PANEL コネクタからコントロールパネルアセンブリケーブルを取り外します。[図 A-3](#) を参照してください。
4. #2 プラスドライバを使用して、コントロールパネルアセンブリをシャーシに固定している 2 本の取り付けネジを取り外します。[図 7-1](#) を参照してください。
5. コントロールパネルアセンブリとそのケーブルを持ち上げてシステムから取り外します。[図 7-1](#) を参照してください。

図 7-1 コントロールパネルアセンブリの取り外し



コントロールパネルアセンブリの取り付け

1. コントロールパネルケーブルをシステムの正面に通し、ケーブルコネクタをシステム基板の FRONT_PANEL コネクタに接続します。
2. #2 プラスドライバを使用して、コントロールパネルアセンブリをシャーシに固定するネジを取り付けます。[図 7-1](#) を参照してください。

3. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
4. システムを通常の状態に起こします。
5. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。

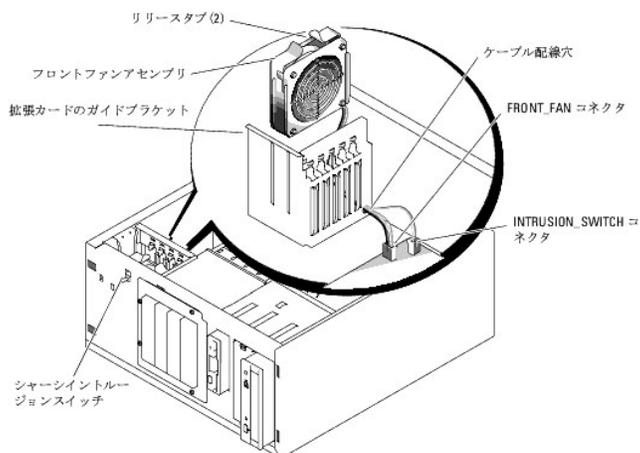
シャーシイントルージョンスイッチ

シャーシイントルージョンスイッチの取り外し

警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
3. システム基板の FRONT_FAN コネクタからファンの電源ケーブルを取り外します。図 7-2 を参照してください。

図 7-2 シャーシイントルージョンスイッチの取り外し



4. フロントファンアセンブリの上部にある 2 つのリリースタブを両端から挟むように押し、ファンアセンブリを持ち上げてシステムから取り出します。図 7-2 を参照してください。
5. システム基板上の INTRUSION_SWITCH コネクタからシャーシイントルージョンスイッチを取り外します。図 7-2 を参照してください。
6. シャーシイントルージョンスイッチを正面パネルのスロットから上方にスライドさせて、スイッチケーブルを拡張カードガイドブラケットと正面パネルに通します。

シャーシイントルージョンスイッチの取り付け

1. シャーシイントルージョンスイッチケーブルを正面パネルと拡張カードガイドブラケット内の穴に通します。
2. システム基板上の INTRUSION_SWITCH コネクタにシャーシイントルージョンスイッチケーブルを接続します。図 7-2 を参照してください。
3. ファンケーブルの一端を拡張カードのガイドブラケットの配線穴に通します。

4. フロントファンアセンブリを取り付けます。

ファンアセンブリをシャーシに取り付ける際には、ファンアセンブリの向きを確認します。ファンアセンブリを正しく取り付けると、ファンがシステムの背面を向き、青のプラスチックグリルがシステムの正面を向きます。図 7-2 を参照してください。

5. 拡張カードのガイドブラケットの配線穴を通したファンケーブルを引き出します。

6. ファンケーブルをシステム基板の FRONT_FAN コネクタに接続します。[図 7-2](#) を参照してください。
7. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。
8. システムを通常の状態に起こします。

システム基板

システム基板とシステム基板のトレイは、1 つのアセンブリとして取り外しおよび取り付けを行います。

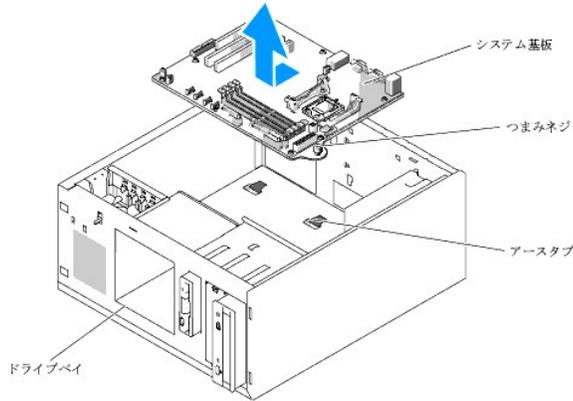
⚠ 警告: システムのカバーを取り外して内部の部品に手を触れる作業は、トレーニングを受けたサービス技術者のみが行ってください。安全上の注意、コンピュータ内部の作業、および静電気障害への対処の詳細については、手順を実行する前に『製品情報ガイド』を参照してください。

⚠ 警告: 動作中はプロセッサのヒートシンクが高温になることがあります。やけどをしないように、システムが十分に冷えるのを待ってからシステム基板を取り外してください。

システム基板の取り外し

1. システムおよび接続されている周辺機器の電源を切り、システムを電源コンセントから外します。
2. 背面パネルの I/O コネクタに接続されているケーブルを取り外します。
3. システムカバーを開きます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り外し](#)」を参照してください。
4. システム基板の PWR_CONN コネクタと 12V コネクタから 2 本の電源ケーブルを取り外します。
5. 冷却用エアフローカバーを取り外します。「システム部品の取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
6. システムに SCSI ドライブまたは SATA ドライブがケーブル接続されている場合は、あとで正しい順序でつなぎなおすことができるように、システム基板とドライブの間でインタフェースケーブル接続の相対的位置関係がどうなっているかを確認します。
7. システム基板またはオプションのハードドライブコントローラカードに接続されている SCSI または SATA インタフェースケーブルを取り外します。
8. ドライブベイのハードドライブ、またはオプションの SCSI バックプレーンに接続されている電源ケーブルを取り外します。
9. ドライブベイを固定しているネジを取り外し、ベイをシステムから取り外します。「ドライブの取り付け」の [図 6-6](#) を参照してください。
10. システム基板のコネクタに接続されているその他のケーブルをすべて取り外します。
 1. オプティカルドライブのインタフェースケーブル (PRIMARY_IDE コネクタ)
 1. ディスケットドライブケーブル (FDD コネクタ)
 1. コントロールパネルケーブル (FRONT_PANEL コネクタ)
 1. シャーシントラブルシューティングスイッチケーブル (INTRUSION_SWITCH コネクタ)
 1. フロントファンケーブル (FRONT_FAN コネクタ)
 1. バックファンケーブル (BACK_FAN コネクタ)
 1. システム基板に取り付けられているその他すべてのケーブル (取り外す前に位置をメモしておく)
11. バックファンを取り外します。「システム部品の取り付け」の「[バックシステムファンの取り外し](#)」を参照してください。
12. 拡張スロットからすべての PCI 拡張カードを取り外します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り外し](#)」を参照してください。
13. システム基板トレイをシャーシに固定しているつまみネジを緩めます。[図 7-3](#) を参照してください。
14. システム基板をシャーシ前方に約 2.5 cm スライドさせます。
15. システム基板を慎重に引き上げて、シャーシから取り出します。[図 7-3](#) を参照してください。

図 7-3 システム基板の取り外し



システム基板の取り付け

1. 新しいシステム基板のパッケージを開きます。
2. システム基板のジャンパが、今取り外したシステム基板と同じ設定になっていることを確認し、必要に応じて設定を変更します。「ジャンパ、スイッチ、コネクタ」の「[図 A-2](#)」を参照してください。
3. 元のシステム基板からメモリモジュールを取り外し、位置関係に注意しながら、新しいシステム基板の同じ位置に取り付けます。
「システム部品の取り付け」の「[メモリモジュールの取り外し](#)」および「[メモリモジュールの取り付け](#)」を参照してください。
4. プロセッサを元のシステム基板から取り外します。「システム部品の取り付け」の「[プロセッサの取り外し](#)」を参照してください。
5. 新しいシステム基板にプロセッサとヒートシンクを取り付けます。「システム部品の取り付け」の「[プロセッサの取り付け](#)」を参照してください。
6. システム基板トレイの下にケーブルが挟まれないように注意しながら、新しいシステム基板をシャーシ内に下ろします。
7. システム基板をシャーシの後方へ止まる位置まで押し込みます。
8. つまみネジを締めてシステム基板トレイをシャーシに固定します。
9. バックファンを取り付け、ファンケーブルをシステム基板の BACK_FAN コネクタに接続します。「システム部品の取り付け」の「[バックシステムファンの取り付け](#)」を参照してください。
10. システム基板に以下のケーブルを接続します。[図 A-3](#) を参照してください。
 - 1 オプティカルドライブのインタフェースケーブル (PRIMARY_IDE コネクタ)
 - 1 ディスケットドライブケーブル (FDD コネクタ)
 - 1 コントロールパネルケーブル (FRONT_PANEL コネクタ)
 - 1 シャーシイントルージョンスイッチケーブル (INTRUSION_SWITCH コネクタ)
 - 1 フロントファンケーブル (FRONT_FAN コネクタ)
11. すべての拡張カードを取り付け、すべてのインタフェースケーブルをシステム内の適切なコンポーネントに接続します。「システム部品の取り付け」の「[拡張カードの取り付け](#)」を参照してください。
12. ドライブベイを取り付け、4 本のプラスネジで固定します。「ドライブの取り付け」の [図 6-5](#) を参照してください。
13. SCSI または SATA インタフェースケーブルをシステム基板またはオプションのハードドライブコントローラカードに接続します。
インタフェースケーブルは確実に元の位置に取り付けてください。
14. 電源ケーブルをドライブベイのハードドライブ、またはオプションの SCSI バックプレーンに取り付けます。
15. 冷却用エアフローカバーを取り付けます。「システムオプションの取り付け」の「[冷却用エアフローカバーの取り付け](#)」を参照してください。
16. 2 本の電源ケーブルをシステム基板の PWR_CONN コネクタと 12V コネクタに接続します。
17. ケーブルやコンポーネントで、システム基板のコネクタに取り付けられていないものや正しく取り付けられていないものがないかどうか、入念に確認します。
18. システムカバーを閉じます。「システムのトラブルシューティング」の「[システムカバーの取り付け](#)」を参照してください。

19. システムを通常の状態に起こします。
 20. ケーブルをシステム背面パネルの I/O コネクタに接続します。
 21. システムおよびシステムに接続されている周辺機器を電源コンセントに接続し、電源を入れます。
-

[メモ、注意および警告](#)

[目次に戻る](#)

困ったときは

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [テクニカルサポート](#)
- [Dell 企業向けトレーニングおよび資格認証](#)
- [ご注文に関する問題](#)
- [製品情報](#)
- [保証期間中の修理または返品について](#)
- [お問い合わせになる前に](#)
- [デルの連絡先](#)

テクニカルサポート

技術上の問題でサポートが必要なときは、以下の手順に従ってください。

1. [システムのトラブルシューティング](#)の手順を完了します。
2. システム診断プログラムを実行して、表示された情報を記録します。
3. [診断チェックリスト](#)を印刷し、必要事項を記入します。
4. デルのサポートウェブサイト(support.dell.com)には、インストールとトラブルシューティングに役立つ各種のオンラインサービスが用意されています。
詳細については、[オンラインサービス](#)を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合は、デルのテクニカルサポートにお電話ください。

メモ: このときテクニカルサポート担当者がコンピュータの操作をお願いすることがあるので、できればシステムの電源を入れて、システムの近くの電話からデルへお問い合わせください。

メモ: デルのエクスプレスサービスコードシステムは、ご利用になれない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、Dell Accessories フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

テクニカルサポートにお問い合わせになるときは、[テクニカルサポートサービス](#)および[お問い合わせになる前に](#)の説明を参照してください。

メモ: 以下のサービスは、アメリカ以外ではご利用になれないこともあります。サービスに関する情報は、最寄りのデルへお問い合わせください。

オンラインサービス

デルのサポートサイトへは、support.dell.com でアクセスすることができます。また、support.dell.com のサイトで表示された地図上のお住まいの国をクリックすると、**サポートサイトへようこそ** ページが開きます。お使いのシステムの情報を入力し、サポートツールおよび情報にアクセスします。

インターネット上でのデルへのアクセスは、次のアドレスをご利用ください。

- 1 World Wide Web

www.dell.com/ (米国)

www.dell.com/ap/ (アジア / 太平洋諸国)

www.jp.dell.com/ (日本)

www.euro.dell.com (ヨーロッパ)

www.dell.com/la (ラテンアメリカ諸国)

www.dell.ca (カナダ)

- 1 Anonymous file transfer protocol(FTP)

[ftp.dell.com/](ftp://ftp.dell.com/)

user: anonymous としてログインし、パスワードには電子メールアドレスを使用してください。

- 1 サポートサイト

support.us.dell.com(米国)

apsupport@dell.com(アジア / 太平洋諸国)

support.jp.dell.com(日本)

support.euro.dell.com(ヨーロッパ)

1 オンライン見積りサービス

sales@dell.com

apmarketing@dell.com(アジア / 太平洋諸国)

sales_canada@dell.com(カナダ)

1 オンライン情報サービス

info@dell.com

FAX 情報サービス

オペレーティングシステムの再インストール情報など、技術的なサポート資料をお手持ちの FAX にお届けするサービスです。音声応答により、FAXBOX から必要な資料を注文することができます。

プッシュホン式の電話を使って、必要な資料を選択します。

FAX 情報サービスは、年中無休、毎日 24 時間いつでもご利用いただけます。資料は指定した FAX 番号宛に送信されます。このサービスの電話番号は「デルの連絡先」を参照してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、support.jp.dell.com にアクセスするか、24 時間納期案内電話サービスにお問い合わせください。電話サービスでは、録音された指示に従って、ご注文の製品の納期を確認することができます。このサービスの電話番号は「デルの連絡先」を参照してください。

テクニカルサポートサービス

デル製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。テクニカルサポートに電話をおかけになると、サポート担当者がお問い合わせの内容を確認するために、ご使用のシステムの詳細をお聞きすることがあります。サポート担当者はこの情報をもとに、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートにお問い合わせになる場合は、「[お問い合わせになる前に](#)」をお読みになってから、「デルの連絡先」を参照してください。

Dell 企業向けトレーニングおよび資格認証

デルでは、企業向けのトレーニングと資格認証を実施しています。詳細については、www.dell.com/training を参照してください。このサービスは、ご利用いただけない地域があります。

ご注文に関する問題

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題があれば、デルのカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際には、納品書または出荷伝票をご用意ください。このサービスの電話番号は「デルの連絡先」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルのウェブサイト www.dell.com をご覧ください。電話によるお問い合わせの場合は、「デルの連絡先」を参照してください。

保証期間中の修理または返品について

製品付属の『サービス & サポートのご案内』を参照してください。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号を箱の外側に明記してください。

電話番号については、「デルの連絡先」を参照してください。

2. 請求書のコピーと返品の理由を記したメモを同梱してください。

3. 診断チェックリストを含め、実行したテストを示す診断情報、およびシステム診断プログラムによって報告されたエラーメッセージがあれば、そのコピーを同梱してください。

4. 修理や交換ではなく費用の支払いを希望される場合は、返品する製品のアクセサリ(電源ケーブル、CD やディスクなどのメディア、およびマニュアルなど)も同梱してください。
5. 返品する機器の梱包には、元の(またはそれと同等の)梱包材と箱を使用してください。

送料はお客様のご負担となります。返品する製品が弊社に到着するまでのリスク、および製品に掛ける保険も、お客様のご負担となります。代引きでご購入いただいた製品の返品はお受けできません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ: お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードがあると、デルの電話自動サポートシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。

前もって**診断チェックリスト**にご記入ください。テクニカルサポートをご利用の際は、製品本体のラベルに記載されているエクスプレスサービスコードまたはサービスタグナンバーが必要になります。お電話をおかけいただくと、エクスプレスサービスコードを自動音声でお知らせいたします。エクスプレスサービスコードをもとにお客様の情報を確認し、デル担当者に電話をおつなぎ致します。エクスプレスサービスコードは、サービスタグナンバーを全桁数字に変換したデル製品の固有の管理番号です。製品本体のラベルに 8 桁から 11 桁までの数字のみの番号で記載されています。エクスプレスサービスコードが本体にない製品をお持ちのお客様のために、デル Web サポートページで変換ツールをご用意しております。サービスタグナンバーは、英数字混合の 5 桁もしくは 7 桁のデル製品の固有の管理番号です。サービスタグナンバーでもテクニカルサポートをご利用いただけますが、デル Web サポートページで変換したエクスプレスサービスコードをご用意の上、お電話いただくことをお勧めいたします。

警告: コンピュータ内部の作業を行う前に、「製品情報ガイド」を参照して、安全に関する注意事項について確認してください。

診断チェックリスト
名前:
日付:
住所:
電話番号:
サービスタグナンバー(コンピュータ背面のバーコードの番号):
エクスプレスサービスコード:
返品番号(デルのサポート技術者から提供された場合):
オペレーティングシステムとバージョン:
周辺機器:
拡張カード:
ネットワークに接続されていますか?はいいいえ
ネットワーク、バージョン、ネットワークカード:
プログラムとバージョン:
オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。できれば、各ファイルの内容を印刷してください。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してから、デルに電話してください。
エラーメッセージ、ビーブコードまたは診断コード:
問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順:

デルの連絡先

インターネット上でのデルへのアクセスには、次のアドレスをご利用ください。

- 1 www.dell.com
- 1 support.dell.com(テクニカルサポート)
- 1 premiersupport.dell.com(プレミア、プラチナ、ゴールドカスタマーを含む教育、政府、医療機関、中規模および大規模企業のカスタマー向けテクニカルサポート)

該当する国の Web アドレスについては、以下の表をご覧ください。

メモ: フリーダイヤルは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

メモ: 一部の国では、Dell Inspiron™ XPS コンピュータ専用のサービスを、該当する国について記載された専用の電話番号でご利用いただけます。Inspiron XPS コンピュータ専用の電話番号が記載されていない場合は、記載の弊社テクニカルサポートの番号にお問い合わせください。該当する番号におつなぎします。

デルへお問い合わせになる場合、次の表の電子アドレス、電話番号、およびコードをご利用ください。国際電話のかけ方については、国内または国際電話会社にお問い合わせください。

--	--	--

国(市)国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス内容、Web サイトおよび電子メールアドレス	市外局番市内番号、またはフリーダイヤル番号
アイルランド(チェリーウッド) 国際電話アクセスコード: 16 国番号: 353 市外局番: 1	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: dell_direct_support@dell.com	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	1850 200 722
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	1850 543 543
	イギリスのテクニカルサポート(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 908 0800
	ホームユーザーカスタマーケア	01 204 4014
	スモールビジネスのカスタマーケア	01 204 4014
	イギリスのカスタマーケア(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	1850 200 982
	法人カスタマーケア(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 907 4499
	アイルランドのセールス部門	01 204 4444
	イギリスのセールス部門(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 907 4000
	FAX / セールスの FAX	01 204 0103
代表電話番号	01 204 4444	
アルーバ	一般サポート	フリーダイヤル: 800-1578
アルゼンチン(ブエノスアイレス) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 54 市外局番: 11	Web サイト: www.dell.com.ar	
	電子メール: us_latam_services@dell.com	
	電子メール(デスクトップおよびノートブックコンピュータ): la-techsupport@dell.com	
	電子メール(サーバーおよび EMC® ストレージ製品): la_enterprise@dell.com	
	カスタマーケア	フリーダイヤル: 0-800-444-0730
	テクニカルサポート	フリーダイヤル: 0-800-444-0733
アングイラ アンティグアおよびバーブーダ	一般サポート	フリーダイヤル: 800-335-0031
	一般サポート	1-800-805-5924
	電子メール: dell_direct_support@dell.com	
イギリス(ブラックネル) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 44 市外局番: 1344	Web サイト: support.euro.dell.com	
	カスタマーケアの Web サイト: support.euro.dell.com/uk/en/ECare/Form/Home.asp	
	電子メール: dell_direct_support@dell.com	
	テクニカルサポート(法人 / 優先アカウント / PAD[従業員 1000 人以上])	0870 908 0500
	テクニカルサポート(ダイレクトおよび一般)	0870 908 0800
	グローバルアカウントカスタマーケア	01344 373 186
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	01344 373 185
	優先アカウントカスタマーケア(従業員 500~5000 人)	0870 906 0010
	中央政府機関カスタマーケア	01344 373 193
イギリス(ブラックネル) (続き)	地方政府機関および教育機関のカスタマーケア	01344 373 199
	医療機関のカスタマーケア	01344 373 194
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門	0870 907 4000
	法人 / 公共機関セクターのセールス部門	01344 860 456
	ホーム / スモールビジネスの FAX	0870 907 4006
イタリア(ミラノ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 39 市外局番: 02	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/it/it/emaildell/	
	ホーム / スモールビジネス	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 696 821 14
	FAX	02 696 821 13
	代表電話番号	02 696 821 12
	法人	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 577 825 55
FAX	02 575 035 30	
代表電話番号	02 577 821	
インド	テクニカルサポート	1600 33 8045
	セールス(大口法人アカウント)	1600 33 8044
	セールス(ホーム / スモールビジネス)	1600 33 8046

ウルグアイ	一般サポート	フリーダイヤル:000-413-598-2521
英領バージン諸島	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-278-6820
エクアドル	一般サポート	フリーダイヤル:999-119
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777
オーストラリア(シドニー) 国際電話アクセスコード: 0011 国番号: 61 市外局番: 2	電子メール(オーストラリア): au_tech_support@dell.com	
	電子メール(ニュージーランド): nz_tech_support@dell.com	
	ホーム / スモールビジネス	1-300-655-533
	政府機関 / 企業	フリーダイヤル:1-800-633-559
	PAD(優先アカウント部門)	フリーダイヤル:1-800-060-889
	カスタマーケア	フリーダイヤル:1-800-819-339
	テクニカルサポート(ノートブックおよびデスクトップ)	フリーダイヤル:1-300-655-533
	テクニカルサポート(サーバーとワークステーション)	フリーダイヤル:1-800-733-314
	法人セールス	フリーダイヤル:1-800-808-385
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:1-800-808-312
FAX	フリーダイヤル:1-800-818-341	
オーストリア(ウィーン) 国際電話アクセスコード: 900 国番号: 43 市外局番: 1	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: tech_support_central_europe@dell.com	
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門	0820 240 530 00
	ホーム / スモールビジネスの FAX	0820 240 530 49
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	0820 240 530 14
	優先アカウント / 法人カスタマーケア	0820 240 530 16
	ホーム / スモールビジネスのテクニカルサポート	0820 240 530 14
	優先アカウント / 法人テクニカルサポート	0660 8779
	代表電話番号	0820 240 530 00
オランダ(アムステルダム) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 31 市外局番: 20	Web サイト: support.euro.dell.com	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	020 674 45 94
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	020 674 45 00
	テクニカルサポートの FAX	020 674 47 66
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	020 674 42 00
	リレーショナルカスタマーケア	020 674 4325
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門	020 674 55 00
	リレーショナルセールス	020 674 50 00
	ホーム / スモールビジネスセールスの FAX	020 674 47 75
	リレーショナルセールスの FAX	020 674 47 50
	代表電話番号	020 674 50 00
代表 FAX	020 674 47 50	
オランダ領アンティル	一般サポート	001-800-882-1519
ガイアナ	一般サポート	フリーダイヤル:1-877-270-4609
カナダ(オンタリオ州ノースヨーク) 国際電話アクセスコード: 011	ご注文状況: www.dell.ca/ostatus	
	AutoTech(自動テクニカルサポート)	フリーダイヤル:1-800-247-9362
	カスタマーケア(店舗 / スモールオフィス)	フリーダイヤル:1-800-847-4096
	カスタマーケア(中規模および大規模企業、政府機関)	フリーダイヤル:1-800-326-9463
	テクニカルサポート(店舗 / スモールオフィス)	フリーダイヤル:1-800-847-4096
	テクニカルサポート(中規模および大規模企業、政府機関)	フリーダイヤル:1-800-387-5757
	テクニカルサポート(プリンタ、プロジェクタ、テレビ、ハンドヘルド、デジタルジュークボックス、ワイヤレス)	1-877-335-5767
	セールス(店舗 / スモールビジネス)	フリーダイヤル:1-800-387-5752
	セールス(中規模および大規模企業、政府機関)	フリーダイヤル:1-800-387-5755
	交換部品販売と拡張サービスセールス	1 866 440 3355
韓国(ソウル) 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 82 市外局番: 2	テクニカルサポート	フリーダイヤル:080-200-3800
	セールス	フリーダイヤル:080-200-3600
	カスタマーサービス(マレーシア、ペナン)	604 633 4949
	FAX	2194-6202
	代表電話番号	2194-6000
	テクニカルサポート(エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:080-200-3801
	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/gr/en/emaildell/	

ギリシャ 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 30	テクニカルサポート	00800-44 14 95 18
	ゴールドサービステクニカルサポート	00800-44 14 00 83
	代表電話番号	2108129810
	ゴールドサービス代表	2108129811
	セールス	2108129800
	FAX	2108129812
グアテマラ	一般サポート	1-800-999-0136
グレナダ	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-540-3355
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
ジャマイカ	一般サポート(ジャマイカ国内のみダイヤル可能)	1-800-682-3639
シンガポール 国際電話アクセスコード: 005 国番号: 65	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポート(Dimension, Inspiron, エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:1800 394 7430
	テクニカルサポート(OptiPlex, Latitude, Dell Precision)	フリーダイヤル:1800 394 7488
	テクニカルサポート(PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:1800 394 7478
	カスタマーサービス(マレーシア, ペナン)	604 633 4949
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル: 1 800 394 7412
法人セールス	フリーダイヤル:1 800 394 7419	
スイス(ジュネーブ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 41 市外局番: 22	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: Tech_support_central_Europe@dell.com	
	フランス語圏の HSB および法人カスタマー向け電子メール: support.euro.dell.com/ch/fr/emaiddell/	
	テクニカルサポート(ホーム / スモールビジネス)	0844 811 411
	テクニカルサポート(法人)	0844 822 844
	カスタマーケア(ホーム / スモールビジネス)	0848 802 202
	カスタマーケア(法人)	0848 821 721
FAX	022 799 01 90	
代表電話番号	022 799 01 01	
スウェーデン(アップランズヴェスビー) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 46 市外局番: 8	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/se/sv/emaiddell/	
	テクニカルサポート	08 590 05 199
	リレーションナルカスタマーケア	08 590 05 642
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	08 587 70 527
	Employee Purchase Program(EPP)サポート	20 140 14 44
	テクニカルサポートの FAX	08 590 05 594
セールス	08 590 05 185	
スペイン(マドリード) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 34 市外局番: 91	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/es/es/emaiddell/	
	ホーム / スモールビジネス	
	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 540
	セールス	902 118 541
	代表電話番号	902 118 541
	FAX	902 118 539
	法人	
テクニカルサポート	902 100 130	
カスタマーケア	902 115 236	
代表電話番号	91 722 92 00	
FAX	91 722 95 83	
スロバキア(ブラハ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 421	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: czech_dell@dell.com	
	テクニカルサポート	02 5441 5727
	カスタマーケア	420 22537 2707
	FAX	02 5441 8328
	テクニカルサポートの FAX	02 5441 8328
代表電話番号(セールス)	02 5441 7585	
セントクリストファーネイビス	一般サポート	フリーダイヤル:1-877-441-4731

セントビンセントグレナディーン	一般サポート	フリーダイヤル:1-877-270-4609
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
タークスアンドケコス諸島	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-540-3355
タイ 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 66	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポート(OptiPlex, Latitude, Dell Precision)	フリーダイヤル:1800 0060 07
	テクニカルサポート(PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:1800 0600 09
	カスタマーサービス(マレーシア、ペナン)	604 633 4949
	法人セールス	フリーダイヤル:1800 006 009
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:1800 006 006
台湾 国際電話アクセスコード: 002 国番号: 886	Web サイト: support.ap.dell.com	
	電子メール: ap_support@dell.com	
	テクニカルサポート(OptiPlex, Latitude, Inspiron, Dimension, エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:00801 86 1011
	テクニカルサポート(PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:00801 60 1256
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:00801 65 1228
	法人セールス	フリーダイヤル:00801 651 227
チェコ共和国(プラハ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 420	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: czech_dell@dell.com	
	テクニカルサポート	22537 2727
	カスタマーケア	22537 2707
	FAX	22537 2714
	テクニカルサポートの FAX	22537 2728
	代表電話番号	22537 2711
中国(廈門) 国番号: 86 市外局番: 592	テクニカルサポートの Web サイト: support.dell.com.cn	
	テクニカルサポートの電子メール: cn_support@dell.com	
	カスタマーケアの電子メール: customer_cn@dell.com	
	テクニカルサポートの FAX	592 818 1350
	テクニカルサポート(Dell™ Dimension™ および Inspiron)	フリーダイヤル:800 858 2969
	テクニカルサポート(OptiPlex™, Latitude™, Dell Precision™)	フリーダイヤル:800 858 0950
	テクニカルサポート(サーバーとストレージ)	フリーダイヤル:800 858 0960
	テクニカルサポート(プロジェクト、PDA、スイッチ、ルーターなど)	フリーダイヤル:800 858 2920
	テクニカルサポート(プリンタ)	フリーダイヤル:800 858 2311
	カスタマーケア	フリーダイヤル:800 858 2060
	カスタマーケアの FAX	592 818 1308
	ホーム / スモールビジネス	フリーダイヤル:800 858 2222
	優先アカウント部門	フリーダイヤル:800 858 2557
	大口法人アカウント(GCP)	フリーダイヤル: 800 858 2055
	大口法人アカウント(お得意様)	フリーダイヤル: 800 858 2628
	大口法人アカウント(北部)	フリーダイヤル:800 858 2999
	大口法人アカウント(北部政府機関および教育機関)	フリーダイヤル:800 858 2955
大口法人アカウント(東部)	フリーダイヤル:800 858 2020	
中国(廈門)(続き)	大口法人アカウント(東部政府機関および教育機関)	フリーダイヤル:800 858 2669
	大口法人アカウント(キューチーム)	フリーダイヤル:800 858 2572
	大口法人アカウント(南部)	フリーダイヤル:800 858 2355
	大口法人アカウント(西部)	フリーダイヤル: 800 858 2811
	大口法人アカウント(交換部品)	フリーダイヤル:800 858 2621
チリ(サンティアゴ) 国番号: 56 市外局番: 2	セールス、カスタマーケア、テクニカルサポート	フリーダイヤル:1230-020-4823
デンマーク(コペンハーゲン) 国際電話アクセスコード: 00	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/dk/da/emaildell/	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	7010 0074
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	7023 0182
	カスタマーケア(リレーショナル)	7023 0184
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	3287 5505

国番号: 45	代表電話番号(リレーショナル)	3287 1200
	代表 FAX(リレーショナル)	3287 1201
	代表電話番号(ホーム / スモールビジネス)	3287 5000
	代表 FAX(ホーム / スモールビジネス)	3287 5001
ドイツ(ランゲン) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 49 市外局番: 6103	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: tech_support_central_europe@dell.com	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	06103 766-7222
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	06103 766-7200
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	0180-5-224400
	グローバルカスタマーケア	06103 766-9570
	優先アカウントカスタマーケア	06103 766-9420
	大口アカウントカスタマーケア	06103 766-9560
	公共機関アカウントカスタマーケア	06103 766-9555
	代表電話番号	06103 766-7000
東南アジア / 太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、セールス(マレーシア、ペナン)	604 633 4810
ドミニカ	一般サポート	フリーダイヤル: 1-866-278-6821
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
トリニダードトバゴ	一般サポート	1-800-805-8035
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006
日本(川崎) 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 81 市外局番: 44	Web サイト: support.jp.dell.com	
	テクニカルサポート(サーバー)	フリーダイヤル: 0120-198-498
	テクニカルサポート(海外から)(サーバー)	81-44-556-4162
	テクニカルサポート(Dimension および Inspiron)	フリーダイヤル: 0120-198-226
	テクニカルサポート(海外から)(Dimension および Inspiron)	81-44-520-1435
	テクニカルサポート(Dell Precision, OptiPlex, Latitude)	フリーダイヤル: 0120-198-433
	テクニカルサポート(海外から)(Dell Precision, OptiPlex, Latitude)	81-44-556-3894
	テクニカルサポート(PDA、プロジェクタ、プリンタ、ルーター)	フリーダイヤル: 0120-981-690
	テクニカルサポート(海外から)(PDA、プロジェクタ、プリンタ、ルーター)	81-44-556-3468
	FAX 情報サービス	044-556-3490
	24 時間納期案内サービス	044-556-3801
	カスタマーケア	044-556-4240
	ビジネスセールス本部(従業員数 400 人未満の企業のお客様)	044-556-1465
	法人営業本部(従業員数 400 人以上の企業のお客様)	044-556-3433
	エンタープライズ営業本部(従業員数 3500 人以上の企業のお客様)	044-556-3430
	パブリック営業部(官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関のお客様)	044-556-1469
	グローバル営業本部(Global Segment Japan)	044-556-3469
	個人のお客様	044-556-1760
	代表電話番号	044-556-4300
	ニュージーランド 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 64	電子メール(ニュージーランド): nz_tech_support@dell.com
電子メール(オーストラリア): au_tech_support@dell.com		
テクニカルサポート(デスクトップおよびノートブックコンピュータ)		フリーダイヤル: 0800 446 255
テクニカルサポート(サーバーとワークステーション)		フリーダイヤル: 0800 443 563
ホーム / スモールビジネス		0800 446 255
政府機関 / 企業		0800 444 617
セールス		0800 441 567
FAX	0800 441 566	
ノルウェー(リサケー) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 47	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/no/no/emaildell/	
	テクニカルサポート	671 16882
	リレーショナルカスタマーケア	671 17575
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	23162298
代表電話番号	671 16800	
FAX 代表	671 16865	
バーミューダ	一般サポート	1-800-342-0671
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
バハマ	一般サポート	フリーダイヤル: 1-866-278-6818
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066

フィンランド(ヘルシンキ)	Web サイト: support.euro.dell.com		
	電子メール: support.euro.dell.com/fi/fi/emaildell/		
	国際電話アクセスコード: 990	テクニカルサポート	09 253 313 60
	国番号: 358	カスタマーケア	09 253 313 38
	市外局番: 9	FAX	09 253 313 99
	代表電話番号	09 253 313 00	
フェルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545	
ブラジル	Web サイト: www.dell.com/br		
	国際電話アクセスコード: 00	カスタマーサポート、テクニカルサポート	0800 90 3355
	国番号: 55	テクニカルサポートの FAX	51 481 5470
	市外局番: 51	カスタマーケアの FAX	51 481 5480
		セールス	0800 90 3390
フランス(パリ)(モンペリエ)	Web サイト: support.euro.dell.com		
	電子メール: support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/		
		ホーム / スモールビジネス	
	国際電話アクセスコード: 00	テクニカルサポート (Inspiron XPS コンピュータ専用)	0825 387 129
	国番号: 33	テクニカルサポート (他のすべての Dell コンピュータ)	0825 387 270
	市外局番: (1) (4)	カスタマーケア	0825 823 833
		代表電話番号	0825 004 700
		代表電話番号 (フランス国外から)	04 99 75 40 00
		セールス	0825 004 700
		FAX	0825 004 701
		FAX (フランス国外から)	04 99 75 40 01
		法人	
		テクニカルサポート	0825 004 719
		カスタマーケア	0825 338 339
		代表電話番号	01 55 94 71 00
		セールス	01 55 94 71 00
		FAX	01 55 94 71 01
ブルネイ	国際電話アクセスコード: 673	カスタマーテクニカルサポート (マレーシア、ペナン)	604 633 4966
		カスタマーサービス (マレーシア、ペナン)	604 633 4949
		ダイレクトセールス (マレーシア、ペナン)	604 633 4955
米国(テキサス州オーステン)		24 時間納期案内電話サービス	フリーダイヤル: 1-800-433-9014
		AutoTech (ノートブックおよびデスクトップコンピュータ)	フリーダイヤル: 1-800-247-9362
		個人向け (家庭およびホームオフィス用)	
		テクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-800-624-9896
		カスタマーサービス	フリーダイヤル: 1-800-624-9897
		DellNet™ サービスとサポート	フリーダイヤル: 1-877-Dellnet (1-877-335-5638)
		社員購入プログラム (EPP)	フリーダイヤル: 1-800-695-8133
	国際電話アクセスコード: 011	金融サービスの Web サイト: www.dellfinancialservices.com	
	国番号: 1	金融サービス (リース / ローン)	フリーダイヤル: 1-877-577-3355
		金融サービス (デル優先アカウント [DPA])	フリーダイヤル: 1-800-283-2210
		ビジネス	
		カスタマーサービスとテクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-800-822-8965
		社員購入プログラム (EPP)	フリーダイヤル: 1-800-695-8133
		プリンタとプロジェクタのテクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-877-459-7298
		公共事業 (政府、教育、医療)	
	カスタマーサービスとテクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-800-456-3355	
	社員購入プログラム (EPP)	フリーダイヤル: 1-800-234-1490	
米国(テキサス州オーステン) (続き)		Dell セールス	フリーダイヤル: 1-800-289-3355 またはフリーダイヤル: 1-800-879-3355
		Dell アウトレットストア (デルの修理済みコンピュータ)	フリーダイヤル: 1-888-798-7561
		ソフトウェアおよび周辺機器のセールス	フリーダイヤル: 1-800-671-3355
		交換部品販売	フリーダイヤル: 1-800-357-3355
		拡張サービスと保証セールス	フリーダイヤル: 1-800-247-4618
		FAX	フリーダイヤル: 1-800-727-8320

	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーダイヤル:1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)
米領バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ベルギー(ブリュッセル) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 32 市外局番: 2	Web サイト: support.euro.dell.com	
	フランス語圏のカスタマー向け電子メール: support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/	
	テクニカルサポート (Inspiron XPS コンピュータ専用)	02 481 92 96
	テクニカルサポート (他のすべての Dell コンピュータ)	02 481 92 88
	テクニカルサポートの FAX	02 481 92 95
	カスタマーケア	02 713 15 .65
	法人セールス	02 481 91 00
	FAX	02 481 92 99
代表電話番号	02 481 91 00	
ポーランド(ワルシャワ) 国際電話アクセスコード: 011 国番号: 48 市外局番: 22	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: pl_support_tech@dell.com	
	カスタマーサービスの電話	57 95 700
	カスタマーケア	57 95 999
	セールス	57 95 999
	カスタマーサービスの FAX	57 95 806
	受付の FAX	57 95 998
代表電話番号	57 95 999	
ポリビア	一般サポート	フリーダイヤル:800-10-0238
ポルトガル 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 351	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/pt/en/emaildell/	
	テクニカルサポート	707200149
	カスタマーケア	800 300 413
	セールス	800 300 410 または 800 300 411 または 800 300 412 または 21 422 07 10
FAX	21 424 01 12	
香港 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 852	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポートの電子メール: apsupport@dell.com	
	テクニカルサポート (Dimension および Inspiron)	2969 3188
	テクニカルサポート (OptiPlex, Latitude, Dell Precision)	2969 3191
	テクニカルサポート (PowerApp™, PowerEdge™, PowerConnect™, PowerVault™)	2969 3196
	カスタマーケア	3416 0910
	大口法人アカウント	3416 0907
	グローバルカスタマープログラム	3416 0908
	中規模企業部門	3416 0912
ホーム / スモールビジネス部門	2969 3105	
マカオ 国番号: 853	テクニカルサポート	フリーダイヤル:0800 105
	カスタマーサービス (中国、廈門)	34 160 910
	ダイレクトセールス (中国、廈門)	29 693 115
マレーシア(ペナン) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 60 市外局番: 4	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポート (Dell Precision, OptiPlex, Latitude)	フリーダイヤル:1 800 88 0193
	テクニカルサポート (Dimension, Inspiron, エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:1 800 88 1306
	テクニカルサポート (PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:1800 88 1386
	カスタマーサービス (マレーシア、ペナン)	04 633 4949
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:1 800 888 202
	法人セールス	フリーダイヤル:1 800 888 213
南アフリカ(ヨハネスブルグ)	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: dell_za_support@dell.com	
	ゴールドキュー	011 709 7713
	テクニカルサポート	011 709 7710
	カスタマーケア	011 709 7707
セールス	011 709 7700	

国際電話アクセスコード:	FAX	011 706 0495
09/091	代表電話番号	011 709 7700
国番号: 27	Dell アウトレットストア(デルの修理済みコンピュータ)	フリーダイヤル:1-888-798-7561
市外局番: 11	ソフトウェアおよび周辺機器のセールス	フリーダイヤル:1-800-671-3355
	交換部品販売	フリーダイヤル:1-800-357-3355
	拡張サービスと保証セールス	フリーダイヤル:1-800-247-4618
	FAX	フリーダイヤル:1-800-727-8320
	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーダイヤル:1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)
メキシコ 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 52	カスタマーテクニカルサポート	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383
	セールス	50-81-8800 または 01-800-888-3355
	カスタマーサービス	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383
	代表	50-81-8800 または 01-800-888-3355
モントセラト	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-278-6822
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート(米国、テキサス州オースチン)	512 728-4093
	カスタマーサービス(米国、テキサス州オースチン)	512 728-3619
	FAX(テクニカルサポートおよびカスタマーケア)(米国、テキサス州オースチン)	512 728-3883
	セールス(米国、テキサス州オースチン)	512 728-4397
	セールス部門 FAX(米国、テキサス州オースチン)	512 728-4600 または 512 728-3772
ルクセンブルグ 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 352	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: tech_be@dell.com	
	テクニカルサポート(ベルギー、ブリュッセル)	3420808075
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門(ベルギー、ブリュッセル)	フリーダイヤル:080016884
	法人セールス(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 91 00
	カスタマーケア(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 91 19
	FAX(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 92 99
代表電話番号(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 91 00	

[目次に戻る](#)

困ったときは

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

- [テクニカルサポート](#)
- [Dell 企業向けトレーニングおよび資格認証](#)
- [ご注文に関する問題](#)
- [製品情報](#)
- [保証期間中の修理または返品について](#)
- [お問い合わせになる前に](#)
- [デルの連絡先](#)

テクニカルサポート

技術上の問題でサポートが必要なときは、以下の手順に従ってください。

1. 「[システムのトラブルシューティング](#)」の手順を完了します。
2. システム診断プログラムを実行して、表示された情報を記録します。
3. [診断チェックリスト](#)を印刷し、必要事項を記入します。
4. デルのサポートウェブサイト(support.dell.com)には、インストールとトラブルシューティングに役立つ各種のオンラインサービスが用意されています。
詳細については、「[オンラインサービス](#)」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決されない場合は、デルのテクニカルサポートにお電話ください。

メモ: このときテクニカルサポート担当者がコンピュータの操作をお願いすることがあるので、できればシステムの電源を入れて、システムの近くの電話からデルへお問い合わせください。

メモ: デルのエクスプレスサービスコードシステムは、ご利用になれない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、Dell Accessories フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

テクニカルサポートにお問い合わせになるときは、「[テクニカルサポートサービス](#)」および「[お問い合わせになる前に](#)」の説明を参照してください。

メモ: 以下のサービスは、アメリカ以外ではご利用になれないこともあります。サービスに関する情報は、最寄りのデルへお問い合わせください。

オンラインサービス

デルのサポートサイトへは、support.dell.com でアクセスすることができます。また、support.dell.com のサイトで表示された地図上のお住まいの国をクリックすると、**サポートサイトへようこそ** ページが開きます。お使いのシステムの情報を入力し、サポートツールおよび情報にアクセスします。

インターネット上でのデルへのアクセスは、次のアドレスをご利用ください。

- 1 World Wide Web

www.dell.com/ (米国)

www.dell.com/ap/ (アジア / 太平洋諸国)

www.jp.dell.com/ (日本)

www.euro.dell.com (ヨーロッパ)

www.dell.com/la (ラテンアメリカ諸国)

www.dell.ca (カナダ)

- 1 Anonymous file transfer protocol(FTP)

[ftp.dell.com/](ftp://ftp.dell.com/)

user: anonymous としてログインし、パスワードには電子メールアドレスを使用してください。

- 1 サポートサイト

support.us.dell.com(米国)

apsupport@dell.com(アジア / 太平洋諸国)

support.jp.dell.com(日本)

support.euro.dell.com(ヨーロッパ)

1 オンライン見積りサービス

sales@dell.com

apmarketing@dell.com(アジア / 太平洋諸国)

sales_canada@dell.com(カナダ)

1 オンライン情報サービス

info@dell.com

FAX 情報サービス

オペレーティングシステムの再インストール情報など、技術的なサポート資料をお手持ちの FAX にお届けするサービスです。音声応答により、FAXBOX から必要な資料を注文することができます。

プッシュホン式の電話を使って、必要な資料を選択します。

FAX 情報サービスは、年中無休、毎日 24 時間いつでもご利用いただけます。資料は指定した FAX 番号宛に送信されます。このサービスの電話番号は「デルの連絡先」を参照してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、support.jp.dell.com にアクセスするか、24 時間納期案内電話サービスにお問い合わせください。電話サービスでは、録音された指示に従って、ご注文の製品の納期を確認することができます。このサービスの電話番号は「デルの連絡先」を参照してください。

テクニカルサポートサービス

デル製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。テクニカルサポートに電話をおかけになると、サポート担当者がお問い合わせの内容を確認するために、ご使用のシステムの詳細をお聞きすることがあります。サポート担当者はこの情報をもとに、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートにお問い合わせになる場合は、「[お問い合わせになる前に](#)」をお読みになってから、「デルの連絡先」を参照してください。

Dell 企業向けトレーニングおよび資格認証

デルでは、企業向けのトレーニングと資格認証を実施しています。詳細については、www.dell.com/training を参照してください。このサービスは、ご利用いただけない地域があります。

ご注文に関する問題

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題があれば、デルのカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際には、納品書または出荷伝票をご用意ください。このサービスの電話番号は「デルの連絡先」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルのウェブサイト www.dell.com をご覧ください。電話によるお問い合わせの場合は、「デルの連絡先」を参照してください。

保証期間中の修理または返品について

製品付属の『サービス & サポートのご案内』を参照してください。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号を箱の外側に明記してください。

電話番号については、「デルの連絡先」を参照してください。

2. 請求書のコピーと返品の理由を記したメモを同梱してください。

3. 診断チェックリストを含め、実行したテストを示す診断情報、およびシステム診断プログラムによって報告されたエラーメッセージがあれば、そのコピーを同梱してください。

4. 修理や交換ではなく費用の支払いを希望される場合は、返品する製品のアクセサリ(電源ケーブル、CD やディスクなどのメディア、およびマニュアルなど)も同梱してください。
5. 返品する機器の梱包には、元の(またはそれと同等の)梱包材と箱を使用してください。

送料はお客様のご負担となります。返品する製品が弊社に到着するまでのリスク、および製品に掛ける保険も、お客様のご負担となります。代引きでご購入いただいた製品の返品はお受けできません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ: お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードがあると、デルの電話自動サポートシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。

前もって**診断チェックリスト**にご記入ください。テクニカルサポートをご利用の際は、製品本体のラベルに記載されているエクスプレスサービスコードまたはサービスタグナンバーが必要になります。お電話をおかけいただくと、エクスプレスサービスコードを自動音声でお知らせいたします。エクスプレスサービスコードをもとにお客様の情報を確認し、デル担当者に電話をおつなぎ致します。エクスプレスサービスコードは、サービスタグナンバーを全桁数字に変換したデル製品の固有の管理番号です。製品本体のラベルに 8 桁から 11 桁までの数字のみの番号で記載されています。エクスプレスサービスコードが本体にない製品をお持ちのお客様のために、デル Web サポートページで変換ツールをご用意しております。サービスタグナンバーは、英数字混合の 5 桁もしくは 7 桁のデル製品の固有の管理番号です。サービスタグナンバーでもテクニカルサポートをご利用いただけますが、デル Web サポートページで変換したエクスプレスサービスコードをご用意の上、お電話いただくことをお勧めいたします。

警告: コンピュータ内部の作業を行う前に、「製品情報ガイド」を参照して、安全に関する注意事項について確認してください。

診断チェックリスト
名前:
日付:
住所:
電話番号:
サービスタグナンバー(コンピュータ背面のバーコードの番号):
エクスプレスサービスコード:
返品番号(デルのサポート技術者から提供された場合):
オペレーティングシステムとバージョン:
周辺機器:
拡張カード:
ネットワークに接続されていますか?はいいいえ
ネットワーク、バージョン、ネットワークカード:
プログラムとバージョン:
オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。できれば、各ファイルの内容を印刷してください。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してから、デルに電話してください。
エラーメッセージ、ビーブコードまたは診断コード:
問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順:

デルの連絡先

インターネット上でのデルへのアクセスには、次のアドレスをご利用ください。

- 1 www.dell.com
- 1 support.dell.com(テクニカルサポート)
- 1 premiersupport.dell.com (プレミア、プラチナ、ゴールドカスタマーを含む教育、政府、医療機関、中規模および大規模企業のカスタマー向けテクニカルサポート)

該当する国の Web アドレスについては、以下の表をご覧ください。

メモ: フリーダイヤルは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

メモ: 一部の国では、Dell Inspiron™ XPS コンピュータ専用のサービスを、該当する国について記載された専用の電話番号でご利用いただけます。Inspiron XPS コンピュータ専用の電話番号が記載されていない場合は、記載の弊社テクニカルサポートの番号にお問い合わせください。該当する番号におつなぎします。

デルへお問い合わせになる場合、次の表の電子アドレス、電話番号、およびコードをご利用ください。国際電話のかけ方については、国内または国際電話会社にお問い合わせください。

--	--	--

国(市)国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス内容、Web サイトおよび電子メールアドレス	市外局番市内番号、またはフリーダイヤル番号
アイルランド(チェリーウッド) 国際電話アクセスコード: 16 国番号: 353 市外局番: 1	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: dell_direct_support@dell.com	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	1850 200 722
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	1850 543 543
	イギリスのテクニカルサポート(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 908 0800
	ホームユーザーカスタマーケア	01 204 4014
	スモールビジネスのカスタマーケア	01 204 4014
	イギリスのカスタマーケア(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	1850 200 982
	法人カスタマーケア(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 907 4499
	アイルランドのセールス部門	01 204 4444
	イギリスのセールス部門(イギリス国内のみダイヤル可能)	0870 907 4000
	FAX / セールスの FAX	01 204 0103
代表電話番号	01 204 4444	
アルーバ	一般サポート	フリーダイヤル: 800-1578
アルゼンチン(ブエノスアイレス) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 54 市外局番: 11	Web サイト: www.dell.com.ar	
	電子メール: us_latam_services@dell.com	
	電子メール(デスクトップおよびノートブックコンピュータ): la-techsupport@dell.com	
	電子メール(サーバーおよび EMC® ストレージ製品): la_enterprise@dell.com	
	カスタマーケア	フリーダイヤル: 0-800-444-0730
	テクニカルサポート	フリーダイヤル: 0-800-444-0733
アングイラ アンティグアおよびバーブーダ	一般サポート	フリーダイヤル: 800-335-0031
	一般サポート	1-800-805-5924
	電子メール: dell_direct_support@dell.com	
イギリス(ブラックネル) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 44 市外局番: 1344	Web サイト: support.euro.dell.com	
	カスタマーケアの Web サイト: support.euro.dell.com/uk/en/ECare/Form/Home.asp	
	電子メール: dell_direct_support@dell.com	
	テクニカルサポート(法人 / 優先アカウント / PAD[従業員 1000 人以上])	0870 908 0500
	テクニカルサポート(ダイレクトおよび一般)	0870 908 0800
	グローバルアカウントカスタマーケア	01344 373 186
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	01344 373 185
	優先アカウントカスタマーケア(従業員 500~5000 人)	0870 906 0010
	中央政府機関カスタマーケア	01344 373 193
イギリス(ブラックネル) (続き)	地方政府機関および教育機関のカスタマーケア	01344 373 199
	医療機関のカスタマーケア	01344 373 194
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門	0870 907 4000
	法人 / 公共機関セクターのセールス部門	01344 860 456
	ホーム / スモールビジネスの FAX	0870 907 4006
イタリア(ミラノ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 39 市外局番: 02	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/it/it/emaildell/	
	ホーム / スモールビジネス	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 696 821 14
	FAX	02 696 821 13
	代表電話番号	02 696 821 12
	法人	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 577 825 55
FAX	02 575 035 30	
代表電話番号	02 577 821	
インド	テクニカルサポート	1600 33 8045
	セールス(大口法人アカウント)	1600 33 8044
	セールス(ホーム / スモールビジネス)	1600 33 8046

ウルグアイ	一般サポート	フリーダイヤル:000-413-598-2521
英領バージン諸島	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-278-6820
エクアドル	一般サポート	フリーダイヤル:999-119
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777
オーストラリア(シドニー) 国際電話アクセスコード: 0011 国番号: 61 市外局番: 2	電子メール(オーストラリア): au_tech_support@dell.com	
	電子メール(ニュージーランド): nz_tech_support@dell.com	
	ホーム / スモールビジネス	1-300-655-533
	政府機関 / 企業	フリーダイヤル:1-800-633-559
	PAD(優先アカウント部門)	フリーダイヤル:1-800-060-889
	カスタマーケア	フリーダイヤル:1-800-819-339
	テクニカルサポート(ノートブックおよびデスクトップ)	フリーダイヤル:1-300-655-533
	テクニカルサポート(サーバーとワークステーション)	フリーダイヤル:1-800-733-314
	法人セールス	フリーダイヤル:1-800-808-385
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:1-800-808-312
FAX	フリーダイヤル:1-800-818-341	
オーストリア(ウィーン) 国際電話アクセスコード: 900 国番号: 43 市外局番: 1	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: tech_support_central_europe@dell.com	
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門	0820 240 530 00
	ホーム / スモールビジネスの FAX	0820 240 530 49
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	0820 240 530 14
	優先アカウント / 法人カスタマーケア	0820 240 530 16
	ホーム / スモールビジネスのテクニカルサポート	0820 240 530 14
	優先アカウント / 法人テクニカルサポート	0660 8779
	代表電話番号	0820 240 530 00
オランダ(アムステルダム) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 31 市外局番: 20	Web サイト: support.euro.dell.com	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	020 674 45 94
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	020 674 45 00
	テクニカルサポートの FAX	020 674 47 66
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	020 674 42 00
	リレーショナルカスタマーケア	020 674 4325
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門	020 674 55 00
	リレーショナルセールス	020 674 50 00
	ホーム / スモールビジネスセールスの FAX	020 674 47 75
	リレーショナルセールスの FAX	020 674 47 50
	代表電話番号	020 674 50 00
代表 FAX	020 674 47 50	
オランダ領アンティル	一般サポート	001-800-882-1519
ガイアナ	一般サポート	フリーダイヤル:1-877-270-4609
カナダ(オンタリオ州ノースヨーク) 国際電話アクセスコード: 011	ご注文状況: www.dell.ca/ostatus	
	AutoTech(自動テクニカルサポート)	フリーダイヤル:1-800-247-9362
	カスタマーケア(店舗 / スモールオフィス)	フリーダイヤル:1-800-847-4096
	カスタマーケア(中規模および大規模企業、政府機関)	フリーダイヤル:1-800-326-9463
	テクニカルサポート(店舗 / スモールオフィス)	フリーダイヤル:1-800-847-4096
	テクニカルサポート(中規模および大規模企業、政府機関)	フリーダイヤル:1-800-387-5757
	テクニカルサポート(プリンタ、プロジェクタ、テレビ、ハンドヘルド、デジタルジュークボックス、ワイヤレス)	1-877-335-5767
	セールス(店舗 / スモールビジネス)	フリーダイヤル:1-800-387-5752
	セールス(中規模および大規模企業、政府機関)	フリーダイヤル:1-800-387-5755
	交換部品販売と拡張サービスセールス	1 866 440 3355
韓国(ソウル) 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 82 市外局番: 2	テクニカルサポート	フリーダイヤル:080-200-3800
	セールス	フリーダイヤル:080-200-3600
	カスタマーサービス(マレーシア、ペナン)	604 633 4949
	FAX	2194-6202
	代表電話番号	2194-6000
	テクニカルサポート(エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:080-200-3801
	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/gr/en/emaildell/	

ギリシャ 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 30	テクニカルサポート	00800-44 14 95 18
	ゴールドサービステクニカルサポート	00800-44 14 00 83
	代表電話番号	2108129810
	ゴールドサービス代表	2108129811
	セールス	2108129800
	FAX	2108129812
グアテマラ	一般サポート	1-800-999-0136
グレナダ	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-540-3355
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
ジャマイカ	一般サポート(ジャマイカ国内のみダイヤル可能)	1-800-682-3639
シンガポール 国際電話アクセスコード: 005 国番号: 65	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポート(Dimension™, Inspiron, エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:1800 394 7430
	テクニカルサポート(OptiPlex™, Latitude™, Dell Precision™)	フリーダイヤル:1800 394 7488
	テクニカルサポート(PowerApp™, PowerEdge™, PowerConnect™, PowerVault™)	フリーダイヤル:1800 394 7478
	カスタマーサービス(マレーシア, ペナン)	604 633 4949
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル: 1 800 394 7412
	法人セールス	フリーダイヤル:1 800 394 7419
スイス(ジュネーブ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 41 市外局番: 22	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: Tech_support_central_Europe@dell.com	
	フランス語圏の HSB および法人カスタマー向け電子メール: support.euro.dell.com/ch/fr/emaildell/	
	テクニカルサポート(ホーム / スモールビジネス)	0844 811 411
	テクニカルサポート(法人)	0844 822 844
	カスタマーケア(ホーム / スモールビジネス)	0848 802 202
	カスタマーケア(法人)	0848 821 721
	FAX	022 799 01 90
	代表電話番号	022 799 01 01
スウェーデン(アップランズヴェスビー) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 46 市外局番: 8	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/se/sv/emaildell/	
	テクニカルサポート	08 590 05 199
	リレーションナルカスタマーケア	08 590 05 642
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	08 587 70 527
	Employee Purchase Program(EPP)サポート	20 140 14 44
	テクニカルサポートの FAX	08 590 05 594
	セールス	08 590 05 185
スペイン(マドリード) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 34 市外局番: 91	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/es/es/emaildell/	
	ホーム / スモールビジネス	
	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 540
	セールス	902 118 541
	代表電話番号	902 118 541
	FAX	902 118 539
	法人	
	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 115 236
	代表電話番号	91 722 92 00
	FAX	91 722 95 83
スロバキア(ブラハ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 421	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: czech_dell@dell.com	
	テクニカルサポート	02 5441 5727
	カスタマーケア	420 22537 2707
	FAX	02 5441 8328
	テクニカルサポートの FAX	02 5441 8328
	代表電話番号(セールス)	02 5441 7585
セントクリストファーネイビス	一般サポート	フリーダイヤル:1-877-441-4731

セントビンセントグレナディーン	一般サポート	フリーダイヤル:1-877-270-4609
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
タークスアンドケコス諸島	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-540-3355
タイ 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 66	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポート (OptiPlex, Latitude, Dell Precision)	フリーダイヤル:1800 0060 07
	テクニカルサポート (PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:1800 0600 09
	カスタマーサービス (マレーシア, ペナン)	604 633 4949
	法人セールス	フリーダイヤル:1800 006 009
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:1800 006 006
台湾 国際電話アクセスコード: 002 国番号: 886	Web サイト: support.ap.dell.com	
	電子メール: ap_support@dell.com	
	テクニカルサポート (OptiPlex, Latitude, Inspiron, Dimension, エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:00801 86 1011
	テクニカルサポート (PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:00801 60 1256
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:00801 65 1228
	法人セールス	フリーダイヤル:00801 651 227
チェコ共和国 (プラハ) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 420	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: czech_dell@dell.com	
	テクニカルサポート	22537 2727
	カスタマーケア	22537 2707
	FAX	22537 2714
	テクニカルサポートの FAX	22537 2728
	代表電話番号	22537 2711
中国 (廈門) 国番号: 86 市外局番: 592	テクニカルサポートの Web サイト: support.dell.com.cn	
	テクニカルサポートの電子メール: cn_support@dell.com	
	カスタマーケアの電子メール: customer_cn@dell.com	
	テクニカルサポートの FAX	592 818 1350
	テクニカルサポート (Dell Dimension および Inspiron)	フリーダイヤル:800 858 2969
	テクニカルサポート (OptiPlex, Latitude, Dell Precision)	フリーダイヤル:800 858 0950
	テクニカルサポート (サーバーとストレージ)	フリーダイヤル:800 858 0960
	テクニカルサポート (プロジェクト, PDA, スイッチ, ルーターなど)	フリーダイヤル:800 858 2920
	テクニカルサポート (プリンタ)	フリーダイヤル:800 858 2311
	カスタマーケア	フリーダイヤル:800 858 2060
	カスタマーケアの FAX	592 818 1308
	ホーム / スモールビジネス	フリーダイヤル:800 858 2222
	優先アカウント部門	フリーダイヤル:800 858 2557
	大口法人アカウント (GCP)	フリーダイヤル: 800 858 2055
	大口法人アカウント (お得意様)	フリーダイヤル: 800 858 2628
	大口法人アカウント (北部)	フリーダイヤル:800 858 2999
大口法人アカウント (北部政府機関および教育機関)	フリーダイヤル:800 858 2955	
大口法人アカウント (東部)	フリーダイヤル:800 858 2020	
中国 (廈門) (続き)	大口法人アカウント (東部政府機関および教育機関)	フリーダイヤル:800 858 2669
	大口法人アカウント (キューチーム)	フリーダイヤル:800 858 2572
	大口法人アカウント (南部)	フリーダイヤル:800 858 2355
	大口法人アカウント (西部)	フリーダイヤル: 800 858 2811
	大口法人アカウント (交換部品)	フリーダイヤル:800 858 2621
チリ (サンティアゴ) 国番号: 56 市外局番: 2	セールス, カスタマーケア, テクニカルサポート	フリーダイヤル:1230-020-4823
デンマーク (コペンハーゲン) 国際電話アクセスコード: 00	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/dk/da/emaildell/	
	テクニカルサポート (Inspiron XPS コンピュータ専用)	7010 0074
	テクニカルサポート (他のすべての Dell コンピュータ)	7023 0182
	カスタマーケア (リレーションアル)	7023 0184
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	3287 5505

国番号: 45	代表電話番号(リレーショナル)	3287 1200
	代表 FAX(リレーショナル)	3287 1201
	代表電話番号(ホーム / スモールビジネス)	3287 5000
	代表 FAX(ホーム / スモールビジネス)	3287 5001
ドイツ(ランゲン) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 49 市外局番: 6103	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: tech_support_central_europe@dell.com	
	テクニカルサポート(Inspiron XPS コンピュータ専用)	06103 766-7222
	テクニカルサポート(他のすべての Dell コンピュータ)	06103 766-7200
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	0180-5-224400
	グローバルカスタマーケア	06103 766-9570
	優先アカウントカスタマーケア	06103 766-9420
	大口アカウントカスタマーケア	06103 766-9560
	公共機関アカウントカスタマーケア	06103 766-9555
	代表電話番号	06103 766-7000
東南アジア / 太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、セールス(マレーシア、ペナン)	604 633 4810
ドミニカ	一般サポート	フリーダイヤル: 1-866-278-6821
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
トリニダードトバゴ	一般サポート	1-800-805-8035
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006
日本(川崎) 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 81 市外局番: 44	Web サイト: support.jp.dell.com	
	テクニカルサポート(サーバー)	フリーダイヤル: 0120-198-498
	テクニカルサポート(海外から)(サーバー)	81-44-556-4162
	テクニカルサポート(Dimension および Inspiron)	フリーダイヤル: 0120-198-226
	テクニカルサポート(海外から)(Dimension および Inspiron)	81-44-520-1435
	テクニカルサポート(Dell Precision, OptiPlex, Latitude)	フリーダイヤル: 0120-198-433
	テクニカルサポート(海外から)(Dell Precision, OptiPlex, Latitude)	81-44-556-3894
	テクニカルサポート(PDA、プロジェクタ、プリンタ、ルーター)	フリーダイヤル: 0120-981-690
	テクニカルサポート(海外から)(PDA、プロジェクタ、プリンタ、ルーター)	81-44-556-3468
	FAX 情報サービス	044-556-3490
	24 時間納期案内サービス	044-556-3801
	カスタマーケア	044-556-4240
	ビジネスセールス本部(従業員数 400 人未満の企業のお客様)	044-556-1465
	法人営業本部(従業員数 400 人以上の企業のお客様)	044-556-3433
	エンタープライズ営業本部(従業員数 3500 人以上の企業のお客様)	044-556-3430
	パブリック営業部(官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関のお客様)	044-556-1469
	グローバル営業本部(Global Segment Japan)	044-556-3469
	個人のお客様	044-556-1760
	代表電話番号	044-556-4300
	ニュージーランド 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 64	電子メール(ニュージーランド): nz_tech_support@dell.com
電子メール(オーストラリア): au_tech_support@dell.com		
テクニカルサポート(デスクトップおよびノートブックコンピュータ)		フリーダイヤル: 0800 446 255
テクニカルサポート(サーバーとワークステーション)		フリーダイヤル: 0800 443 563
ホーム / スモールビジネス		0800 446 255
政府機関 / 企業		0800 444 617
セールス		0800 441 567
FAX	0800 441 566	
ノルウェー(リサケー) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 47	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/no/no/emaildell/	
	テクニカルサポート	671 16882
	リレーショナルカスタマーケア	671 17575
	ホーム / スモールビジネスのカスタマーケア	23162298
代表電話番号	671 16800	
FAX 代表	671 16865	
バーミューダ	一般サポート	1-800-342-0671
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
バハマ	一般サポート	フリーダイヤル: 1-866-278-6818
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066

フィンランド(ヘルシンキ)	Web サイト: support.euro.dell.com		
	電子メール: support.euro.dell.com/fi/fi/emaildell/		
	国際電話アクセスコード: 990	テクニカルサポート	09 253 313 60
	国番号: 358	カスタマーケア	09 253 313 38
	市外局番: 9	FAX	09 253 313 99
	代表電話番号	09 253 313 00	
フェルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545	
ブラジル	Web サイト: www.dell.com/br		
	国際電話アクセスコード: 00	カスタマーサポート、テクニカルサポート	0800 90 3355
	国番号: 55	テクニカルサポートの FAX	51 481 5470
	市外局番: 51	カスタマーケアの FAX	51 481 5480
		セールス	0800 90 3390
フランス(パリ)(モンペリエ)	Web サイト: support.euro.dell.com		
	電子メール: support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/		
		ホーム / スモールビジネス	
		テクニカルサポート (Inspiron XPS コンピュータ専用)	0825 387 129
		テクニカルサポート (他のすべての Dell コンピュータ)	0825 387 270
		カスタマーケア	0825 823 833
		代表電話番号	0825 004 700
	国際電話アクセスコード: 00	代表電話番号 (フランス国外から)	04 99 75 40 00
	国番号: 33	セールス	0825 004 700
	市外局番: (1) (4)	FAX	0825 004 701
		FAX (フランス国外から)	04 99 75 40 01
		法人	
		テクニカルサポート	0825 004 719
		カスタマーケア	0825 338 339
		代表電話番号	01 55 94 71 00
		セールス	01 55 94 71 00
		FAX	01 55 94 71 01
ブルネイ	カスタマーテクニカルサポート (マレーシア、ペナン)	604 633 4966	
	カスタマーサービス (マレーシア、ペナン)	604 633 4949	
	ダイレクトセールス (マレーシア、ペナン)	604 633 4955	
米国(テキサス州オーステン)	24 時間納期案内電話サービス	フリーダイヤル: 1-800-433-9014	
	AutoTech (ノートブックおよびデスクトップコンピュータ)	フリーダイヤル: 1-800-247-9362	
		個人向け (家庭およびホームオフィス用)	
	テクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-800-624-9896	
	カスタマーサービス	フリーダイヤル: 1-800-624-9897	
		フリーダイヤル: 1-877-Dellnet	
		DellNet サービスとサポート	(1-877-335-5638)
		社員購入プログラム (EPP)	フリーダイヤル: 1-800-695-8133
	国際電話アクセスコード: 011	金融サービスの Web サイト: www.dellfinancialservices.com	
	国番号: 1	金融サービス (リース / ローン)	フリーダイヤル: 1-877-577-3355
		金融サービス (デル優先アカウント [DPA])	フリーダイヤル: 1-800-283-2210
		ビジネス	
		カスタマーサービスとテクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-800-822-8965
		社員購入プログラム (EPP)	フリーダイヤル: 1-800-695-8133
		プリンタとプロジェクタのテクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-877-459-7298
	公共事業 (政府、教育、医療)		
	カスタマーサービスとテクニカルサポート	フリーダイヤル: 1-800-456-3355	
	社員購入プログラム (EPP)	フリーダイヤル: 1-800-234-1490	
米国(テキサス州オーステン) (続き)		フリーダイヤル: 1-800-289-3355	
	Dell セールス	またはフリーダイヤル: 1-800-879-3355	
		Dell アウトレットストア (デルの修理済みコンピュータ)	フリーダイヤル: 1-888-798-7561
		ソフトウェアおよび周辺機器のセールス	フリーダイヤル: 1-800-671-3355
		交換部品販売	フリーダイヤル: 1-800-357-3355
		拡張サービスと保証セールス	フリーダイヤル: 1-800-247-4618
	FAX	フリーダイヤル: 1-800-727-8320	

	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーダイヤル:1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)
米領バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ベルギー(ブリュッセル) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 32 市外局番: 2	Web サイト: support.euro.dell.com	
	フランス語圏のカスタマー向け電子メール: support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/	
	テクニカルサポート (Inspiron XPS コンピュータ専用)	02 481 92 96
	テクニカルサポート (他のすべての Dell コンピュータ)	02 481 92 88
	テクニカルサポートの FAX	02 481 92 95
	カスタマーケア	02 713 15 .65
	法人セールス	02 481 91 00
	FAX	02 481 92 99
代表電話番号	02 481 91 00	
ポーランド(ワルシャワ) 国際電話アクセスコード: 011 国番号: 48 市外局番: 22	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: pl_support_tech@dell.com	
	カスタマーサービスの電話	57 95 700
	カスタマーケア	57 95 999
	セールス	57 95 999
	カスタマーサービスの FAX	57 95 806
	受付の FAX	57 95 998
代表電話番号	57 95 999	
ポリビア	一般サポート	フリーダイヤル:800-10-0238
ポルトガル 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 351	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: support.euro.dell.com/pt/en/emaildell/	
	テクニカルサポート	707200149
	カスタマーケア	800 300 413
	セールス	800 300 410 または 800 300 411 または 800 300 412 または 21 422 07 10
FAX	21 424 01 12	
香港 国際電話アクセスコード: 001 国番号: 852	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポートの電子メール: apsupport@dell.com	
	テクニカルサポート (Dimension および Inspiron)	2969 3188
	テクニカルサポート (OptiPlex, Latitude, Dell Precision)	2969 3191
	テクニカルサポート (PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	2969 3196
	カスタマーケア	3416 0910
	大口法人アカウント	3416 0907
	グローバルカスタマープログラム	3416 0908
	中規模企業部門	3416 0912
ホーム / スモールビジネス部門	2969 3105	
マカオ 国番号: 853	テクニカルサポート	フリーダイヤル:0800 105
	カスタマーサービス (中国、廈門)	34 160 910
	ダイレクトセールス (中国、廈門)	29 693 115
マレーシア(ペナン) 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 60 市外局番: 4	Web サイト: support.ap.dell.com	
	テクニカルサポート (Dell Precision, OptiPlex, Latitude)	フリーダイヤル:1 800 88 0193
	テクニカルサポート (Dimension, Inspiron, エレクトロニクスとアクセサリ)	フリーダイヤル:1 800 88 1306
	テクニカルサポート (PowerApp, PowerEdge, PowerConnect, PowerVault)	フリーダイヤル:1800 88 1386
	カスタマーサービス (マレーシア、ペナン)	04 633 4949
	ダイレクトセールス	フリーダイヤル:1 800 888 202
法人セールス	フリーダイヤル:1 800 888 213	
南アフリカ(ヨハネスブルグ) 国際電話アクセスコード:	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: dell_za_support@dell.com	
	ゴールドキュー	011 709 7713
	テクニカルサポート	011 709 7710
	カスタマーケア	011 709 7707
	セールス	011 709 7700
FAX	011 706 0495	

09/091 国番号: 27 市外局番: 11	代表電話番号	011 709 7700
	Dell アウトレットストア(デルの修理済みコンピュータ)	フリーダイヤル:1-888-798-7561
	ソフトウェアおよび周辺機器のセールス	フリーダイヤル:1-800-671-3355
	交換部品販売	フリーダイヤル:1-800-357-3355
	拡張サービスと保証セールス	フリーダイヤル:1-800-247-4618
	FAX	フリーダイヤル:1-800-727-8320
	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーダイヤル:1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)
メキシコ 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 52	カスタマーテクニカルサポート	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383
	セールス	50-81-8800 または 01-800-888-3355
	カスタマーサービス	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383
	代表	50-81-8800 または 01-800-888-3355
モントセラト	一般サポート	フリーダイヤル:1-866-278-6822
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート(米国、テキサス州オースチン)	512 728-4093
	カスタマーサービス(米国、テキサス州オースチン)	512 728-3619
	FAX(テクニカルサポートおよびカスタマーケア)(米国、テキサス州オースチン)	512 728-3883
	セールス(米国、テキサス州オースチン)	512 728-4397
	セールス部門 FAX(米国、テキサス州オースチン)	512 728-4600 または 512 728-3772
ルクセンブルグ 国際電話アクセスコード: 00 国番号: 352	Web サイト: support.euro.dell.com	
	電子メール: tech_be@dell.com	
	テクニカルサポート(ベルギー、ブリュッセル)	3420808075
	ホーム / スモールビジネスのセールス部門(ベルギー、ブリュッセル)	フリーダイヤル:080016884
	法人セールス(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 91 00
	カスタマーケア(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 91 19
	FAX(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 92 99
代表電話番号(ベルギー、ブリュッセル)	02 481 91 00	

[メモ、注意および警告](#)

[目次に戻る](#)

Dell™ PowerEdge™ 830 システム インストール & トラブルシューティングガイド

 **メモ:** コンピュータを使いやすいするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

略語の説明は、『ユーザーズガイド』の「用語集」を参照してください。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。
2005 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用されている商標について: Dell, DELL ロゴ, PowerEdge, PowerVault, Dell OpenManage, Dimension, Inspiron, OptiPlex, Latitude, Dell Precision, PowerApp, PowerConnect, および DellNet は Dell Inc. の商標です。EMC は EMC Corporation の登録商標です。

本書では、必要に応じて上記以外の商標や会社名が使用されている場合がありますが、これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

2009 年 9 月 P/N W8476 Rev. A02

[目次に戻る](#)